

令和元年度訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業

「石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型 山陰旅行商品開発事業」 業務実施報告書

令和2年3月
中国運輸局



株式会社近畿日本ツーリスト中国四国
代表取締役社長 船場誠吾
〒730-0032 広島県広島市中区立町1-24 有信ビル
TEL 082-225-6503 FAX 082-227-2810

本企画書は知的財産権保護、個人情報保護等の理由から、本企画書は関係社外秘にてお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。

（１）業務名及び概要

令和元年度 訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業
「石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型 山陰旅行商品開発事業」

（２）業務内容等

【業務の背景・目的】

本事業は、欧・米・豪市場を中心とした、海外旅行には頻繁に行くが日本を旅行先として認知・意識していない層をターゲットとした、観光庁・JNTO による情報発信「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」に活用できる新たな滞在型コンテンツ等について、中国運輸局と DMO 等が連携して、令和 2 年度に販売が見込まれる水準となるよう、令和元年度中にコンテンツを創出することを目的とした事業である。

山陰の伝統芸能である石見神楽、雲南・奥出雲地方の 鉄のルーツをテーマとしたコンテンツの磨き上げを行う。加えて、石見地方や雲南・奥出雲地方を周遊できるコンテンツの造成を行う。

【業務内容】

①地域資源に関する調査

欧米豪をメインとする外国人旅行者が十分に堪能できるような滞在型の観光コンテンツを検討するため、欧米豪をメインとする外国人の招請、アンケートの実施等により、石見神楽と鉄のルーツに関する調査を行った。調査前は現地アドバイザー同行の元事前視察を行った。また、調査中に各テーマ関係者へお声掛けをし、意見交換会も実施した。

②個別事業者訪問ヒアリング

観光素材・受入環境に係る現状の認識・及びブラッシュアップのため、対象となるコンテンツ所在の市町村・関係自治体・観光事業者へ個別ヒアリングを行った。

③有識者の意見・助言の反映

外国人有識者及び観光庁専門家等を構成員とし、意見交換を通じて現状のコンテンツに対する助言を得た。

④商品開発会議(報告会)

3. の有識者会議によって得られた助言及び今後のブラッシュアップ方針について対象となるコンテンツ所在の市町村・関係自治体・観光事業者へ報告を行った。

⑤モニターツアーの催行

有識者会議後に開発したコンテンツの課題抽出を目的として欧米豪をメインとする外国人を対象としたモニターツアーを実施した。

⑥検討会の開催

造成したコンテンツを組み込んだ旅行商品の開発に向け、関係者（山陰DMO、対象となるコンテンツ所在の市町村、及び中国運輸局）による検討会を開催した。

—実施概要—

1. 実施日程 令和元年 8月5日（月）～8月8日（木）

2. 構成人員（敬称略）

- | | | |
|-----------------|-----------|----------------------|
| (1) 外国人調査員： | ポール・マーティン | 日本刀専門家・イギリス出身 |
| | ピュウッコ・アンニ | ハートランドジャパン社・フィンランド出身 |
| (2) 山陰インバウンド機構： | 松村 努 | シニアマネージャー |
| (3) 現地アドバイザー： | 小見波 泰秀 | Matsue-Works 代表 |
| (4) 近畿日本ツーリスト： | 弥勒院 琢磨 | 山陰支店 支店長 |
| | 桑田 万樹 | 中国四国地域交流センター支店 |

<備考>

- ・モニターツアー実施前に事前視察を現地アドバイザー同行の元行った。
- ・調査ツアーでは各地域にて自治体・関係事業者の担当者アテンド有（行程参照）
- ・意見交換会のみなど一部参加者有（意見交換会参加者名簿参照）

①地域資源に関する調査



配布資料関連

■当日配布資料一式



地域資源調査ツアー

～石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型 山陰旅行商品開発事業～

関係資料

2019.08.05 Mon～08.08 Thu





山陰支店 支店長 弥勒院
Mobile 090-5703-6274

1日目	コンテンツファクトシート	No 01
施設名所	糸原記念館	
住所	島根県に多郡奥出雲町大谷856	
施設概要	奥出雲の松江藩元御用邸として知られる。糸原家に伝承してきた史料を収蔵・展示する歴史資料館。隣接して邸宅・庭園・洗心乃路も公開されている。 鉄師屋敷として藩及び奥出雲の鉄行政に關与。たたら1か所、煎治屋2か所を經營して、明治初期の記録では、たたらと煎治にたずさわる直接従業員67人、砂鉄採取などの間接従業員800人を擁していた。記念館の奥半にある糸原家敷地内には、自然の条件を借受した出雲流庭園がある。また平成21年(2009)秋よりは、奥出雲の山野草を植栽した林間散策路“洗心乃路”も公開されている。これらを合わせ見ると、かつての鉄師の暮らしが復元することができる。 http://itoharas.com/	
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 各施設の見学、散策 〈価格〉 大人¥1,000 大・高生¥700 中・小生¥300
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉

1日目	コンテンツファクトシート	No 02
施設名所	姫のそば ゆかり庵	
住所	島根県に多郡奥出雲町福原2128-1	
施設概要	奥出雲町の福田神社事務所で運営されている食事処。地元の農家の方が種で収穫したそば、にきりなどの食材で料理を提供している。 http://www.kankou-shimane.com/yokubari/archives/reco/%E5%A7%B8%E3%81%A%E3%81%9D%E3%81%B0%E3%80%80%E3%82%86%E3%81%B%E3%82%8A%E5%B5%B5 名物の出雲そばにもきり元々はたたら製鉄の際の鉄穴流しを行った跡地で栽培されたのが始まり。たたらにゆかりのある食物でもある。福田神社はスサノオがヤマノオロチを退治して守った福田姫を祭った神社。	
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 そば定食など 〈価格〉 ¥780～
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉

1日目	コンテンツファクトシート	No 03
施設名所	奥出雲おろち号トロッコ列車	
住所	JR木次線	
施設概要	出雲神話の舞台・奥出雲の山あいを走り抜けるトロッコ列車「奥出雲おろち号」。 ガラスや壁のない、大きく開放された車からはさわやかな風が通り抜ける。爽快なパノラマです。新緑の季節や紅葉の時期の結果を求めて来られる観光客はもとより、特設のある車内やトロノ観音、スイッチバックなど、鉄道マニアからも人気を集めている。 http://www.hikawa-summit.info/orochi/index.html	
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 4月から11月の金、土、日、祝日運行 GW、夏季、紅葉シーズンは毎日運行。 1日1往復(木次～備後落合) 要予約。 〈価格〉 乗車券+指定席料金
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉

①地域資源に関する調査



配布資料関連

■当日配布資料一式

1日目		コンテンツファクトシート	No 04
施設名所	そろばんと工芸の館		
住所	〒699-1822 島根県出雲郡雲町下橋田76番地5		
施設概要	島根県の伝統的工芸品「雲州そろばん」。その起こりは江戸時代後期まで遡り、最盛期(1967〜72年)には、100万丁超のそろばんを生産していたといえます。 ここ「そろばんと工芸の館」は製造工場とショールームを兼ねて運営。そろばんの珠を貫く細い縦横「ケタ」などの材料から、小さなそろばん珠まで、全工程のほとんどが伝統の技による手作業で、目の前で超熟練工の芸術的なそろばん造りを見ることが出来ます。		
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 そろばん職人と同じやり方で、本物と同じ材料を使い118桁のそろばんを作ります。完成したそろばんはお持ち帰りいただけます。 〈価格〉	
ミニそろばん製作体験			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	

1日目		コンテンツファクトシート	No 05
施設名所	可部屋集成館 榎井家		
住所	島根県出雲郡雲町上阿井1655		
施設概要	可部屋集成館は、島根の旧家で松江藩の鉄師頭取であった榎井家に伝えられてきた。たたら製鉄の道具や民族資料、藩主お成りの際に使用された調度品等を展示している歴史資料館。 榎井家は大阪夏の陣の後、広島で武將 福島正則に仕えて広島郊外の可部郷に住み、鉄山業を営んだ。その後出雲の上阿井に移り住んで、良質な鉄を作ることに成功し、松江藩に取り立てられて鉄師として隆盛を極めた。 可部屋集成館に隣接する榎井家の屋敷は国の重要文化財に指定されており、かつては松江藩主の本陣室にもなっていた。庭は松江藩6代藩主松平不昧公の時代に造られたもので、池が流れ、新緑や紅葉の時期には、見事な美しさとなる。山深い地ではあるものの、たたら製鉄が如何に重要な産業であったか、またそれと如何に鉄を成したかを知ることができる場所である。		
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 榎井家の庭園を望む座敷で、お盆立てによる抹茶の提供を受けることができる。 〈価格〉 ¥2,000	
榎井家座敷での呈茶			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	

2日目		コンテンツファクトシート	No 06
施設名所	奥出雲の棚田景観		
住所	島根県出雲郡雲町 各所		
施設概要	奥出雲町には、鉄穴流しの跡地につくられた棚田が広がっています。鉄穴流しの跡に湧き出た湧水が、奥出雲の棚田を10000本の灯りで照らすイベントです。ライトアップして立体的な棚田が美しく輝いて見えます。春と秋の2回行われます。 ブランド米として有名な「にき米」は、奥出雲の主にこうした棚田で作られています。		
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 たたら製鉄の鉄穴流しが起源の奥出雲町追分(おいたに)地区の棚田を10000本の灯りで照らすイベントです。ライトアップして立体的な棚田が美しく輝いて見えます。春と秋の2回行われます。 〈価格〉 無料	
棚田のライトアップイベント(期間限定)			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	

2日目		コンテンツファクトシート	No 07
施設名所	川島忠孝刃物製作所		
住所	島根県出雲郡雲町三成712-7		
施設概要	奥出雲地方では古くから「たたら」製鉄により鉄の生産が盛んに行われ、その鉄を使った農具刃物造りも盛んに行われてきました。雲州忠孝刃物は、明治生まれの川島村太郎から続く鍛冶職人の一門です。二代目の善左衛門により「雲州忠孝」を創業し、平成元年より現在の四代目が伝統の技を引き継いでいます。地域の人の多様なニーズに合わせて、多くの種類の刃物をつくっており、その数は40種類を超えるほどです。玉鋼と和鉄を材料に鍛造し、すぐれた切れ味を特徴としており、日用使いのほかにも、鎌や鋸といった農機具や美術刀剣の製作も手がけています。		
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 ご家庭で幅広く使われる「三徳包丁」を自分の手で作り上げる体験です。できた包丁に自分の名前を入れてもらうことも可能です。 〈価格〉 ¥13,000	
包丁製作体験			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉	

①地域資源に関する調査



配布資料関連

■当日配布資料一式

2日目		コンテンツファクトシート		№ 08	
施設名所	鉄の歴史博物館				
住所	雲南市吉田町吉田2533				
施設概要	鉄師御三家の一つ、田部家の本拠地である雲南市吉田町にある博物館。館内は、「たたら製鉄とその技法」をテーマにした1号館と、「鉄山経営と製鉄集団」をテーマにした2号館に分かれ、豊富な資料とともに田部氏のたたら製鉄操業にまつわる展示がされている。ここで上映される「和銅風土記」の映像はたたら製鉄の記録として貴重なもの。 http://www.tetsunor-ekishimura.or.jp/history				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			

2日目		コンテンツファクトシート		№ 09	
施設名所	雲南吉田の街並み				
住所	〒690-2801雲南市吉田町吉田				
施設概要	鉄の歴史博物館を含む、田部家の本家のあるたたら製鉄によって作られた街並み。吉田川に沿ったゆるやかな斜面に形成された吉田町の町並みは田部家の土蔵群や邸宅に始まり、たたら製鉄で栄えた往時を偲ばせる町並みを残していますが、泰末の慶応元年(1865)に田部家より出火した大火によって吉田町は一変消滅し、その後再建された町並みが今に残るそのものです。 https://www.unnan-kankou.jp/contents/spot/112				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			

2日目		コンテンツファクトシート		№ 10	
施設名所	菅谷たたら山内				
住所	島根県雲南市吉田町吉田4210-2				
施設概要	全国で唯一現存する江戸時代の製鉄工場です。吉田町で高炭式製鉄が始まったのは、約300年前。最盛期には、2000人もの従事者が働いていたといわれます。 菅谷高原は、宝暦元年(1751)から大正10年(1921)までの170年間、操業が続けられていました。昭和42年(1967)に重要有形民俗文化財(菅谷たたら山内)に指定。老朽化が進んでいた建物は、文化庁の指導を得て本格的な保存整備が行われています。 ちなみに山内(さんない)とは、高炭をほしめとする関連施設や、たたら製鉄の従事者が暮らす集落一帯を称した呼び名です。 http://www.tetsunor-ekishimura.or.jp/sugaya				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			

2日目		コンテンツファクトシート		№ 11	
施設名所	掛合酒造資料館				
住所	島根県雲南市掛合町掛合955-6				
施設概要	古くから酒造りをし、第74代内閣総理大臣・竹下登氏の生家である「竹下本店」の酒蔵を改築し、平成17年裏にオープンした「けやき酒造資料館」。館内には昔の酒造りの道具等が展示してあり、日本酒の醸造過程を学ぶことができます。 地酒の試飲コーナーや地元特産品が販売されているほか、地元有志「ふるさとの酒を作る会」が毎年通っている「日倉のいずみ」の完成に合わせ新酒利酒会(12月下旬ごろ)やアコースティックギターやジャズバンドによる酒蔵コンサート(7月〜8月ごろ)などのイベントも開催されています。 https://www.unnan-kankou.jp/contents/spot/121				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉			
		〈価格〉			

①地域資源に関する調査



配布資料関連

■当日配布資料一式

3日目		コンテンツファクトシート		No. 12	
施設名所	佐渡村衣裳店				
住所	〒699-3226 島根県浜田市三隅町岡見1212				
施設概要	島根県浜田市にある神楽衣裳製作の工房。オーナーの佐渡村氏自身も石見神楽の演奏者で、そもそも自分の神楽団が使用する衣裳の修理や製作を請け負ったことからこの衣裳店がスタートしています。石州半紙の蛇半紙にオリジナルの型を写しつけるという昔から伝わる手法を用い、別珍の生地にも刺繍や「クモモチ」を重ねて衣裳は製作されます。 工房での作業風景の見学と、金糸の刺繍の体験などをさせて頂くことが可能。また近くに有神楽団の稽古場で衣裳の着付け体験もすることが出来ます。				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		

3日目		コンテンツファクトシート		No. 13	
施設名所	風のえんがわ				
住所	〒699-2841 島根県江津市後地町2398				
施設概要	二階建ての古民家カフェ。休日は田舎ツーリズムの体験ができるほか、フリーマーケットや手作り教室などのイベントも開催しています。オーナーの多田さんはシフであることから、フランスク上の料理体験が楽しめます。どぜうは生地でつくられ、シェフ特製のトマトソースをかけた、地元の野菜などをトッピングし、ほかに味噌や醤油づくしの季節限定の料理体験や畑で野菜や果物の収穫体験もできます。また「風のえんがわ」のシンボルとなっている庭の大きな木にはツリーハウスもあります。				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉	オーナーの指導の下、地元の食材を使用した料理の体験。畑での収穫体験も可能。		
手作り料理教室		〈価格〉			
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		

3日目		コンテンツファクトシート		No. 14	
施設名所	江津勝地半紙				
住所	島根県江津市桜江町長谷2896 風の国 風の工房				
施設概要	江戸時代から続く石州山半紙と呼ばれる和紙の、現存する唯一の工房。石州半紙は神楽団を製作する際に使用される和紙。江津郊外にある「風の国」の中にあるモダンな工房で、継承者である佐々木さんご夫妻が伝統的な製法による和紙の製作と商品開発を行っている。和紙を使った折り紙、最近では描くことと呼ばれる描専用のペンドット、ユニークな商品が多数。 工房では和紙の手漉き体験と、漉いた和紙でランプ、うちわなどを製作するワークショップを開催。季節によっては和紙の原料である楮の皮漉き体験もできる。				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉	紙漉き体験は、園内で採れた草花を自由にアレンジして、自分だけの絵のりや、色紙、うちわ、ランプなどに仕上げます。本格的な流し好きの体験も可能。		
和紙の手漉き体験と和紙を使った商品づくり体験		〈価格〉	¥1,000～		
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		

3日目		コンテンツファクトシート		No. 15	
施設名所	温泉津温泉				
住所	島根県大田市温泉津町温泉津				
施設概要	温泉津温泉があるのは、島根県中部の大田(おた)市。市内には世界遺産「石見銀山」があります。戦国～江戸時代に銀を運び出す街道の一角だった温泉津も世界遺産登録地区の一部で、昔ながらの風情を残す町並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。温泉津温泉には約1,300年の歴史があり、昔から「万病に効力がある」と言われ、原爆治療にも活用された湯治場です。大正時代の建物が残る外湯、「薬師湯」は、日本温泉協会が実施する天然温泉審査において、全6項目で最高評価の「オール6」を取得した源泉100%が湧き出る温泉。 毎週土曜日の夜には温泉場の中にある龍野前神社で石見神楽の公演が行われます。神楽公演は依頼公演も可能。				
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉	〈価格〉		

①地域資源に関する調査



配布資料関連

■当日配布資料一式

4日目	コンテンツファクトシート	No. 16
施設名所	小林神楽面工房	
住所	鳥根県 大田市 温泉津町小浜イ 308番地2	
施設概要	石見の温泉津温泉にある神楽面の工房。代表の小林氏は自身も温泉津の石見神楽の社中で30年以上のキャリアを持つ。毎年秋には近くの福光海岸で神楽の公演も行っている。 http://www.kobayashi-kobo.jp/ 神楽面は和紙で作られているが、その製作工程を見学すると同時に実際に製作作業の一部を手伝っていただくことが可能。また、出来上がった神楽面の絵付け体験も行うことができ、石見神楽の歴史や変遷、伝統などについてのお話を伺うことができる。	
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 https://gocochi.com/archives/1131 神楽面の絵付け体験。所要時間は15～20時間程度。
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉 ¥ 8,500
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉

4日目	コンテンツファクトシート	No. 17
施設名所	鍛冶工房弘光	
住所		
施設概要	鍛冶工房 弘光は、江戸時代より鍛冶業を営み、打刃物や小農器具などを作るとともに、刀剣鍛冶によって日本刀などを作っていた。工房の中にずらりと並んでいる様々な形状の工具は、自分たちで使った手先が良いため、先達からそれぞれ作られたものに合わせて全て手作りされたもの。現在は、灯台を中心とした工芸品、インテリア用品などをメインに作っている。11代目の小森宗相さんによる鍛冶のお話、工房の見学とともに、鍛冶の体験を行い、燭台、風鈴等を製作することができる。 http://kai-hiromitsu.com/	
提供コンテンツ①	〈画像〉	〈内容〉 小森さんの指導の下、燭台、風鈴等を製作する。所要時間3時間～。
提供コンテンツ②	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉 内容によって相談。
提供コンテンツ③	〈画像〉	〈内容〉 〈価格〉

1日目	評価シート				
コンテンツNo	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力
1 糸原記念館	〈コメント〉				
2 姫のそばゆかり庵	〈コメント〉				
3 奥出雲 おうち号 トロッコ列車	〈コメント〉				
4 そろばんと 工芸の館	〈コメント〉				
5 可部屋 集成館 桜井家	〈コメント〉				

※総括評価で下記項目について評価をお願いします。

○ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？

○市場性……欧米客を中心としたインバウンド市場で流通する内容か？

○リーズナブル……価格に納得感があるか？

○参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルはないか？

○供給力……旅行者の需要に対して十分に対応可能か？

2日目	評価シート				
コンテンツNo	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力
6 奥出雲の 棚田景観	〈コメント〉				
7 川島忠善 刃物製作所	〈コメント〉				
8 鉄の歴史 博物館	〈コメント〉				
9 雲南吉田の 街並み	〈コメント〉				
10 菅谷たたら 山内	〈コメント〉				
11 排合/酒造 資料館	〈コメント〉				

※総括評価で下記項目について評価をお願いします。

○ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？

○市場性……欧米客を中心としたインバウンド市場で流通する内容か？

○リーズナブル……価格に納得感があるか？

○参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルはないか？

○供給力……旅行者の需要に対して十分に対応可能か？

①地域資源に関する調査



配布資料関連

■当日配布資料一式

3日目		評価シート				
コンテンツNo	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	
12 佐渡村 衣裳店	(コメント)					
13 風の えんがわ	(コメント)					
14 江津勝地 半紙	(コメント)					
15 温泉津温泉	(コメント)					

※段階評価で下記項目について評価をお願いします。

○ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？
○市場性……欧米客を中心としたインバウンド市場で流通する内容か？
○リーズナブル……価格に納得感があるか？
○参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルはないか？
○供給力……旅行者の需要に対して十分に対応可能か？

4日目		評価シート				
コンテンツNo	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	
16 小林神楽 面工房	(コメント)					
17 鍛冶工房 弘光	(コメント)					

※段階評価で下記項目について評価をお願いします。

○ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？
○市場性……欧米客を中心としたインバウンド市場で流通する内容か？
○リーズナブル……価格に納得感があるか？
○参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルはないか？
○供給力……旅行者の需要に対して十分に対応可能か？

調査ツアー(8/3~8/5)行程表

	時刻	行程(案)	コンテンツシート	確認	同行
8月5日	9:30	出雲空港出発			
	10:30~11:30	糸原記念館 視察	NO.1	OK	奥出雲町観光協会 サミナー
	11:45~12:45	屋敷(蛸のそばゆかり庵)	NO.2	OK	
	13:27~14:30	奥出雲おろち号乗車(三井野原-出雲横田)	NO.3	OK	
	14:35~15:30	そろばんと工芸の館視察	NO.4	OK	
8月6日	16:00~17:00	可部歴史民俗館視察、桜井家視察と抹茶のふるまい	NO.5	OK 休日開館	奥出雲町観光協会 サミナー(川島忠善刃物まで) 雲南市観光振興課 鈴木 (鉄の歴史博物館より)
	17:30	玉嶋山荘チェックイン、宿泊 http://tamamine.jp/		OK、7部屋確保	
	8:15	チェックアウト			
	8:40~9:20	福頼の棚田視察	NO.6	OK	
	9:45~10:45	川島忠善刃物 視察	NO.7	OK	
	11:15~12:15	鉄の歴史博物館視察	NO.8	OK	
	12:20~13:20	屋敷(割烹すき原)	NO.9	OK	
	13:20~14:20	吉田の街並み視察	NO.10	OK	
	14:30~15:30	聯合たたら視察	NO.11	OK	
	15:40~16:30	出雲清造資料館視察			
	17:30	出雲グリーンパッチホテル 泊		OK、7部屋確保	
8月7日	8:30	チェックアウト			※9:10浜田駅着 運輸局土居さん 合流(バス) ※16:00鎌倉荘着 KNT尾木合流 (レンタカー) ※20:00夜神楽着 KNT富澤 (レンタカー)
	10:30~11:45	浜田 佐渡村木楽店視察	NO.12	OK	
	12:40~13:40	屋敷(江津風のえんがわ)	NO.13	OK	
	14:15~15:15	江津 勝地半紙視察 紙漉き体験	NO.14	OK	
	16:00	鎌倉荘 チェックイン		OK 7部屋確保	
	16:30~18:00	意見交換会(鎌倉荘)		OK	
	18:30~21:00	夜神楽公演(依頼公演)、温泉津温泉	NO.15	OK	
	20:00~21:00	チェックアウト			
8月8日	8:00	小林神楽面工房視察	NO.16	OK	※8:00頃小林神楽面工房着 KNT富澤 合流(レンタカー)
	8:00~9:30	鍛冶工房弘光視察	NO.17	OK	
	11:30~12:30	屋敷(紅葉館) http://www.kouyokan.co.jp/index.html		OK	
	13:00~14:00	意見交換会(紅葉館)		OK	
	14:00~15:30				
		(尾木レンタカー)アンニ氏を米子空港への送迎 参考:16:55米子—ANA388—羽田18:25			
		(弥勒丸レンタカー)ポール氏を七瀬港への送迎 参考:七瀬港16:50発—西郷17:59—釜浦18:36—別府18:49			
		(富澤レンタカー)土居氏、松村さんを米子駅への送迎 参考:米子駅17:00—広島駅			

ルートマップ 8/5 <https://goo.gl/maps/UJgQpxwzgzL3bc8>
8/6 <https://goo.gl/maps/eND0x6rYAvvCn1A>
8/7 <https://goo.gl/maps/vUTKusEUEDEWHsU7>
8/8 <https://goo.gl/maps/3d9N9HQUnNqfFYr7>

配布資料関連

■当日配布資料一式（テーマ説明書）

テーマ説明書：「石見神楽」・「たたら」のテーマについて初心者・訪日旅行者でもわかっていただけるよう、概要や歴史を記載・翻訳を行った。



Izumo Tatara Chronicle A Thousand Years of Iron

STORY

The Izumo region in Japan's Shimane Prefecture is the only place in the world where the flame of the tatara, a traditional iron-smelting furnace, continues to burn. The region's iron industry was a sustainable one; the mountains excavated for iron sand were turned into expanses of rice fields, and the charcoal that fueled the furnace was made from trees whose land was reforested. The iron trade brought literature and goods from all over Japan, fostering a regional culture as brilliant as Kyoto's. Today, the Izumo region continues its tradition of iron making, a story begun by its predecessors 1000 years ago.

AREA

► Unnan, Yasugi cities, Oku Izumo town (Shimane Prefecture)

The Beginning of Tatara Ironworks



Over 1400 years ago in the Izumo region of eastern Shimane, a process of making iron from iron sand and charcoal called "tatara" thrived. In particular, the large forests around Okuizumo provided high-quality iron sand and charcoal fuel which attracted skilled iron makers.

Tatara and the Environment



Miners chipped away at mountains to gather iron sand. This land was then reused as rice fields. Water channels that were used to filter the iron sand are now used for agricultural irrigation. You can see the result at the terraced rice fields of Okuizumo.

Iron sand and charcoal (used for fuel) were amassed at the ironworks in a village called "Sannai," meaning "in the mountains." It was a small mining town consisting of 100 to 200 miners and iron makers. Sugaya Tatara Ironworks in Yoshida in Unnan is the only such town remaining where workers lived at the time.



Tatara Ironworks Created New Culture and Industry

People from all over the country gathered in the region due to the iron trade, and they brought their culture with them.

The port area of Yasugi, where finished iron was sent to be shipped, became a major point of exchange between people. Influence from various folk songs created "Yasugi-bushi," a folk song combined with dance. In Okuizumo, the Ōro-Atago Bayashi Festival, still held to this day, mimics the famous Gion Festival from Kyoto.

Luxurious tearooms and gardens can still be found in the old homes of iron makers who built their fortunes through the iron trade. Tatara iron making was not just the simple act of producing iron; it led to the creation of refined culture even while supporting the development of regional industry.



Yasugi-bushi



the Ōro-Atago Bayashi Festival

Tatara Ironworks and Sustainability

The tatara ironworks in Sannai closed its doors close to 100 years ago, but the technology and skill acquired through it are still transmitted in the Chugoku region to this day. Yasugi has developed into the foremost producer of steel in the country, and high-quality Yasugi Specialty Steel (YSS), made using the principles passed down from the days of tatara iron, supports modern construction today. Additionally, Izumo Soba and Nita Rice, grown on the land leftover from mining iron sand, are famous countrywide and have garnered many fans. Over the course of a thousand years our ancestors created a unique culture and industry. Their legacy, and the natural landscape that supported it, continue on to this day.



Various figures from the Japanese myth Susano'o and the Slaying of Yamata-no-Orochi represent symbols of iron making history. The eight-headed, eight-tailed dragon is likened to a river overflowing due to iron sand mining. The sword found in its tail is seen as a symbol of iron making, and Princess Inata represents the farming of rice after iron sand is mined from the hills. The legend is depicted through traditional kagura dance performances that you can see in Shimane.

配布資料関連

■ 当日配布資料一式（テーマ説明書）



IWAMI KAGURA PERFORMANCE Traditional ancient arts

Fast, exciting, colorful and dynamic, Iwami Kagura is an unforgettable kind of masked dance-theater unlike anything you have seen before. The art has been thrilling local people for decades and is now regularly performed at the famous Gion Festival in Kyoto.

Area

► Iwami region, the western part of Simane prefecture

Innovative music and costumes

Iwami Kagura is a folk art. But unlike many Japanese arts, and unlike kagura in other regions, it has not remained rigidly fixed to the forms of the past. It has continued to develop while staying true to its roots.



The infectious pounding drums and wailing flutes are played much faster in Iwami Kagura than in any other kind of kagura. Smoke-machines, wireless mics and fireworks are just some of the other innovations that local groups use to make their performances more thrilling.



Myth and history come alive

The stories told in kagura dances are mostly drawn from the ancient chronicles of the seventh and eighth centuries, or from the legends and ghost stories made famous in Kabuki and Noh theater.

The stories are easy to follow as they often consist of heroes and villains, gods and demons, of good guys and bad guys. Many times, these dances involve intense choreographed sword-fights. However, it's not all action and drama as there are comedic interludes with some dances that approach pantomime. These interludes are sure to have you laughing and cheering.



(Yamata no Orochi)

The most spectacular and unique of all the dances is the one usually performed for the finale, Yamata no Orochi, in which the hero wins the princess's hand by battling eight 15-meter long serpents with blazing eyes and sparks spewing from their open jaws. During the battle, which gets more frenzied as it develops, the eight serpents perform amazing set pieces.

The magnificent costumes, some worth upwards of USD \$10,000, are more kabuki-esque than normal kagura costumes and have intricately embroidered three-dimensional designs that incorporate miles of gold thread and tiny mirrors. Cleverly designed to allow for instant transformations, Iwami Kagura costumes add another level of surprise to your enjoyment.



The masks are another Iwami innovation. Rather than being carved out of wood, Iwami Kagura uses special masks. A hundred years ago, local mask-makers experimented with the unusually strong sekishu washi paper produced locally and came up with a process that not only makes the masks lighter for the dancer to wear, but also allows a much greater level of detail and expression. The surprisingly affordable masks are bought and displayed in the entrances to many homes and businesses to ward off evil spirits and are a popular and unique souvenir.



①地域資源に関する調査



8/5（月）～8/8（木） 行程

月日	時刻	同行
8月5日 （月）	9:30	出雲空港出発
	10:30-11:30	● 奥出雲観光協会 早川事務局長 サミラプロデューサー
	11:45-12:45	昼食（姫のそばゆかり庵）
	13:27-14:30	奥出雲おろち号乗車（三井野原-出雲横田）
	14:35-15:30	* 他数名奥出雲市より見学
	16:00-17:00	可部屋集成館視察、桜井家視察と抹茶のふるまい
8月6日 （火）	17:30	玉峰山荘チェックイン、宿泊
	8:15	チェックアウト
	8:40-9:20	● 奥出雲観光協会 （～川島忠善刃物） 早川事務局長 サミラプロデューサー
	9:45-10:45	福頼の棚田視察
	11:15-12:15	● 雲南市 産業観光部観光振興課 （～掛合酒造資料館） 鈴木主幹
	12:20-13:20	川島忠善刃物 視察
	13:20-14:20	鉄の歴史博物館視察
	14:30-15:30	昼食（割烹すぎ原）
8月7日 （水）	15:40-16:30	吉田の街並み視察
	17:30	菅谷たたら視察
	8:30	掛合酒造資料館視察
	10:30-11:45	出雲グリーンリッチホテル 泊
	12:40-13:40	チェックアウト
	14:15-15:15	● 島根県商工労働部 観光振興課 加藤調査監
	16:00	● 島根県西部県民センター 商工観光部 永富部長
8月8日 （木）	16:30-18:00	● 中国運輸局観光部 観光地域振興課 土居様
	20:00-21:00	● KNT-CT地域交流部長 富澤
	8:00	● KNT中国四国 尾木
	8:00-9:30	※意見交換会参加者は 別紙議事録参照
	11:30-12:30	小林神楽面工房視察
	13:00-14:00	鍛冶工房弘光視察
	14:00-15:30	昼食（紅葉館）
	15:30	意見交換会（紅葉館）
		アン二氏を米子空港への送迎 ⇒16:55米子——ANA388——羽田18:25
		ポール氏を七類港への送迎 ⇒七類港16:50発～～西郷17:59～～ ～菱浦18:36～～別府18:49

①地域資源に関する調査



地質調査中の様子 ～1日目～

* 意見や課題点などは議事録・アンケート参照

● 絲原記念館



● 姫のそば ゆかり庵



● 奥出雲おろち号



● そろばんと工芸の館



● 可部屋集成館



①地域資源に関する調査



地質調査中の様子 ～2日目～

*意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●福頼の棚田



●川島忠善刃物



●鉄の歴史博物館



●吉田町の町並み



●吉田町にオープン予定の民泊



●割烹すぎ原



●菅谷たたら山内



●掛合酒造資料館



①地域資源に関する調査



地質調査中の様子 ～3日目～

*意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●佐土村衣裳店



●勝地半紙



●意見交換会



●夜神楽



①地域資源に関する調査



Japan.
Endless
Discovery.

地質調査中の様子 ～4日目～

*意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●小林神楽面工房



●鍛冶工房弘光



●意見交換会





●意見交換会議事録 全2回

【第1回】意見交換会

-実施概要-

日 時：令和元年8月7日（水） 16:30～18:00

場 所：輝雲荘 2階会議室

標 題：8月5日～8日地域資源調査ツアー 第1回意見交換会

参加者：21名（参加者：13名、主催者側：8名）（次頁参加者名簿参照）

【会議内容】

●個別コンテンツに関する評価・感想の報告

発言者：ポール・マーティン氏、ピュウコ・アンニ氏

	No.13佐渡村衣裳店	No.14風のえんがわ	No.15江津勝半紙
ポール氏	・アクセス性が課題 ・神楽の事前知識が必要	・待ち時間が長い ・特別感を感じられない	・誰でも楽しめてよい
アンニ氏	・SNS用の写真が必要	・食事が一括で出ないのが課題。 ・施設の雰囲気が良い	・体験したものをお土産に出来てよい ・持ち帰りやすいお土産販売があつてよい（ポストカードなど）

●全体を通しての評価・意見交換

・多言語対応について、どの程度の準備が必要か？（島根県観光振興課 勝部調整監）

⇒①簡単なコミュニケーションスキル ②WEBサイト ③資料・ガイドブック(回答:ポール・アンニ)

・どのコンテンツにおいてもアクセス性は課題（アンニ氏）

⇒ターゲットは、日本へ2～3度訪問経験のあるリピーターとするべきである（藤原氏）

⇒島根県を訪問地に選ぶ理由をもっとアピールする必要がある

（回答：石州勝地半紙 佐々木代表・ありふくよしだや 佐々木若女将・大田市観光協会 平田課長）

例1：石見神楽は公演を見せるだけでなく、地域性(神事の意味・伝統)を旅マエで伝える

例2：温泉+神楽鑑賞など各所のつながりをストーリーとして繋ぎ複合的にアピールする

・食事対応は、柔軟性が必要(ポール氏)

⇒必ずしも、旅館ホテルに対応してほしいという訳ではない。コンビニ等が分かる地図が必要

・外国人に人気の観光地はどうやって知る？（西部県民センター 吉田氏）

⇒①SNS（知人の紹介） ②インフルエンサー（フォロワー〇万人等）(回答：アンニ氏)

・周遊ルートモデルコース（成功例）はどこになる？（石見銀山の宿 ゆずりは森田支配人）

⇒石川・岐阜などの『昇龍道』：このくらいルートが確立されていれば行きやすい(回答：ポール氏)

・地域に根付く、プロにしか出来ない“伝統技術・継承”の価値は大切にすべき(ポール氏)

①地域資源に関する調査



●意見交換会議事録

第1回 意見交換会 議事録

【参加者名簿】

	氏名	所属	役職	出欠	備考欄
1	勝部 考子	島根県観光振興課	調整監	○	
2	藤原 秀樹	西部県民センター	観光振興課課長	○	
3	吉田 祐基	西部県民センター	観光振興課主任	○	
4	平田 志織	大田市観光協会	営業企画課課長	○	
5	杉谷 康	大田市観光協会	営業企画課	○	
6	金崎 公一	輝雲荘	社長	○	
7	佐々木 誠	石州勝地半紙	代表	○	
8	佐々木 さとみ	石州勝地半紙		○	
9	森田 秀治	石見銀山の宿 ゆずりは	支配人	○	遅れて参加
10	佐々木 文	ありふく よしだや	若女将	○	
11	重栖 由紀	山陰インバウンド機構	マーケティング部マネージャー	○	
12	外山 孝文	山陰インバウンド機構	広報部 部長	○	
13	中村 英一	山陰インバウンド機構	マネジメント部 シニアマネージャー	○	
欠	永富 聡	西部県民センター	観光振興課部長	×	
1	Paul Martin	日本刀専門家		○	
2	Pyykkoe Anni	ハートランドジャパン		○	
3	土居 由里恵	中国運輸局		○	
4	小見波 泰秀	Matsue-Works	代表	○	
5	松村 努	山陰インバウンド機構	シニアマネージャー	○	
6	弥勒院 琢磨	近畿日本ツーリスト 中国四国	山陰支店長	○	
7	桑田 万樹	近畿日本ツーリスト 中国四国		○	
8	尾木 美幸	近畿日本ツーリスト 中国四国		○	



●意見交換会議事録 全2回

【第2回】意見交換会

-実施概要-

日 時：令和元年8月8日（木） 14:00～15:20

場 所：紅葉館 1階会議室

標 題：8月5日～8日地域資源調査ツアー 第1回意見交換会

参加者：17名（参加者：8名、主催者側：9名）（別紙、参加者名簿参照）

【会議内容】

●個別コンテンツに関する評価・感想の報告（No.9～17は次頁）

発言者：ポール・マーティン氏、ピュウコ・アンニ氏

	ポール氏	アンニ氏
No.1 絲原記念館	・PR不足 ・日本語が多い ・出来るところから多言語化を（狭く深い説明だといひ）	・歴史の話を簡潔に、ストーリーを分かりやすくしてほしい ・特別感を感じられない ・可部屋集成館と同じに見える
No.2 姫のそば ゆかり庵	・安い ・メニューや対応に多様性・柔軟性が必要	・お茶だけではなく水が飲みたい ・アレルギーなど特別な配慮はできるか
No.3 奥出雲おろち号	・田舎の景色は綺麗 ・車内のトイレ良くなかった	・オロチ号自体はいい ・移動手段として使えと良い
No.4 そろばんと工芸の館	・要英語説明 ・おがくずが気になるかも	・始めてくる人向けの説明を増やす必要がある ・エアコンがなくて暑そうだった
No.5 可部屋集成館 桜井家	・要英語説明 ・庭の元茶室でコーヒーやランチが買えて食べられるとより良い	・始めてくる人向けの説明を増やす必要がある ・周りと離れている分、一か所できるといい（抹茶体験は良い） ・それぞれの地域（桜井家・田部家・絲原家）特徴が分かりづらかった
No.6 奥出雲の棚田景観	・綺麗 ・坂道が急 ・団体やお年寄りは大変かも	・地域の歴史聞きながらはとても良い ・人（都会育ちにはとても良い）や天候で良さが左右される
No.7 川島忠善刃物製作所	・コミュニケーションが少ない ・商売色が強いと感じた（商売品として包丁をすぐ出されたため）	・ハイクオリティなのに小さな場所で作ってるのが面白い ・包丁づくり体験はとても良い
No.8 鉄の歴史博物館	・動画以外に英語説明のものが無い	・ビデオがちょっと長かった ・内容はとても良い



【会議内容】

●個別コンテンツに関する評価・感想の報告

発言者：ポール・マーティン氏、ピュウコ・アンニ氏

No.9 吉田の街並み	・街並みは綺麗 ・要英語説明 ・トーク内容が欧米人向けじゃない（漢字についてなど理解しにくい）	・要英語説明 ・歴史、ストーリーが聞きたい
No.10 菅谷たたら山内	・動画や音声を導入するともっと面白い ・島根の歴史や神話との関係聞ければいい	・あまり長い時間いられない ・喫茶店ほしい（コーヒー等）
No.11 掛合酒造資料館	・他地域の酒蔵との違いを作るべき ・お酒作りの時期でなくて残念	・周りにあまり何もない ・竹下元総理、外国人興味ない（消費税の導入者という点は面白かった）
No.15 温泉津温泉	・食事処や観光地のマップ（英語）必要 ・コンビニがない ・神楽：役者がシャイ。プロレベルなので強くPRした方が良さ。優れた人の名前など知りたい。	・空気が綺麗、ゆっくり散策したい ・神楽：言葉が分からなくてもよかった
No.16 小林神楽面工房	・面づくりはとても良い ・神楽面リーズナブルに持ち帰れてとても良い ・石見神楽みた後に参加したい人多いだろう	・小林さん自身の紹介が興味深かった（小さい頃から神楽に興味を持っていたなど）
No.17鍛冶工房弘光	・自分のもの作れるから良い ・対応がフレンドリーでとても良い ・参加者に器用さが必要だと感じた	・包丁より日本の特徴が少ない ・長期滞在者向けオプションとしてはいいかも

●全体を通しての評価・意見交換

・地元との連携について

…足りなかったのでは？（奥出雲観光協会サミール観光プロデューサー）

⇒今後は強く連携（KNT富澤）

・体験メニューについて

…視野に入れていきたい（糸原記念館 糸原専務）

…入口で「体験したい人」「学びたい人」に分けてみたい。

それぞれの受入施設は体験向けか？学び向けか？強み生かせるようそれぞれ

再確認すると良いのでは。自分たちの体験は「職人体験」風。

学ぶ意欲が高い人の満足度は高いはず。（鍛冶工房弘光 小藤氏）



●全体を通しての評価・意見交換

・英語対応不足について

- …大事なところからやるのはどうか？（鉄の歴史村地域振興事業団 峠事務局長）
⇒大事なところから大丈夫（ポール氏）
一般人向けの説明（簡単なもの）があれば良い（アンニ氏）
- …大事なところ（見せたいものではなく、観光客が見たいもの）についてまた意見ほしい（鉄の歴史村地域振興事業団 同上）
⇒今後連携を図りたい（KNT富澤）
- …誰がお金を出す？（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）
⇒狭く深い解説が効果的（ポール氏）
⇒仮にお金があれば、単なる翻訳ではなく専門家によって翻訳されると良い（アンニ氏）
⇒翻訳費用は半分補助あり。補助金制度ぜひ利用を（島根県観光振興課 勝部調整監）
- …言葉よりまず笑顔・対応が大事。
目指すのは化学反応起こすこと。外国人が沢山来れば（そのメリットが分かってくれば）地元民も英語話すようになる。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

・たたら観光について

- …たたらを学ぶツアーというより日本人の衣食住に関する裏側として
たたら紹介どうか（雲南市観光振興課 鈴木主幹）
⇒たたら・神楽はあまりにもシンボリック。そうしたストーリー作りは大事。（KNT富澤）
- …安来節はたたらにルーツがある。（安来市商工観光課 加藤係長）
- …菅谷たたら山内みるなら、たたらと刀剣館も見ては？（奥出雲町観光協会 早川事務局長）
- …たたらは内容の難しさとともに、英語ガイド人材が少ない、二次交通が不便という問題を併せ持っている。今後工夫を加えコンテンツ磨きに期待したい。（島根県観光振興課 同上）

①地域資源に関する調査



●意見交換会議事録

第2回 意見交換会 議事録

【参加者名簿】

	氏名	所属	役職	出欠	備考欄
1	勝部 考子	島根県観光振興課	調整監	○	
2	加藤 直子	安来市商工観光課	係長	○	
3	鈴木 佑里子	雲南市観光振興課	主幹	○	
4	峠 理恵	鉄の歴史村地域振興事業団	事務局長	○	遅れて参加
5	早川 正樹	奥出雲町観光協会	事務局長	○	
6	サミーラ グナワラデナ	奥出雲町観光協会	観光プロデューサー	○	
7	絲原 文嗣	絲原記念館	専務	○	
8	小藤 宗相	鍛冶工房弘光		○	遅れて参加
欠	桜井	可部屋集成館		×	
1	Paul Martin	日本刀専門家		○	
2	Pyykkoe Anni	ハートランドジャパン		○	
3	土居 由里恵	中国運輸局		○	
4	小見波 泰秀	Matsue-Works	代表	○	
5	松村 努	山陰インバウンド機構	シニアマネージャー	○	
6	富澤 美津男	KNTーCTホールディングス	地域交流部長	○	
7	弥勒院 琢磨	近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店長	○	
8	桑田 万樹	近畿日本ツーリスト中国四国		○	
9	尾木 美幸	近畿日本ツーリスト中国四国		○	

①地域資源に関する調査



●アンケート回答（アンニ氏 1日目）

日次	コンテンツNO.	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	コメント	コメント（翻訳）
1	1. 絲原記念館	4	3	3	5	4	This museum can be interesting, depending on how much the visitors know about Japanese history. At the moment there are no english texts at all, so foreigners without a guide won't enjoy the place. The museum is special regarding the local history. However translating texts is not enough- explanations must be easy to understand without specific knowledge of Japanese history.	この博物館を面白いと感じるかどうかは、旅行客がどれだけ日本史の知識を持っているかに左右されます。英文説明は全くないため、ガイドをつけていない外国人は楽しめないでしょう。地元の歴史に関しては素晴らしい博物館です。しかし、日本史の知識がない人でも理解できるようにするためには、文章の直訳だけでは不十分です。簡単な説明も必要です。
	2. 姫のそばゆかり庵	4	4	5	3	3	The food was very delicious! For foreigners, English menu is needed. Also the Restaurant staff should better understand allergies or special needs. I wished water would have been available.	食べ物はとても美味しかったです！外国人には英語のメニューが必要です。また、レストランのスタッフはアレルギーや特別なニーズをよりよく理解する必要があります。また私は水が飲みたかったです。
	3. 奥出雲おろち号トロッコ列車	4	4	0	5	5	Train ride was very enjoyable and relaxing. I can imagine that during autumn colors it is more better. I wonder how information about tickets etc is available, if I had traveled alone.	電車はとても楽しく、リラックスできました。紅葉の時期だとより良いと思います。個人旅行の場合、チケットなどに関する情報はどのように入手できるのか気になりました。
	4. そろばんと工芸の館	4	4	0	4	3	personally the factory was interesting for me. It was fascinating to see, how these calculator were made by hand. I just felt sorry for people who had to work without proper air conditioning ! I guess tourist would like to have an easy explanation how to use the calculator and try themselves.	個人的に面白かったです。そろばんがどのように手作りされているのを見るのは魅力的でした。しかし、空調なしで仕事をしなければならぬ人たちのことを気の毒に思いました！観光客にそろばんの使い方を簡単に説明して、自分で試せるようにすることを勧めます。
	5. 可部屋集成館桜井家	3	3	3	4	3	The place and surrounding were beautiful. Just like in the place ①, without Japanese know knowledge it is impossible to enjoy the exhibition. A foreigner needs a good guide or English texts. Tea experience was nice, but not special compared to other places.	その場所と周辺はきれいでした。絲原記念館のように、日本の知識がなければ展示を楽しむことは不可能です。外国人は英語資料か通訳ガイドが必要です。お抹茶体験は素晴らしかったですが、他の場所と比べて特別感はありませんでした。

①地域資源に関する調査



●アンケート回答（アンニ氏 2日目）

日次	コンテンツNO.	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	コメント	コメント（翻訳）
2 日 目	6.奥出雲の棚田景観	4	4	5	5	5	The landscape was beautiful and place relaxing.especially for a person coming from a big city(TOKYO)and because weather was nice. These 5factors at of course different depending on people and time. Just being in nature and breathing earth air between museums and activities is refreshing.	風景は美しく、リラックスできる場所でした。特に大都市（東京）から来ている人にとっては、気候が良かったからです。もちろん、人や時期によってこれらの要因は異なると思います。自然の中において、（博物館の）見学と体験の合間で大地の空気を吸っているだけで、爽快です。
	7.川島忠善刃物製作所	5	5	4	4	3	Very unique place ! It was interesting to see that famous,high quality knives are made in a very small local place like this. Although we could not try ourselves, I can imagine that making a knife by own hands can be a good experience for foreign visitors.	非常にユニークな場所でした！有名で高品質な包丁がこのような非常に小さな地域で作られていて面白かったです。私たちは自分で体験することはできませんでしたが、自分で包丁を作ることは、外国人観光客にとって良い経験になると思います。
	8.鉄の歴史博物館	4	4	4	4	3	One more museum about iron...But I think this was probably the best one.seeing video helped to understand,although language was difficult (I would like to see the English version -very good there is one !)and video was a bit long.	鉄に関するもう1つの博物館。この博物館はおそらく最高だと思います。ビデオを見ることは言語が困難でしたが、理解するのに役立ちます。（英語版を見ることが出来れば非常に良いものとなります！）ビデオは少し長かったです。
	9.雲南吉田の街並み	5	5	0	5	5	Many places in Tatara are very far from each other Yoshida to the first village I saw. It is extremely beautiful historical town and just taking pictures while walking is enjoyable. Guiding was again difficult to understand, and I wonder what kind of guiding there would be in English.	たたらの中の多くの場所は、私が訪れた最初の村から吉田地区まで非常に距離を感じます。非常に美しい歴史的な町であり、歩きながら写真を撮っているだけで楽しいです。ガイドは理解するのが困難であり、英語だとどんなガイドになるのだろうと思いました。
	10.菅谷たたら山内	5	3.5	0	4	4	As I learned earlier,this is the only traditional"Tatara"left in Japan,so very unique.After seeing the video it was easy to understand how everything worked. However,this is not a place where one would spend a long time.	前に学んだように、これは日本で唯一の伝統文化であり、とてもユニークです。ビデオを見た後なので、たたら仕組みを簡単に理解できました。しかし、長居するような場所ではないでしょう。
	11.掛合酒造資料館	3	2.5	0	4	2	I have never visited a SAKE brewery, but I know that there are many in Japan. it was a disappointment that we could not really see the actual place where SAKE is made. There was also no explanation about the brewery or products.	私は酒蔵を訪れたことがありませんが、日本にはたくさんあることを知っています。日本酒が実際に作られている場所を見ることができなかったのは残念でした。醸造所や製品についての説明もありませんでした。

①地域資源に関する調査



●アンケート回答（アンニ氏 3日目）

日次	コンテンツ NO.	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	コメント	コメント（翻訳）
3 日 目	12.佐渡村 衣裳店	5	4	0	4	4	Absolutely unique and interesting place to hear about KAGURA and sea how the beautiful garments are made. It was nice to try them on and take pictures.It will be better if there is a possibility to see practices as well. The problem is that this place is pretty far.	神楽について聞くことができ、美しい衣装がどのように作られるかを見ることが出来るためとてもユニークで面白い場所でした。美しい衣装を試着して写真を撮るのは良かったです。練習を見ることが出来ればもっと良いでしょう。問題は、この場所がかなり遠いことです。
	13.風のえんがわ	4	3	4	3	3	Food was good, but we had to wait quite a long time, and everybody had their food at different time. The place itself was cosy, and I could imagine that cooking together is a good idea. Also English menu is needed.	食べ物は良かったが、かなり待たされました。ばらばらに料理が出来上がり、同じタイミングで食べられませんでした。場所自体は居心地がいいです。（お客も従業員もともに良かった。）一緒に料理できれば良いのではないのでしょうか。また、英語のメニューが必要です。
	14.江津勝地半紙	4	4	5	4	3	Making a fan was a very good experience ! This can be easily be experienced by everyone, and is a nice memory. For bigger groups the place is a bit small, and it was also far. I really liked the shop and bought post cards.	扇子を作るのはとても良い経験でした！これは誰でも簡単に体験でき、素晴らしい思い出です。大規模なグループの場合、少し狭く、場所も遠かったです。私は本当にショップが気に入って、ポストカードを買いました。
	15-1.温泉 津温泉	5	5	5	5	4	Unfortunately there was no time to explore the town properly.still, I immediately felt I want to spend more time here, take photos and relax. The atmosphere is absolutely charming. If I spent more time, the vanity of Food might be a problem.	残念ながら、町をきちんと探索する時間はありませんでしたが、ここでもっと時間を過ごし、写真を撮り、リラックスしたいと思いました。雰囲気は絶対に魅力的です。もっと長く滞在するとなると、懐石料理ばかりになるのは問題かもしれません。
	15-2.石見 神楽	5	5	5	5	5	Absolutely Fantastic experience!!	絶対に素晴らしい経験!!

①地域資源に関する調査



●アンケート回答（アンニ氏 4日目）

日次	コンテンツ NO.	ユニ クさ	市場 性	リーズ ナブル	参加し やすさ	供給力	コメント	コメント（翻訳）
4 日 目	16.小林神 楽面工房	5	5	5	5	5	very good experience. I really enjoyed listening Kobayashi's own story! How he became interested in Kagura since he was small.This experience is absolutely great after seeing Kagura performance. Also making the mask and taking it home is interesting for many for sure.	非常に良い体験です。小林さんの小さい頃から神楽に興味を持つようになった経緯について、話を聞けて本当に楽しかったです！神楽のパフォーマンスを見た後、この体験が出来ることは絶対に素晴らしいです。また、神楽面を制作して家に持ち帰ることは、確実に多くの人にとって興味深いことです。
	17.鍛冶工 房弘光	3	3	0	4	4	The place was good, but after seeing another place where knives were made,there was not so much new. Also, knives are more specific for japan.The items were still nice, and I think this is a good option for those who want to have a longer experience, this is good(making a more complicated product)	場所は良かったが、和包丁が作られた別の場所を見た後でしたので、それほど目新しいと感じませんでした。また、和包丁の方がより日本らしいです。品物は素晴らしいだったので、これは長めに滞在したい人には良いオプションだと思います（より複雑な製品を作るなど）。

①地域資源に関する調査



●アンケート回答（ポール氏 1日目・2日目）

日次	コンテンツNO.	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	コメント
1日目	1. 絲原記念館	4	4	5	4		隠している宝物と思いますが、英語の説明など非常に少ないです。しかし、2日本語の説明で多い過ぎと思います。簡単な日英説明があれば良いと思います。
	2. 姫のそばゆかり庵	4	2.5	5	2.5	2.5	田舎で神社の隣にある安くて食堂が良いですが、食事はワンパターンです。アレルギーあるお客様などに対して、勿論そば屋ですけど、国際的なお客さまが欲しいならもうちょっとフレキシブルなメニューがあった方がいいます。
	3. 奥出雲おろち号トロッコ列車	4	3.5	0	3.5	3.5	懐かしくて列車がのんびりして進んで楽でしたが、三つ駅だけ乗ったですけど、田舎の景色は綺麗でしたが、あまり名所見られなかった。そして、車内のトイレは結構臭かったです。
	4. そろばんと工芸の館	5	1	0	3	2.5	欧米のお客様がこの背景がでないのに興味がないと思います。アジアでこの文化と歴史強いと思いますが、欧米人に対して興奮されにくいと思います。さらに、ただ世界中である現代機会工房です。そして、特に米国のお客様にはそういう機会によって空気に細かいおがくずがある事など、マスクなしでトラブル可能性があります。
	5. 可部屋集成館 桜井家	4	4	4	5	3	素晴らしい博物館や建物や庭などが、英語の説明一枚ページ以外はないです。また、日本人に対しても、情報がちょっと分かりにくいんですけど。日英簡単な説明の方がいいと思います。庭である建物からコーヒーやランチが買えて食べれば良いかなと思いました。
2日目	6. 奥出雲の棚田景観	5	4	5	3.5	4	島根県の実景棚田の観点ですが、車から観点まで結構急な坂があります。大型お客様や年寄りお客様にとってちょっと大変かも知れません。
	7. 川嶋忠善刃物製作所	5	4	3	2.5	5	今回はナイフメーキング体験できなくて、意見はしにくいですが、本当に楽しみにしていましたが、川島さんは本当に海外お客様が欲しいかどうか分かりません。ちょっとシャイらしくて、あまり工房や製作説明しなくて妹さんが売買的にすぐ包丁を出してそれぞれの特徴が説明しました。
	8. 鉄の歴史博物館	5	4	5	4	4	素晴らしい懐かしい博物館です。動画もう英語ナレーションあるですが、飾っているものは全然英語説明ではありません。ガイドは繋がっている展示館について教えてくれなかったら、知らなかったまま帰ってしまう可能性があります。
	9. 雲南吉田の街並み	4	3	0	2	2.5	ガイドは詳しく面白かったが、英語は全然出来ないらしいです。さらに、持っている説明本は沢山漢字の解説があります。欧米のお客様は理解しにくいと思います。こういうトークが欧米人の向きなトークはゼロから作り直したほうが良いと思います。
	10. 菅谷たたら山内	5	3	5	5	3.5	この珍しくて残っているたたらと建物が素晴らしいと思いますが、周りの街も面白くて、そのガイドはないです。さらに、英語の説明がないです。そして、たたらそのものだけ見せてくれているから、死んだまま感じて、元の雰囲気全然感じられません。もしかしたら、動画やたたら音の音がすれば、元面白くなると思います。最後、英語ペラペラなガイドがあればこのたたら歴史だけではなくて、島根県の起源や神話のコンネクションなどを説明したほうが良いと思います。
	11. 掛合酒造資料館	3.5	4	5	4.5	4	日本に住む人としてちょっと面白かったですが、この度にお酒作りはしなくて、ただ資料館に入って少し道具を見てお酒を味見して、それから竹下登総理大臣の展示会を見まして、ちょっと面白かったが、欧米のお客様は竹下総理大臣の事が知らないの、意味があまりありませんと思います。

①地域資源に関する調査



●アンケート回答（ポール氏 3日目・4日目）

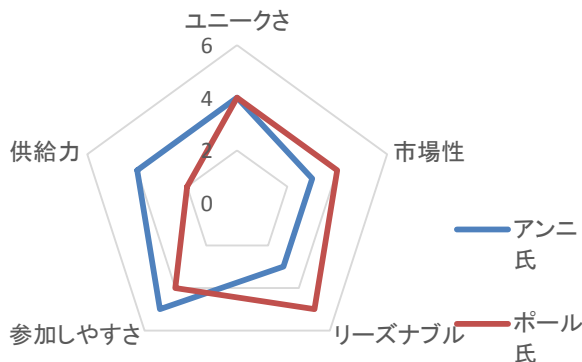
日次	コンテンツNO.	ユニークさ	市場性	リーズナブル	参加しやすさ	供給力	コメント
3日目	12.佐渡村衣裳店	5	5	0	5	4	あまり知らない世界を見まして、点数は高いが、一般人がここまで興味があるかどうかわかりません。とても面白かったが、場所が遠いですけど。コスチュームを着てみる体験は楽しかったが、石見神楽を見た後に同じ体験できるけど。さらに、石見神楽を見たまで、コスチューム製作興味がないかも知れません。
	13.風のえんがわ	4	2.5	3	3	2.5	食べ物は非常に時間かかってしまいました。スタッフは5、6人ぐらい見ましたがサービスは遅くて、片付けるやお客様のチェックすることあまりなかったです。店も蒸し暑くて、扇風機が古くて壊れた状態でした。食べ物は不味くないけど、普通です。二度と行きません。
	14.江津勝地半紙	5	4	0	5	3.5	以外に面白かったです。古い紙和服とイギリスの壁神の話はとても面白かったです。さらに、自分で団扇を作って持ち帰れることはいい思い出も造れます。そして、他の作業もちょっと体験してくれまして、和紙の製作仕方はもう少し理解出来ました。
	15-1.温泉津温泉	3	3	0	3	3	素敵な懐かしき街ですが、スーパーを見ましたがコンビニ見つからなかった。街の観光リストや食堂の地図があれば便利です。そして、龍の御前神社が有名になったから、残念ながら他のお寺など宣伝して紹介してくれません。温泉津は色んな隠している宝物があると思います。
	15-2.石見神楽	5	5	0	5	5	石見神楽は素晴らしい日本文化の代表の一つです。何度見ても、また見たいです。しかし、役者と関係者は憤ましいすぎます。良く「趣味」と聞きましたが、役者がプロなレベルでもっと強いPRした方がいいと思います。優れている役者の名前と神楽履歴などを知りたいです。
4日目	16.小林神楽面工房	5	5	5	5	4.5	通訳が必要ですけど、神楽面を作る体験はとても楽しいと思います。石見神楽を見た後に参加したい人が多くなると思います。素晴らしいと珍しくてとてもリーズナブル神楽面を手に入れて持ち帰れることは最高と思います。
	17.鍛冶工房弘光	5	3.5	0	3	4	元刀鍛冶さんのことはチャームポイントです。個人的にろうそく立てに興味ないですが、お客様が自分のものが工房で作られて持ち帰ること4とは力があります。また、出来る英語は少ないですけど、とてもフレンドリーの方々とコミュニケーションが良いです。参加しやすいに関して、少し器用が必要です。

①地域資源に関する調査

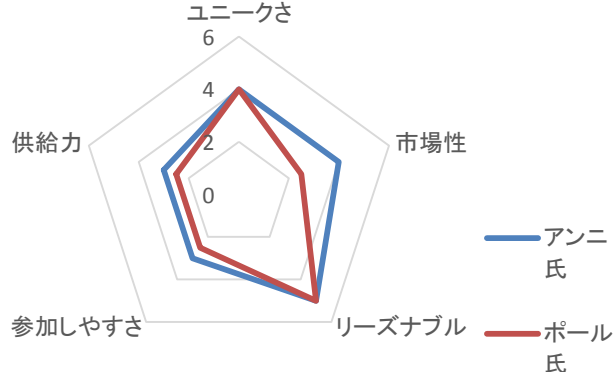


●アンケート回答（グラフ 1日目～2日目）

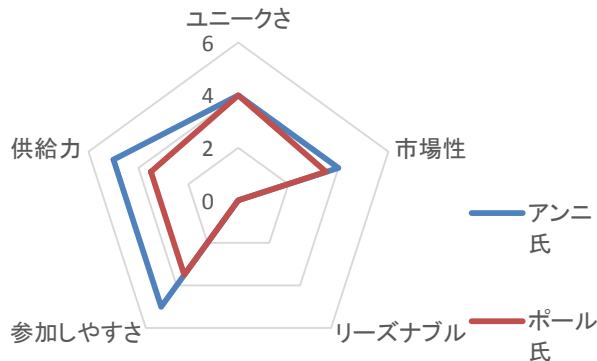
1. 絲原記念館



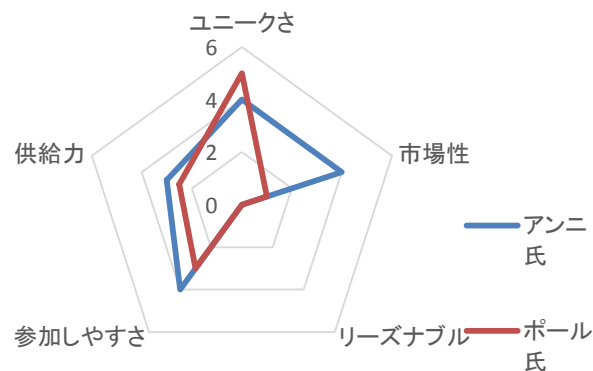
2. 姫のそばゆかり庵



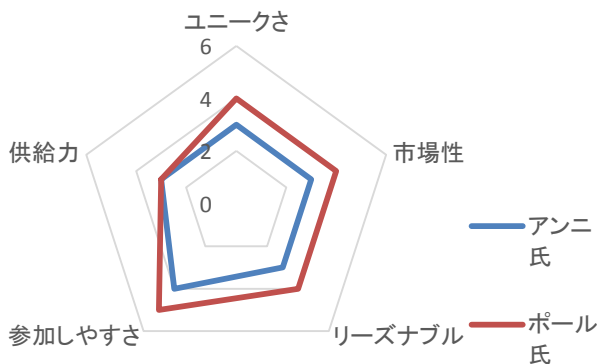
3. 奥出雲おろち号トロッコ列車



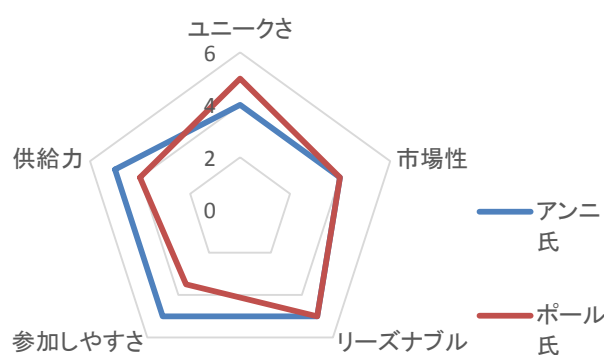
4. そろばんと工芸の館



5. 可部屋集成館桜井家



6. 奥出雲の棚田景観

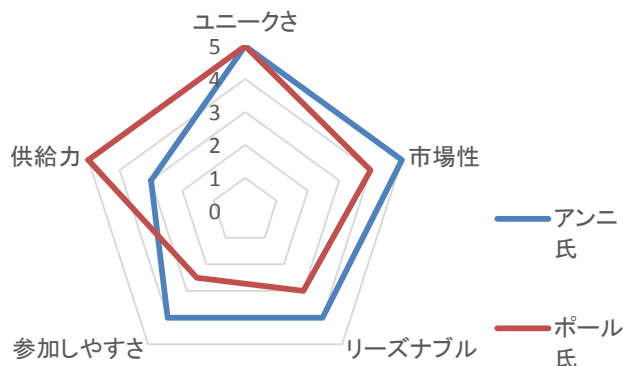


①地域資源に関する調査

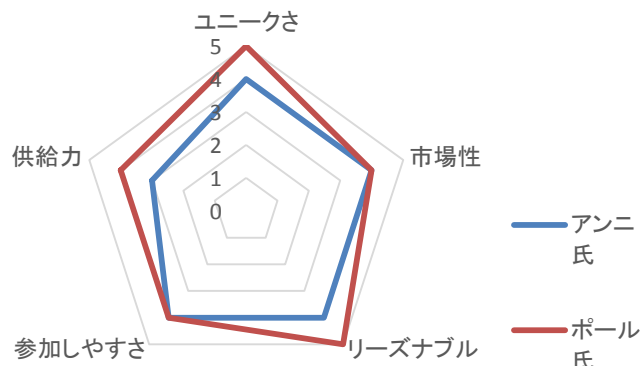


●アンケート回答（グラフ 1日目～2日目）

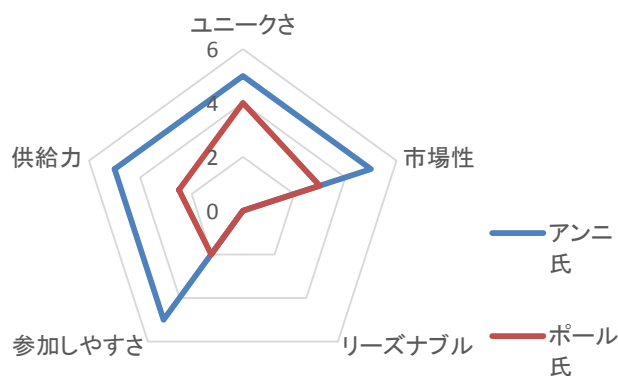
7.川嶋忠善刃物製作所



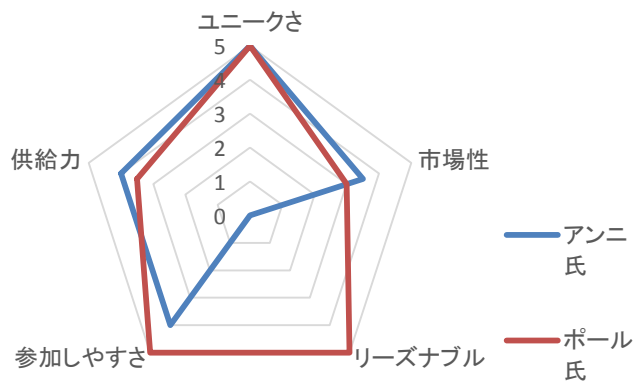
8.鉄の歴史博物館



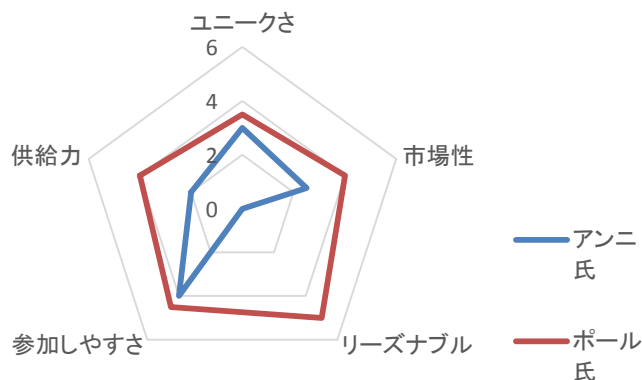
9.雲南吉田の街並み



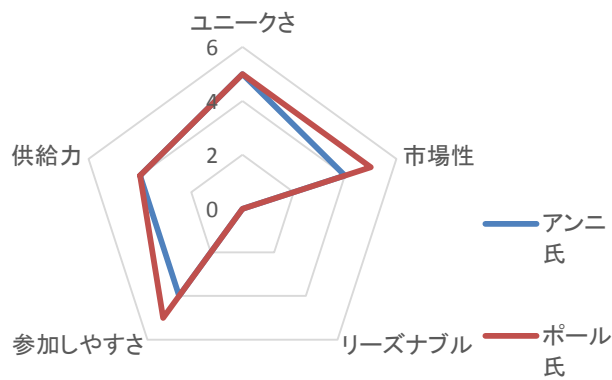
10.菅谷たたら山内



11.掛合酒造資料館



12.佐渡村衣裳店

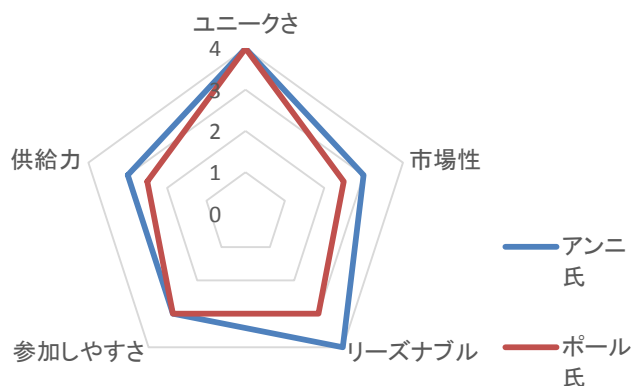


①地域資源に関する調査

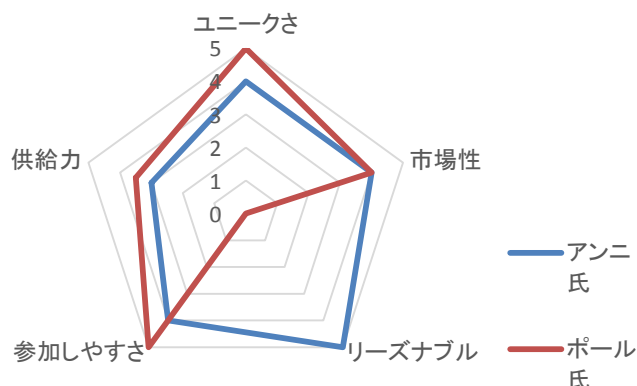


●アンケート回答（グラフ 3日目～4日目）

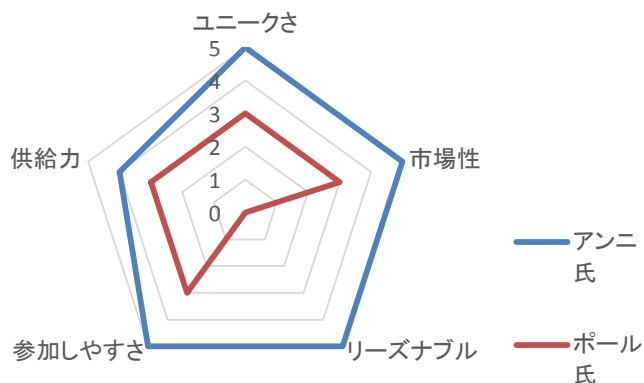
13.風のえんがわ



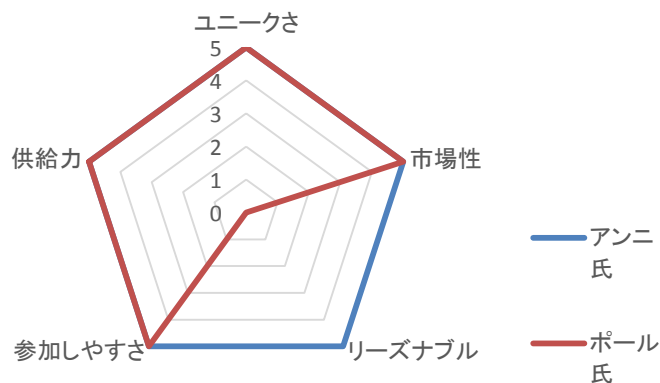
14.江津勝地半紙



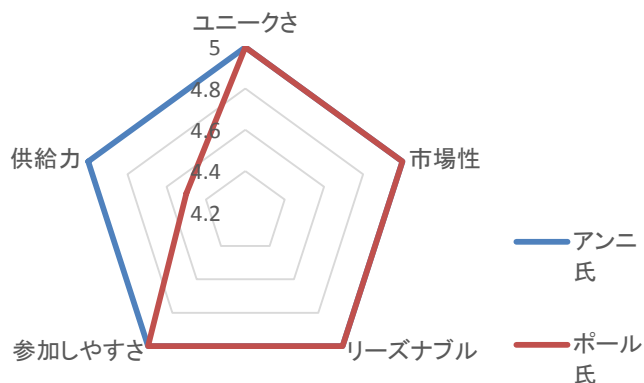
15-1.温泉津温泉



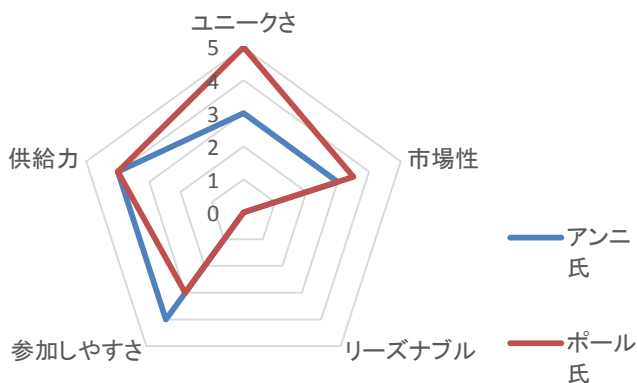
15-2.石見神楽



16.小林神楽面工房



17.鍛冶工房弘光



— 実施概要 —

1. 実施日程 令和元年8月20日（火）～9月25日（水）

2. 構成人員（敬称略）

(1)山陰インバウンド機構： 松村 努 シニアマネージャー

(2)現地アドバイザー： 小見波 泰秀 Matsue-Works 代表

(3)近畿日本ツーリスト： 弥勒院 琢磨 山陰支店 支店長
尾木 美幸 中国四国地域交流センター支店
桑田 万樹 中国四国地域交流センター支店

3. 内容

本テーマに関係する事業者及び自治体へ地質調査ツアー内容の報告及び今後のブラッシュアップについての相談、コンテンツに関する情報収集を行った。

4. 訪問事業者・自治体

<たたら>

- ①雲南市役所
- ②(株)田部
- ③奥出雲 小林刀匠
- ④奥出雲 吉原抜刀斎
- ⑤奥出雲桜井家
- ⑥雲南鉄の歴史村財団
- ⑦吉田ふるさと村

<神楽>

- ①島根県西部県民センター
- ②大田市観光協会
- ③浜田観光協会
- ④石州半紙かわひら
- ⑤温泉津温泉輝雲荘
- ⑥温泉津小林工房
- ⑦佐渡村衣裳店
- ⑧呑み処神楽
- ⑨大上工の里



5. ヒアリング内容の詳細

訪問先	打ち合わせ内容
(株)田部	・グロキャン事業の内容説明。 ・たたらコースの中にたたら操業の見学を織り込むことについての相談を行った。見学は可能。一部体験については要調整(創業の主体は鉄の歴史村財団であるため)
西部県民センター	・長富部長にグロキャン事業の内容説明を行い、今後のコンテンツ造成についての協力を依頼。 ・浜田における神楽関連コンテンツの情報収集。柿田面工房、呑み処神楽などご紹介を受ける。
石州半紙かわひら	・石州和紙の体験メニュー等について相談。石州半紙はそれぞれの工房単独ではなく、石州和紙会館での体験、見学が主体とのこと。
温泉津温泉輝雲荘	・外国人客の宿泊対応についての確認。 ・温泉津温泉街の観光コンテンツについての情報収集。 ・ゲストハウスHISOM、湯るり視察。
大田市観光協会	・グロキャン事業の内容説明と、協力要請。
雲南市役所	・調査ツアーを受けての今後の事業展開について打ち合わせ。
奥出雲 小林刀匠	・小刀製作体験について内容打ち合わせ
奥出雲 吉原抜刀斎	・居合、抜刀体験について内容打ち合わせ
奥出雲桜井家	・桜井家を使用した体験コンテンツについて打ち合わせ
雲南鉄の歴史村財団	・ペーパーナイフ製作体験、小だたら操業について打ち合わせ
浜田観光協会	・浜田でのインバウンド向けコンテンツについて相談。タクシー会社、石州和紙会館、呑み処神楽など。
温泉津小林工房	・神楽面製作体験、神楽公演における体験コンテンツ等の相談。
吉田ふるさと村 雲南市役所	・造成されたツアーの販売について打ち合わせ。
西部県民センター	・神楽ツアーの行程について、中間報告および打ち合わせ
佐渡村衣裳店	・工房見学、神楽の練習参加等について相談。
呑み処神楽	・店舗視察とモニターツアー協力依頼。
大上工の里	・外国人向け宿泊、体験メニュー相談。



— 実施概要 —

実施日程 2019年9月26日(木)

会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 4階 ミーティングルーム「4H」

■当日配布資料：

＜たたらコース＞

【ポイント：たたら】

Product 観光商品	商品内容が「欧米客の訪日無関心層」に魅力的か？ と言えぬ根拠は？ ・日本の「歴史」「武器」「武士道」「伝統工芸」「美」の象徴となる日本刀をアイキャッチにし、その輝きのルーツとなるたたら製鉄の歴史や人々の暮らしとの関わりを学ぶ事ができる。 ツアー中では実際の操業や刃物作成まで行い、まさにここでしかできない本物の体験
Price 価格	リーズナブルな旅行代金をどうやって設定するか？ 「宿泊費+食事代+…」の合算方式では無くて ・日本刀に触れる、たたらへの体験、小刀の作成等、全てがリアルな体験の為、実際のツアー代は高めの設定となるが、設定額を限定しプレミアム感を創出する。 ・デイリーの設定にする際には地元旅行社主催の周遊バスも参考にし、今ツアーの素材を軽くする等調整を図る
Place 流通	ターゲットの客層は？ 「欧米客、FITなど」の大半までは無くて ファミリー層、年配、若者、どここの場所から… ・日本刀愛好家＝日本の歴史や文化に興味のある方 ・伝統工芸や美術品に興味を持った富裕層、主に男性の年配層(十代層) ・鉄に興味を持っている方。同様の鉱業がある(あった)エリアの方(例：イギリス コーンウォール)
Promotion 広報・プロモーション	ターゲットに対して、どのような流通(メディア含む)が適当か？ ・まずはJNTOを通じた企画の情報発信を目指す。また山陰インバウンド機構のサイトからも同様に ・日本刀愛好家が閲覧する日本刀のサイトやSNS。また骨董や美術工芸品のオークション関連サイト ・デカゴスティーニが今後展開する予定の「週刊日本刀」海外版でのPR
People 人材	次年度以降の主催旅行会社はどこを想定しているか？ 業務遂行の継続性について インバウンド向けFIT専門で業務を行っている旅行社を通じて企画・募集を行う 例：ハートランド・ジャパン社(8月地域資源調査同行)、ディスティネーションアジア(8月山陰地区のFAMトリップ実施)
受入環境の 整備状況	受入観光事業者の認識共有化は出来ているか？ 欧米客観光客に対応できているか？ ・インフラ整備 ・意識整備 ・人材育成 ・要員問題 受入事業者側のインフラ整備はまだまだ十分でない。意識はあっても人材育成、要員問題(＝費用問題)などエリア一体となって解決しなくてはならない(事業者単体で解決できることに限りがある)
外国語(英語) によるWebサイト による情報提供	販売＝売れる商品の発信・集客に向けた情報提供に対する取組、その状況は？ 現時点ではWEB展開はなされていない

1

【リストアップ：たたら】

提案素材 Theme/ Key Word	左記の根拠 (調査・会議を経て)	ターゲット層 (年代等)	課題と解決策
可部屋集蔵館 櫻井家	・御屋敷内庭園にて、島根抜刀会代表「吉原抜刀斎」による日本刀抜刀鑑賞及び居合体験が可能。 ・日本刀の重量感や居合の高度な技術、むずかしさを実際に体験してみることが出来る。 ・鑑賞は特別に座敷での仕出し料理を提供が可能(又はそば料理)⇒普段は食事の提供はされておりません。 ・歴史資料館見学や櫻井家住宅・庭園鑑賞。 ・お抹茶の振舞が可能。		・言語対応(英語通訳ガイドが必要) ・抜刀斎さんのみの対応では継続性の懸念
福頼の棚田/鉄穴残丘	奥出雲の大地では、鉄づくりの原料となる砂鉄を得るため、山を切り崩して水流に流し、選り分けて採取する鉄穴流しが行われていた、という背景をストーリーテラーに語ってもらうことで、自然の恵みを受用することで暮らしてきた人間が、自然環境を守りながら生業を続けてきた歴史、文化的景観が見られるため。		・言語対応(英語通訳ガイドが必要)
鉄の歴史博物館 吉田の町並み 管合たたら高殿	英語対応が出来ているビデオの鑑賞。ストーリーを知ることができる。 管合たたら高殿は1750年から170年間たたら火を灯し続けた現存する唯一の高殿であるため。		・ビデオ以外での言語対応 ・町並み(英語通訳ガイドが必要)
鉄の未来科学館	普段は取り扱っていない特別体験“小だたら操身体験” ・砂鉄と炭を交互に組み入れ、ノロ出し～鋳出しまで ・たたら操業の小規模バージョン。		・言語対応(英語通訳ガイドが必要) ・価格
奥出雲たたら刀剣館	・小林刀匠による「小刀製作」体験を行い、お土産として後日送付 →1か月後、日本の旅行(たたら)について思い出していただくことが出来る ・欧人はDIYが好きという特徴もあり、小刀を実用活用いただけることも可能。		・言語対応(英語通訳ガイドが必要)

2



■当日配布資料： ＜神楽コース＞

【ポイント：石見神楽】

Product 観光商品	商品内容が「欧米客の訪日無難心願」に魅力的か？ そう言える根拠は？ ・石見神楽＝神話をテーマにした日本の歴史・伝統文化を知る、体験できる素材。と同時に神楽面や衣装といった神楽の舞台裏も見てもらいながら日本の伝統文化に触れてもらえる内容となっている ・歌舞伎に代表されるような舞台鑑賞に対する興味も比較的に高い
Price 価格	リーズナブルな旅行代金をどうやって設定するか？「宿泊費＋食事代＋…」の合算方式では無く ・欧米客の平均パッケージ料金からAIR代を引いた平均単価(1日)が43,000～85,000円であるので まずはその価格帯にフィットさせる。 ・神楽鑑賞はもとよりやその周辺コンテンツは通常のツアーには組み込まれていない為の付加価値はプラスされる
Place 流通	ターゲットの客層は？「欧米客、FITなど」の大半までは無くてもファミリー層、年配、若者、どこから来るか… ・日本の伝統芸能、舞台、神話に興味を持っている方が対象。よって層も広く、定義づけるは出来ないが 知的好奇心が旺盛で日本での学びを求めている方。
Promotion 広報・ プロモーション	ターゲットに対して、どのような流通(メディア含む)が適当か？ ・まずはJNTOを通じた企画の情報発信を目指す。また山陰インバウンド機構のサイトからも同様に ・日本の伝統文化、神話のサイト、歌舞伎ファン向けサイト
People 人材	次年度以降の主催旅行会社はどこを想定しているか？ 業務遂行の継続性について インバウンド向けFIT専門で業務を行っている旅行社を通じて企画・募集を行う 例：ハートランド・ジャパン社(8月地域資源調査同行)、ディステーションアジア(8月山陰地区のFAMトリップ実施)
受入環境の 整備状況	受入観光事業者の認識共有化は出来ているか？ 欧米客観光客に対応できているか？ ・インフラ整備 ・意識整備 ・人材育成 ・要員問題 受入事業者側のインフラ整備はまだまだ十分でない。意識はあっても人材育成、要員問題(＝費用問題)などエリア一体 なって解決しなくてはならない(事業者単体で解決できることに限りがある)
外国語(英語) によるWebサイト による情報提供	販売＝売れる商品の発信・集客に向けた情報提供に対する取組、その状況は？ 現時点ではWEB展開はなされていない

3

【リストアップ：神楽】

提案素材 Theme / Key Word	左記の根拠 (調査・会議を経て)	ターゲット層 (年代等)	課題と解決策
町並み散策	夜神楽鑑賞が可能な地域でかつ町内に通訳ガイド(英語)がいるため。 全国初の「国の重要伝統的建造物群」に指定された江戸時代から続く町割りとし州瓦が特徴のレトロな雰囲気を感じることが出来る。		旅館での食事対応については一泊泊する「温泉荘」は可能であるが、対応困難だった場合、コンビニやスーパーの場所が分かる地図等が必要
夜神楽鑑賞	毎週土曜に定期公演を開催しており、リーズナブルな価格で神楽鑑賞が可能。 温泉津温泉街内の神社で見る神楽や比較的激しく見ごたえのある舞は欧米人にとって日本特有の特別感を感じることが出来るため。 神楽終了後に衣装体験や地元民との交流も可能。		・言語対応(演目の説明) →めくり台(英語Ver.)を使った神楽演目説明
小林面工房	面の絵付け体験が可能で、代表の小林泰三氏より直接の指導を受け、伝統工芸品としての石見神楽面に触れることが出来るため。		・言語対応について →通訳ガイド？温泉津町歩きガイド？ ・屋敷のお弁当について →神楽めし、など特別感のあるお弁当の対応
石州和紙会館	小林面工房で使用される和紙＝石州和紙ストーリー性を感じていただけるため		・言語対応(神楽とのつながりを語るストーリーテラーについて)
佐渡村衣裳店	観光客向け施設ではないが、神楽衣裳製作風景見学や衣裳についてのレクチャー、衣裳小屋にて試着体験が可能であるため。特別体験		・言語対応(神楽とのつながりを語るストーリーテラーについて)
神楽ショップ	石見神楽のもののづくりの雰囲気をお楽しみいただける		・言語対応(神楽とのつながりを語るストーリーテラーについて)
呑み処 神楽	神楽の舞手(社中)と交流が出来る。地元料理を堪能することが可能		・言語対応(神楽とのつながりを語るストーリーテラーについて)

4

■ 当日発表資料：



株式会社近畿日本ツーリスト中国四国
山陰支店





■ 当日発表資料：

モニターツアーのモデルコース(たたらコース)



【1日目】 11月28日 (木)	午前	松江駅発 専用タクシー乗車 ⇒ 横田町の(有)麓上タクシー 予定 美出雲3大鉄師【櫻井家/可部屋集成館】訪問 御屋敷内庭園にて、島根抜刀会代表「吉原抜刀斎」による日本刀抜刀鑑賞及び居合体験。 日本刀の重量感や居合の高度な技術、むずかしさを実際に体感してみる。 日本刀とたたらのお話しは元たたらちと刀剣館館長「尾方氏」が対応 昼食は特別に座敷での仕出し料理を提供（又はそば料理）⇒ 普段は食事の提供はされておりません。 昼食後、歴史資料館見学や櫻井家住宅・庭園鑑賞。お抹茶の振舞 美出雲町【福頼の棚田/鉄穴残丘】眺望 文化的景観の紹介 又は「たたら角炉伝承館」見学 美出雲町 吉田 吉田市吉田 食後、ヒアリングと意見交換会
	午後	
	夕刻	
【2日目】 11月29日 (金)	8:30	朝食後、専用タクシーにてホテル出発 ガイドは「出雲国たたらガイドの会」を予定 9:00~11:50 吉田市吉田地区 【鉄の歴史博物館/ビデオ鑑賞】(吉田の街並)〜(宮谷たたら高殿) 鉄つくりの歴史や技術、鉄が果たした役割をわかりやすく展示。ビデオでは日本刀の素材である玉鋼がいかにつくれるのかを鑑賞 宮谷たたら高殿は1750年から170年間たたら火を灯し続けた現存する唯一の高殿 割烹すき原にて昼食 地元の旬な食材を豊富に使った絶品料理（特に春の山菜料理と秋の木の子料理） 12:00~13:00 【鉄の科学未来館】にて小たたら鑑賞体験 砂鉄と炭を交互に組み入れ、ノコ出し〜鋳出しまで 13:00~17:00 2日目のハイライトとなるこの体験は炉つくりから始まり、最終的に真っ赤に燃え上がる鋳を取り出すまでの貴重な体験となります 17:30 美出雲町「玉峰山荘」チェックイン 美出雲町 食後、ヒアリングと意見交換会
		清風荘(泊)
		玉峰山荘(泊)
【3日目】 11月30日 (土)	8:30	朝食後、ホテル出発 9:00~12:00 【美出雲たたら刀剣館】にて小林刀匠による「小刀製作」体験 途中、小林刀匠の工房に移動し、仕上げ行程と工房見学 体験後、最終工程を経て約1ヶ月後、自宅に送付されます。 13:00 松江駅に移動

視察先の選定理由及び魅力について

Product



【トリップアドバイザー評価:★★★★☆(4.0)】

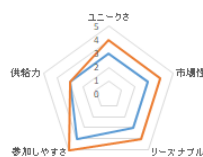
可部屋集成館
櫻井家

【選定理由】

- ・御屋敷内庭園にて、島根抜刀会代表「吉原抜刀斎」による日本刀抜刀鑑賞及び居合体験が可能。→日本刀の重量感や居合の高度な技術、むずかしさを実際に体感してみることが出来る。
- ・昼食は特別に座敷での仕出し料理を提供が可能(又はそば料理)⇒ 普段は食事の提供はされておりません。
- ・歴史資料館見学や櫻井家住宅・庭園鑑賞。お抹茶の振舞。

【課題・解決策】

- ・言語対応(英語通訳ガイドが必要)
- ・抜刀斎さんのみの対応では継続性の懸念





■ 当日発表資料：

視察先の選定理由及び魅力について

Product



福頼の棚田/鉄穴残丘

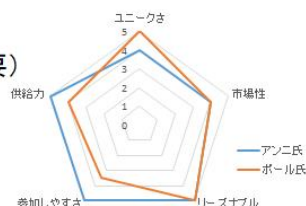


【選定理由】

奥出雲の大地では、鉄づくりの原料となる砂鉄を得るため、山を切り崩して水流に流し、選り分けて採取する鉄穴流しが行われていた、という背景があり、自然の恵みを楽しむことで暮らしてきた人間が、自然環境を守りながら生業を続けてきた歴史、文化的景観が見られるため。

【課題・解決策】

・言語対応
(英語通訳ガイドが必要)



視察先の選定理由及び魅力について

Product



鉄の歴史博物館

【トリップアドバイザー評価: ★★★★★(4.5)】

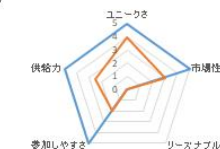
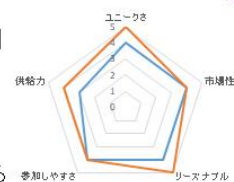
吉田の町並み 菅谷たたら高殿

【選定理由】

・ビデオの鑑賞(英語対応OK)。
・ストーリーを知ることができる。
・菅谷たたら高殿は1750年から170年間たたら火を灯し続けた現存する唯一の高殿であるため。

【課題・解決策】

・ビデオ以外での言語対応
・町並み(英語通訳ガイドが必要)



■ 当日発表資料：

視察先の選定理由及び魅力について

Product



ホンモノ体験！



鉄の未来科学館

【トリップアドバイザー評価：★★★★☆(4.0)】

【選定理由】

普段は取り扱っていない特別体験“小たたら操業体験”
・砂鉄と炭を交互に組み入れ、ノロ出し〜鋼出しまで
・たたら操業の小規模バージョン。

【課題・解決策】

・言語対応(英語通訳ガイドが必要) ・価格



視察先の選定理由及び魅力について

Product



奥出雲たたら刀剣館

【トリップアドバイザー評価：★★★★☆(4.0)】

【選定理由】

・小林刀匠による「小刀製作」体験を行い、お土産として後日送付
→1か月後、日本の旅行(たたら)について思い出していただくことが出来る
・欧人はDIYが好きという特徴もあり、小刀を実用活用いただけることも可能。

【課題・解決策】

・言語対応(英語通訳ガイドが必要)





■ 当日発表資料：

価格設定の根拠について

Price



たたら製鉄ミュージアム「秋季操業」
田部家のたたら吹き

日程行程 (2泊3日)

9:30 車	出発地 岐阜県岐阜市	9:00 車	岐阜県岐阜市 玉峰山荘
10:00 車	J 長良川駅西口	9:40 車	加賀生産研究開発施設
10:45 - 10:55	たたらばき香地	10:00	たたら操業体験
11:00 車	福むら工房	11:00	飯沼温泉 長春の湯 (入浴・食事)
11:00 - 11:15	鉄山の町まみ	11:30 - 14:00	たたらばき香地
11:15 - 12:15	鉄の歴史博物館	14:30 車	たたらばき香地
12:20 - 13:10	割烹 すき屋(昼食)	15:05 車	出発地 岐阜県岐阜市
13:20 - 14:00	田部家屋敷	15:35 車	J 長良川駅西口
14:15 車	福むら工房		
14:25 - 15:25	加賀生産研究開発施設		
15:35 - 16:15	管谷たたら山内		
17:00 車	飯沼温泉 玉峰山荘		
18:00 - 20:00	たたら製鉄文芸会		

【寄主ご挨拶】 田部家は室町時代よりこの地に根をすし、
「たたら製鉄」を営んでいました。
大正時代の製鉄として、現在は製鉄が「たたら製鉄」を再開し、
新たな製鉄を営んでいます。
結果、多くの人がたたら製鉄に興味を持ち、
この地でのたたら製鉄に感動しています。

管谷たたら山内 鉄の歴史博物館 田部家屋敷

【価格の相場】

● たたらと関係する既存のツアー（催行済み）

例：田部家のたたら吹き
(旅行主催：(株)吉田ふるさと村)

2泊3日 おひとり様 300,000円

伝統工芸や美術品に興味を持った裕福層、主に男性の年配層（+婦人）がターゲット

↓
ホンモノ体験に興味関心のある方

既存ツアー（催行済み）の価格を鑑みて
200,000円～300,000円程度 を値段設定

価格設定の根拠について

Price



おひとり様合計 **¥250,000** (2泊2日/朝2回・昼1回・夕1回/消費税込)
おひとり様合計 **¥235,000** (レンタカー利用の場合)

項目	数量	単位	単価	金額	備考
交通費（タクシーチャーター）	1式		30,000	30,000	
宿泊費（清風荘 2食付き）	1名		12,000	12,000	
宿泊費（2泊目：玉峰山荘 2食付き）	1名		15,000	15,000	
食費（2日目：昼食 桜井家にて）	1名		3,000	3,000	
食費（2日目：昼食 精進料理）	1名		2,000	2,000	
体験費（抜刀斎さんの抜刀鑑賞・居合体験）	1名		10,000	10,000	
体験費（小たたら操業体験）	1名		60,000	60,000	
体験費（鉄の歴史博物館）	1名		1,000	1,000	
体験費（小刀匠による小刀製作体験）	1名		15,000	15,000	
通訳ガイド（3日間）	1式		45,000	45,000	
				0	
中計（売上原価・諸税込）				193,000	
運営費・販売手数料 等				57,000	
合計（販売価格）				250,000	

■ 当日発表資料：



「石見神楽」をテーマとした コンテンツのご紹介

モニターツアーのモデルコース(神楽コース)

Product



【1日目】 11月30日 (土)	午後～夕刻	各地より 温泉津温泉街	松江市内・出雲空港発 各自で温泉津温泉に移動 町あるき、焼き物の里、薬師の湯、瀧蔵、海岸散策 全国初の「国の重要伝統的建造物群」に指定された江戸時代から続く町割りと石州瓦が特徴のレトロな雰囲気を楽しめる ※通訳ガイド：海老原実人近江さん、他町内には2名のガイド可能な方がいます ※宿泊ホテルにて夕食、⇒この時間に石見神楽「A Beginner's Guide to Iwami Kagura」を配布し、当日の演目も紹介 龍御前神社にて【ゆづ温泉 夜神楽鑑賞】 ☆毎週土曜日20:00～定期公演 鑑賞後は記念撮影やインタビューなどの交流 ヒアリングと意見交換会 ※通訳ガイド、社中、温泉宿
	18:30～ 20:00～21:00	輝雲荘 神楽鑑賞	
	22:00	ホテル帰着	温泉津温泉 輝雲荘(泊)
【2日目】 12/1 (日)	8:50		朝食後、ホテル送迎車にて出発
	9:00～11:30	神楽面体験	【小林園工房】にて「工房の紹介と神楽面絵付け体験」 代表の小林泰二氏より直接の指導を受け、伝統工芸品としての石見神楽面に触れる 温泉津温泉の山陰本線にて浜田駅へ、列車内にて「日本の食文化/駅弁」の昼食 浜田駅から専用タクシー乗車 ⇒「中央タクシー」利用予定
	11:44～12:46	J.R.乗車	
	12:50		
	13:20～14:30	石州和紙	【石州和紙会館】にてユネスコ無形文化遺産「石州半紙」手すき和紙体験 伝統的技術・技法を今なお頑なに守り続けている姿勢や石州藩で作られた和紙がいかに強靱かも体感 【佐渡村衣装店】にて神楽衣装製作風景見学や衣装についてのレクチャー、衣装小屋にて試着体験 針・糸手作りでつくられる豪華絢爛で重厚な立体刺繍や金襴緞子を間近に
	14:40～15:20	神楽衣裳	
【3日目】 12/2 (月)	16:00～17:00	神楽ショップ	【神楽ショップわの木】にてショッピング 浜田市市内ホテルにチェックイン 夕食は浜田駅近くの【呑み処 神楽】にて お店の方は神楽の舞手でもありますので神楽を通じた交流も 好みやアレルギーの関係もあるので座席のみ予約。店内には簡単な英語メニューも今後設定
	17:20	ホテル	浜田市市内ホテル(泊)
	夜		
	午前		ホテルにてヒアリングと意見交換会
		開路	浜田市市内ホテル発 ～ 広島、石見方面、出雲・松江方面へ



■ 当日発表資料：

視察先の選定理由及び魅力について

温泉津温泉街 ※国の重要伝統的建築物群

Product

よう来んさった！
歴史と湯の町
「温泉津(ゆのつ)町」



町並み散策

【トリップアドバイザー評価：★★★★☆(4.5)】

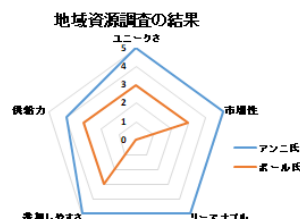


【選定理由】

夜神楽鑑賞が可能な地域でかつ町内に通訳ガイド(英語)がいるため。
全国初の「国の重要伝統的建築物群」に指定された江戸時代から続く町割りと石州瓦が特徴のレトロな雰囲気を満喫することが出来る。

【課題・解決策】

旅館での食事対応について
→宿泊する「輝雲荘」は可能であるが、対応困難だった場合、コンビニやスーパーの場所が分かる地図等が必要



視察先の選定理由及び魅力について

温泉津温泉街

Product

よう来んさった！
歴史と湯の町
「温泉津(ゆのつ)町」



夜神楽鑑賞

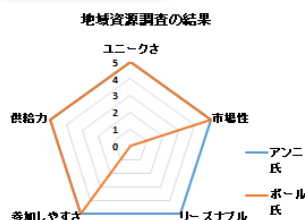


【選定理由】

毎週土曜に定期公演を開催しており、リーズナブルな価格で神楽鑑賞が可能。
温泉津温泉街内の神社で見る神楽と比較的激しく見ごたえのある舞は欧米人にとって日本特有の特別感を感じることが出来るため。
神楽終了後に衣装体験や地元民との交流も可能。

【課題・解決策】

・言語対応(演目の説明)
→めくり台(英語Ver.)を使った神楽演目説明





■ 当日発表資料：

価格設定の根拠について

Price



個人旅行向けパッケージ商品（体験等を含む） - 往復航空運賃 = 現地滞在中のパッケージ旅行消費額

調査項目	全体平均		英国	ドイツ	フランス	イタリア	スペイン	ロシア	米国	カナダ	オーストラリア
	回答数	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価	購入者単価
個人旅行向けパッケージ商品	2,770	129,303	415,225	269,617	394,400	370,755	412,719	242,047	328,476	303,475	330,399
往復航空（船舶）運賃	26,155	66,924	187,991	159,364	131,068	123,963	121,340	96,521	162,210	128,504	139,943
合計 (訪日外国人一人当たりの消費額)		62,379	227,235	110,253	263,332	246,793	291,379	145,526	166,267	174,972	190,455

＜現地滞在中パッケージ旅行消費額＞

平均：62,000円程

↓
欧米豪の単価：150,000円～300,000円

近隣県やゴールデンルート観光とセットとした場合、滞在日数7日間のうち2日間を本ツアーの滞在期間であると仮定。

150,000～300,000円÷7日×2日＝
43,000円～85,000円程度 を植段設定

価格設定の根拠について

Price



おひとり様合計 **¥65,000** (2泊2日/朝2回・昼1回・夕1回/消費税込)

項目	数量	単価	金額	備考
交通費（JR及びタクシー）	1人	9,670	9,670	
宿泊費（1泊目：輝雲荘1泊2食付き）	1人	13,000	13,000	
宿泊費（2泊目：浜田市内OR等）	1人	8,000	8,000	
食費（2日目：昼食 お蕎麦）	1人	1,500	1,500	
食費（2日目：夕食 神楽酒場）	1人	0	0	※自由食
体験費（夜神楽鑑賞・神楽酒場）	1人	1,000	1,000	
体験費（小林面工房）	1人	10,000	10,000	
体験費（石州和紙会館）	1人	1,000	1,000	
体験費（佐渡村衣裳店）	1人	5,000	5,000	
中計（売上原価・諸費）		0	49,170	
運営費・販売手数料			15,830	
合計（販売価格）			65,000	

工夫①：現地対応可能とするため受入環境を整備し通訳費の削減
工夫②：交通手段をJR等の活用
工夫③：本ツアーでしか体験できない特別感
↓
設定料金内で料金設定が可能



議 事 録

事業名「令和元年度 訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業『石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型山陰旅行商品開発事業』」に基づき、以下の有識者会議を実施いたしました。

【事業名：鉄のルーツを探る、たたら製鉄】

- 1 日時：2019年9月26日（木） 13:00～14:15
- 2 場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 4階 ミーティングルーム「4H」
- 3 主催：株式会社近畿日本ツーリスト中国四国
- 4、出席者：順不同敬称略

1. 国土交通省観光庁 外国人有識者	登録専門家	アリス・ゴードンカー
2. 国土交通省観光庁観光地域振興課	広域連携推進室長 兼観光 地域づくり法人支援 室長	檜垣 敏
3. 国土交通省観光庁観光地域振興課	広域連携推進室兼 観光 地域づくり法人支援 室係長	橋本 愛
4. 国土交通省観光庁	登録専門家	林 岳則
5. 国土交通省観光庁	登録専門家	佐藤 友里恵
6. 国土交通省観光庁	登録専門家	井出 浩二
7. 一般社団法人山陰インバウンド機構	代表理事	福井 善朗
8. 一般社団法人山陰インバウンド機構	事業本部長	青山 佳生
9. 島根県観光振興課	調整監	勝部 考子
10. 島根県西部県民センター	商工観光部長	永富 聡
11. 雲南市	観光振興課主幹	鈴木 佑里子
12. 一般社団法人大田市観光協会	営業企画課課長	平田 志織
13. 一般社団法人日南町観光協会	事務局長	山本 真也
14. KNT-CT ホールディングス株式会社	グループ事業推進本 部 地域交流部部長	富沢 美津男
15. 株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店支店長	弥勒院 琢磨
16. 株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	地域交流センター	尾木 美幸
17. 株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	地域交流センター	桑田 万樹
18. Matsue - Works	代表	小見波 泰秀



5、次第：

開会	13：00～13：05
① コンテンツ造成に向けた取り組み報告 および、モニタープラン設定計画報告	13：05～13：30
② 外国人有識者および観光庁専門家からの質疑、アドバイス	13：30～13：50
③ 主催者および地元事業者からの回答説明等	13：50～14：10
④ その他	14：10～14：15

●会議時モニタープラン

【1日目】 11月28日 (木)	午前	奥出雲町/ 櫻井家	松江駅発 専用タクシー乗車 →横田町の(有)簸上タクシー 予定 奥出雲3大鉄師【櫻井家/可部屋集成館】訪問 御屋敷内庭園にて、島根拔刀会代表「吉原拔刀斎」による日本刀抜刀鑑賞及び居合体験。 日本刀の重量感や居合の高度な技術、むずかしさを実際に体感してみる。 日本刀とたたらのお話は元たらちと刀剣館館長「尾方氏」が対応 昼食は特別に座敷での仕出し料理を提供（又はそば料理）⇒普段は食事の提供はされていません。 昼食後、歴史資料館見学や櫻井家住宅・庭園鑑賞。お抹茶の振舞
	午後		
	夕刻	棚田 雲南市吉田	奥出雲町【福頼の棚田/鉄穴残丘】眺望 文化的景観の紹介 又は「たたら角炉伝承館」見学 雲南吉田町の国民宿舎「清風荘」チェックイン 食後、ヒアリングと意見交換会 清風荘(泊)
【2日目】 11月29日 (金)	8:30		朝食後、専用タクシーにてホテル出発 ガイドは「出雲國たたらガイドの会」を予定
	9:00～11:50	雲南市吉田 田部家	雲南吉田地区【鉄の歴史博物館/ビデオ鑑賞】【吉田の街並】～【菅谷たたら高殿】 鉄づくりの歴史や技術、鉄が果たした役割をわかりやすく展示。ビデオでは日本刀の素材である玉鋼がいかに つくられるのかを鑑賞 菅谷たたら高殿は1750年から170年間たたら火を灯し続けた現存する唯一の高殿
	12:00	～	割烹すぎ原にて昼食 地元の旬な食材を豊富に使った絶品料理（特に春の山菜料理と秋の木の子料理）
	13:00	～	【鉄の科学未来館】にて小だたら操業体験 砂鉄と炭を交互に組み入れ、ノロ出し～鋳出しまで
	17:30	奥出雲町	2日目のハイライトとなるこの体験は炉づくりから始まり、最終的に真っ赤に燃え上がる鋳を取り出すまでの貴重な体験となります 奥出雲町の「玉峰山荘」チェックイン 食後、ヒアリングと意見交換会 玉峰山荘(泊)
【3日目】 11月30日 (土)	8:30		朝食後、ホテル出発
	9:00	～奥出雲/ たたら刀剣館	【奥出雲たたら刀剣館】にて小林刀匠による「小刀製作」体験
	13:00		途中、小林刀匠の工房に移動し、仕上げ行程と工房見学 体験後、最終工程を経て約1ヶ月後、自宅に送付されます。 松江駅に移動

③有識者の意見・助言の反映



たたら議事録 (3/12)

●質疑・アドバイスに関するやり取り概要

全体について	
項目	有識者コメント（緑字は事業者側からのコメント・相談）
全体について	たたらは伝えるのが難しい。日本 20 年住んでいるが、和鉄がちがう・日本刀が特別ななんて考えたこともなかった。ほとんどの人は知識 0。ただし、日本刀の愛好者は全然違う。ニーズが違うため分けたほうが良い。（アリス氏）
ターゲット分化の具体案	- 商品を2つにわけたほうが良いと思う。 - 日本刀愛好家以外はもう少しシンプルに。値段は10万円程度で。 - 年1回は特別な体験をすればよい。火入れ体験など。（アリス氏） - 愛好者をあつめるなら、美術品やもったいい刀をみる等、鑑賞会を。 - 金屋子神社など、昔の考え方、歴史、精神的なものも入れると、来てよかったと思ってもらえる。（アリス氏） - もののけ姫との関連を作っても良い、アニメ好き入ってくるかも。（アリス氏） - もうひとつのターゲット、在住外国人は、既に京都鎌倉に行っている。新しいコンテンツ、勉強素材として紹介するのも手。 - ただ、30万はだせない、その人たち向けに、地域全体 島根をするためにたたらを。（アリス氏） - JNTOインバウンドフォーラムでは、今までは広く一般募集。今回は共通してMICE。インセンティブ、視察旅行。だから、特定の視察企業法人団体を狙うっていうのも一つの手。個人じゃないにしても何か参加するいい案になる。企業や会社に対して発表するのもよい。（福井氏） →既存の吉田ふさと村主催ツアーは製鉄関係の会社の研修で日本人が来ている。（小見波氏） ⇒自動車会社が鉄のルーツを知るために会社が払って従業員が参加している。（青山氏）
ルートについて	- ルートについては、1時間くらい、山道多い。1日目、2日目は行ったり来たりな印象。（鈴木氏） →展開の順番、ストーリー、地図上の位置、どの順で進めたほうがいいのか悩ましい。（弥勒院氏） - なにか、神社でやってくれないか。宮司さんの話をきく、食べるなど。 - 安来ではやっている。田部家にも小さな神社がある。日本酒をいれてもいいかもしれない（アリス氏）
英語対応	2日のガイドたたらガイドは英語対応3名可能。トレーニングをして作りこむ必要がある。（鈴木氏） - ビデオがよくできている、英語が完璧だった。私が企画したツアーでは最初にこれを見せた。しかし、この日本刀から始まるツアーでも問題はない。 - しかし、博物館の展示物には英語のキャプションが必要。ビデオ以外は、外国人に魅力がないのが現状。ブラッシュアップしてほしい。（アリス氏）
プロモーション	プロモーションは、どういうメディアをつかうのか、ネットワークを使うのが提案してほしい。（福井氏）
受け入れ側、地元の体制	- 地元の体制、年に1回ならそれにあわせて作ればよいが、そうでないなら、月1回でも大丈夫なように、安定して運営できるよう、地元の県や市、連携できるように計画として考えてほしい。英語表記の話も含めて。（福井氏） - 雲南市でやったモニターツアーの報告書もあると思うからそれを一度見るべき。（アリス氏） - この日だけ特別に庭を見せてもらう、案内してもらう。いつだれが来ても見れるようなものにしないと自然消滅の可能性がある。 - 現地に無理をさせないプランニングとして代案も考えてみては。 - 年1、月1ツアーならこの話はないが、いつでもだれでもなら別。（井出氏）
各コンテンツについて	
各コンテンツ	有識者コメント（緑字は事業者側からのコメント・相談）
日本刀抜刀鑑賞及び居合体験	- 櫻井家、非常に綺麗で良いと思う。 - 居合体験は実際にお客さんが刀をもってするのはいいが、安全が心配。言葉、通訳をとおすので一層。 - 吉原さんが担当するが、体調がよくない、治療だと出られないことがある。他にもう1人、2人用意しないとむずかしいのでは。 - 鑑賞の内容は不十分。多分愛好者は満足できない（アリス氏）
玉峰山荘	- ロビーのテレビが、夜中ついており、音が部屋まで漏れていたことが不満。 - 施設はきれいで温泉もよく、料理は驚くほどおいしかった。 - しかし、提案された価格と見合っていないのでは。 - 海外の観光客を宿泊させるにはブラッシュアップしてほしい。（アリス氏）
小たたら体験	- 商品として設定は可能か。（アリス氏） →スケジュール等調整は必要だが、小たたら自体はそこまで大仕掛けではないため、月1回程度の設定は可能。（小見波氏）
小刀製作体験	別の場所で、レターオープナーや包丁の製作体験がある。包丁など実際に使えるものにはならないか。（アリス氏）
1日目昼食	- 櫻井家では通常提供なし、ケータリングになる。（小見波氏） - 場所、川向の建物は未承諾。そば打ちを代替え案考えている（小見波氏） ⇒食事「つばきあん」はベジタリアン対応が出来た。ここからの切り口もあると思う。（アリス氏） - 特別なイベント時に、太鼓を呼んでいた。外国人は太鼓を喜ぶので考えてほしい。（アリス氏）



以下 会話内容

13 : 00

井出：会議の流れ及び資料説明

弥勒院：

8月6日から、3泊4日のツアーを実施、各地域事業所や宿泊施設に訪問し、聞き取りを行った。そのなかで、自治体や外国人有識者と2度意見交換会を行い、様々な意見が上がった。

それをもとに、造成に関しての目的や、販売方法、施設への要望やお願い事項をまとめたあとに、9月に入り、事業所を再訪問し、ミーティングを重ねて現段階の行程案作り上げた。

尾木：

地域交流担当をしている。モニターツアーの説明を行う。

課題は英語対応。3日間の行程では、通訳案内士を同行し、進めた。

【1日目】松江駅集合、それ以降は二次交通が不便なためタクシーで移動する。

奥出雲町の櫻井家を訪問。庭園にて抜刀体験および、吉原抜刀斎の日本刀の抜刀鑑賞や居合体験を行う。日本刀の重さや、居合の難しさを体験。

日本刀については吉原抜刀斎にお話し。たたらについては、尾方館長がストーリーテラー。

昼食は、特別に座敷にて仕出し料理。普段の提供はなし。

昼食後、歴史資料館見学、庭園鑑賞、抹茶体験 日本文化を体験。

夕刻には奥出雲町の福頼の棚田へ。文化的な景観や歴史の紹介。ストーリーテラーから学んでほしい。宿泊は清嵐荘

【2日目】タクシーで移動。ガイドは出雲國たたらガイドの会の方に依頼。

雲南市の吉田地区移動し、鉄の歴史博物館にて最初にビデオ鑑賞。ビデオには英語版があり、8月調査時に、外国人から高い評価を受けた。

昼食は精進料理。鉄のたたら未来館にて小だたらの操業体験、特別体験。

砂鉄と炭を交互にいれ、ノロ出しから鋳出しまで体験。玉峰山荘泊。

【3日目】奥出雲たたら刀剣館にて、小林刀匠による小刀製作体験。

2日目でたたらを学び、3日目に実際につくる体験。ストーリーを感じてもらう。

小刀は調整中だが1か月後に家に送られる。日本の思い出をおもいかえしていただく。昼、松江駅で解散。



小見波：

詳細説明をする。

可部屋集成館は、たたら御三家といわれる鉄士といわれるたたらで繁栄したうちの1つ。

奥出雲の山の中にあり、江戸時代の建物がそのまま残る。当主が今もお住まいになっているのが選定の理由のひとつ。

生活感があること、江戸時代から残っていること。その環境のなかで日本刀を使った居合抜刀を見てもらう。臨場感のある体験。

福頼の棚田は、奥出雲町には砂鉄をとるために行う「鉄穴流し」という作業、山をくずして鉄をとる。山を崩した後に棚田が作られている。たたら製鉄の結果として棚田ができた、仁多米の産地となっている。歴史をとおして現代の生活にも影響を与えているところをみてもらう。奥出雲の食につながる、景観だけでも素晴らしい。

鉄の歴史博物館のビデオは、たたら製鉄がどんなものか見ることができる。現実で見られる場所はない。映像にて唯一たたら製鉄がどんなものかわかる。

菅谷たたらは、実際に大正時代まで行っていた日本に現存する唯一のたたら場。たたらストーリーを感じてもらう。感じ取ったうえで、小だたら。

たたらは準備が大変、3日3晩行う大変なものだが、小だたらは耐火煉瓦を使用した規模の小さいたたら製鉄を体験することが出来る。しかし、費用が高額のため一般的にはされていない。時間がかかる。ノ口出し＝火を入れる、きやら＝鉄実際にじぶんたちで砂鉄を入れる体験。4時間くらいかかる。

たたら刀剣館にて、小林刀匠と実際に使える小刀をつくるよう話をしている。

刀匠が指導しては物を作るのは価値がある。できあがった小刀は、その場でのもちかえりはむずかしい。つくった小刀をもてるというのは他ではできない。

宿泊は、国民宿舎の青嵐荘で現在建て替え中、11月19日オープンの新施設。

2日目の玉峰山荘は、温泉がひいており、和室ではあるが、外国人向け食事の提供可能。

以上2か所が推薦できる場所。

弥勒院：

まず、商品が魅力的かどうかということ。繰り返し案内しているが、本物の体験ということに尽きる。しかし、たたらだけでは外国人に刺さるか疑問がある。

そのため、日本の歴史、武士道、伝統工芸、美の象徴である日本刀をアイキャッチとして、

かがやきのルーツとなるたたら製鉄の歴史、それに関わる人とくらしを学ぶことをポイントにしている。実際に操業、刃物作成はここでしかできない貴重な体験。

料金は、地元の旅行者主催の既存ツアーは1人@30万円（2泊3日）

コア、製鉄関連の研修のため徹夜して鉄を作る作業で比較は難しいが、同様の料金20～30万円を想定している。



この料金が果たして、と悩んだが刺さる企画にしたい。内容を突き詰めていくと、興味がある、学んでみたいという人にとってはコストより満足が高くなるのではと考え、この設定に一旦している。

ターゲット層は、日本刀愛好家、文化工芸品に興味がある方。骨董に興味のある裕福層、男性。

また、世界中に鉄工業の街がある。昔あった街の人には、懐かしさを感じてもらう。ピンポイントになるが。

プロモーションは、インバウンド機構のサイト同様に企画の情報発信。次のステップとして OTA、トリップアドバイザー等と連携。また、各リアル AGT の訪日向けサイトでの販売を目指す。

実際販売はどこがやるのか。悩ましいテーマだが、インバウンド FIT に特化した旅行会社がある。実際、7 月資源調査時に来てもらったアンニさんがその会社。

また、青山本部長様がやっている同様の商品造成、デスティネーションアジアという会社が資源調査 8 月にやっている。最終目標として、同様に商品を作ることを目標にやっている。

その会社と業務遂行を考えている。そこが窓口になった場合、どこがオペレーションをするかという問題。地元が背負ってやらなければいけない。我々もそうだが、オペレーション機能として実際業務している小見波氏、将来的には地場の旅行会社にも継続して事業を行ってもらいたいと考えている。

まだ受け入れ環境の整備は十分でないのは資源調査のなかでもみうけられた。

各事業者での力は限られる。英語表記や人材育成、費用など難しい問題ではあるが、エリア一体となって解決していく問題である。

現段階、外国語による web サイトの情報提供はまだ至っていない。

13 : 27

井出 ;

たたらと言っているが場所はどこか。島根県中山間地域。(配布地図より)

今回の会議に向けて共通認識として、5 つのピー + α 受け入れ環境の整備状況、外国語の地元での対応方を重視して対応してもらっている(資料 3 ページ)

あくまでもモニタープランは事業の 1 つであり、売れる商品づくりをめざした販売商品プラン。(資料 4 ページ)

アリス :

背景として、4, 5 年前に山陰インバウンド機構のアドバイザーになったとき、山陰を全て見せてもらった。コンテンツとしてなにがおもしろいか見てきた、たたらはその 1 つ。

たたらに挑戦してもらってうれしい。2 回モニターツアーを企画運営した。

通訳案内士のためのセミナーもした。一緒にどうやって外国人にみせたらいいか検討する事業もやった。実際に案内士が考えたツアーを組んで一緒にやったこともある。

ちょうど 1 年前にジャパンタイムスにたたらについて記事を書いた。そのなかで私が考えたルートを紹介している。たたらを全



然わからない人向けなので参考にしてください。ネットにもある。

その経験で、たたらを伝える難しさを何度も感じた。日本 20 年住んでいるが、和鉄がちがう・日本刀が特別なんて考えたこともなかった。ほとんどの人は知識 0、ということを入れて考えて。ただし、日本刀の愛好者は全然違う。ニーズが違うため分けたほうが良い。同じツアーにまとめるのは不満。ターゲットを別に考えたほうがいい。

ツアーに関して

櫻井家、非常に綺麗で良いと思う。

居合体験は実際にお客さんが刀をもってするのはいいが、安全が心配。言葉、通訳をとおすので一層。

吉原さんが担当するが、体調がよくない、治療だと出られないことがある。他にもう 1 人、2 人用意しないとむずかしいのでは。

小見波：

吉原さんの病気、体調悪く、説明も心配しているところ。

広島の剣友会、柳生新陰流グループから呼ぶ話をしている。

アリス：

吉原さんの鑑賞会をうけたことあるけど、多分愛好者は満足できない

尾方館長は英語対応不可のため、通訳案内士頼りになり、時間は倍かかるし、通訳だと疲れてくる。

和室と言われたが、玉峰山荘は洋室があったはずだが。

小見波：

2 室しかない。

アリス：

ロビーのテレビが、夜中ついており、音が部屋まで漏れていたことが不満。

施設はきれいで温泉もよく、料理は驚くほどおいしかった。

しかし、提案された価格と見合っていないのでは。

海外の観光客を宿泊させるにはブラッシュアップしてほしい。

小だたら体験はやりたいと思うが、商品として設定は可能か。

素材も高いし炭や砂鉄が必要となれば、月 1 回はできないのでは。年 1 回ならこの値段でもなんとかなると思うが、頻繁に出せる商品になるか。



小見波：

スケジュール等調整は必要だが、小だたら自体はそこまで大仕掛けではないため、月 1 回程度の設定は可能。

アリス：

愛好者をあつめるならこの金額ではどうか。それなら、美術品やもっといい刀をみる等、鑑賞会があると満足すると思う。今のままだと物足りない。

金屋子神社など、昔の考え方、歴史、精神的なものも入れると、来てよかったと思ってもらえる。

小林さんの話は面白くてよい。

別の場所で、レターオープナーや包丁の製作体験がある。実際に使えるものにはならないか。

小見波；

料理というよりは、ものを削る用。ペティナイフに近い 6 c m 刀なので、これ以上、海外に持ち出せない

アリス；包丁は大丈夫、

小見波；

これは刀なので。包丁は玉鋼を使っていないが、これは玉鋼をつかってつくる小刀。

アリス：

それは価値がある。ただし、愛好者は喜ぶが、これは一般だとわからない、特殊。

販売の話、JNTO サイトに載っても売れない。申し込みたい人に届かない。

専門家に入ったポールさんはネットワークがある。説明もハイレベル、リーダーとして入れて。

包丁を買う機会を入れてほしい。

もののけ姫との関連を作っても良い、アニメ好き入ってくるかも。

櫻井家の料理をするところは？

小見波：

通常提供なし、ケータリングになる。

場所、川向の建物は未承諾。そば打ちを代替え案考えている

アリス：

特別なイベント時に、太鼓を呼んだ。外国人喜ぶので考えてほしい。



たたら議事録 (9/12)

鈴木：

地元側でオペレーションをするとすると、意見交換して揉まないと。と思っている
ルートについては、1 時間くらい、山道多い。1 日目、2 日目は行ったり来たりする印象。

弥勒院：

展開の順番、ストーリー、地図上の位置、どの順に進めたほうがいいのか悩ましい。

アリス：

商品を 2 つにわけたほうが良いと思う。

これは難しい、面白い体験が入っており値段が高いが、日本刀愛好家以外はもう少しシンプルでもいけるのでは。値段は
10 万円程度でないと継続的にできない。

年 1 回はこんな特別な体験をするという。

火入れ体験など。ただし、危ない作業のため言葉が通じないと不安。英語対応がほしい

鈴木：

2 日のガイドたたらガイドは英語対応 3 名可能。トレーニングをして作りこむ必要がある。

アリス：ビデオがよくできている、英語が完璧だった。私が企画したツアーでは最初にこれを見せた。しかし、この日本刀から
始まるツアーでも問題はない。

しかし、博物館の展示物には英語のキャプションが必要。ビデオ以外は、外国人に魅力がないのが現状。ブラッシュアップ
してほしい。

食事「つばきあん」はベジタリアン対応が出来た。ここからの切り口もあると思う。

1 3 : 4 7

檜垣；

ターゲットを明確にしたほうが良い。

例えば、海外 FIT から「信楽焼」をピンポイントで訪ねてくる。1 か月くらい、値段も上限を定めない。そういうプランを作ら
ないといけないのでは。

20 - 30 万円と言われたが、もう少し本物があれば。

棚田米がなぜできたのか説明をきいてわかった。それが昼食に食べられるとか、文化の流れがある等案内を出しながら。

櫻井家、ハレの日、日本文化、土着の体験やくらし、地域ならではの体験を入れるとより良い。

場所は、1 か所でもいいのでは、集中しても。ターゲットをどこにおくのか、とことん作って買いたいのか。

先日、東京谷中の研ぎやさんで、日本人は包丁を持ってきて研いでもらうが、海外 4, 5 万円のものを買って帰る。地
域の消費が上がることで地域のブランドをたかめる、安くする必要はない。

ポールさんという強い見方がいるので、そこからアプローチ



たたら議事録 (10/12)

アリス：他でたたらをみるとことはない。世界唯一。

檜垣：

そこを磨き上げてもらって、100万円でも

小見波：

躊躇があったが、とことんがらせたツアーがあってもいい。

たたらを1つのキーワードおして、奥出雲・雲南に広がる、現代に残るたたら製鉄と結び付けて、たどると、食、景観がある
そのなかにたたらを埋め込むというアイデアもある。

檜垣：

地元の誇りを思い出せるようなものを。

弥勒院：

我々も悩んだ。たたらだけでクリックしてくれるのか

マニアであれば問題はない。と考えこのような、とがったツアーとした。

アリス：もうひとつのターゲット、在住外国人は、既に京都鎌倉に行っている。新しいコンテンツ、勉強素材として紹介する
のも手。

ただ、30万はだせない、その人たち向けに、地域全体 島根をしるためにたたらを。

1人で来ても採算があうよう設定しては。

アリス：

それがあると岡山や別エリアを行きたくなる

福井：

ぜひターゲットを絞って、2つなら2つに絞る。

欧米豪の訪日無関心層にどう訴求するか、ターゲットを絞り込む、

プロモーションは、どういうメディアをつかうのか、ネットワークを使うのか提案してほしい。

地元の体制、年に1回ならそれにあわせて作ればよいが、そうでないなら、月1回でも大丈夫なように、安定して運営で
きるよう、地元の県や市、連携できるよう計画として考えてほしい。英語表記の話も含めて。

アリス：

雲南市でやったモニターツアーの報告書もあると思うからそれを一度見るべき。

小見波；そこまでの共有ができていない。つめていく。



たたら議事録 (11/12)

福井 :

JNTO インバウンドフォーラムでは、今までは広く一般募集。今回は共通して MICE。インセンティブ、視察旅行。だから、特定の視察企業法人団体を狙うっていうのも一つの手。個人じゃないにしても何か参加するいい案になる。企業や会社に対して発表するのもよい。

アリス :

ぜひ成功してほしい。

井出 ;

たたら語源は？

小見波 :

諸説あるが、たたら製鉄の起源「ダットン人」。中央アジアから日本に伝わり、なまったという説がある。

井出 :

ヒンディー語で「タータラ」は「熱」という意味。専門的なお客さまには、この話法がひとつある。

日本に入って島根にこの素材で連れてくるとき、「語源はインドから。なぜ島根か、昔は大陸とつながっており、大陸文化が最初に入ってきたが島根。」というようなストーリーを増やしてほしい。

現地は無理をしていないか。

この日だけ特別に庭を見せてもらう、案内してもらう。いつだれが来ても見られるようなものにしないと自然消滅の可能性もある。

現地に無理をさせないプランニングとして代案も考えてみては。

年 1、月 1 ツアーならこの話はないが、いつでもだれでもなら別。

買い物立ち寄りをしてほしい。

鈴木 :

道の駅やたたら資料館で包丁を購入できる。

アリス :

わこう は？

鈴木 :

わこう もそうですね。



井出：

出来上がりを買って帰るなら。という店を選ぶ。また、作ってその場でという店を A,B,C 案として考えてみてほしい。
玉鋼を使ったゴルフクラブ、鐵泉堂にもある。刀ばかりを売ろうとしているが、例えばゴルフクラブでも。15 万でも安いと思う人もいる。

アリス：

高いものを買うには、見学や職人との会話とセット。職人の場に入るのが大事。

檜垣：

買って帰ろうかと思う。フランス人を前案内したことがある。木の桶 6 万円を買って帰った。

小見波：

そこは、たたらは弱い。本来製鉄の仕方で作っているのは少ない。
鍛冶公房は体験できるが、昔は刀匠だったが、今はキャンドルなど。そこも語りだと思うが、ストーリーをつなげれば。

福井：

南部鉄器はヨーロッパの人たち買っていく、調度品として。加賀友禅もデザインを買う。
田部家ではなく、外からビジネス転嫁できるものがあればいいと思う。

檜垣：

今言われただけでもいろんな商品になっている。他にもまだあるのでは。まとめるとおもしろい。

14：13 終了

議 事 録

事業名「令和元年度 訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業『石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型山陰旅行商品開発事業』」に基づき、以下の有識者会議を実施いたしました。

【事業名：石見神楽を楽しむ、伝統芸能と世界遺産満喫】

- 1 日時：2019年9月26日（木） 14：20～15：25
- 2 場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 4階 ミーティングルーム「4H」
- 3 主催：株式会社近畿日本ツーリスト中国四国
- 4 出席者：順不同敬称略

1.	国土交通省観光庁 外国人有識者	登録専門家	アリス・ゴードンカー
2.	国土交通省観光庁観光地域振興課	広域連携推進室長兼観光 地域づくり法人支援室長	檜垣 敏
3.	国土交通省観光庁観光地域振興課	広域連携推進室兼観光 地域づくり法人支援室係長	橋本 愛
4.	国土交通省観光庁	登録専門家	林 岳則
5.	国土交通省観光庁	登録専門家	佐藤 友里恵
6.	国土交通省観光庁	登録専門家	井出 浩二
7.	一般社団法人山陰インバウンド機構	代表理事	福井 善朗
8.	一般社団法人山陰インバウンド機構	事業本部長	青山 佳生
9.	島根県観光振興課	調整監	勝部 考子
10.	島根県西部県民センター	商工観光部長	永富 聡
11.	雲南市	観光振興課主幹	鈴木 佑里子
12.	一般社団法人大田市観光協会	営業企画課課長	平田 志織
13.	一般社団法人日南町観光協会	事務局長	山本 真也
14.	KNT-CTホールディングス株式会社	グループ事業推進本部 地域交流部部長	富沢 美津男
15.	株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	地域交流センター	尾木 美幸
16.	株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店支店長	弥勒院 琢磨
17.	Matsue - Works	代表理事	小見波 泰秀

5、次第：

- ① コンテンツ造成に向けた取り組み報告
および、モニタープラン設定計画報告 14 : 20～14 : 45
- ② 外国人有識者および観光庁専門家からの質疑、アドバイス 14 : 45～15 : 05
- ③ 主催者および地元事業者からの回答説明等 15 : 05～15 : 25
- ④ その他 15 : 25～15 : 30

●会議時モニタープラン

【1日目】 11月30日 (土)	午後～夕刻	各地より 温泉津 温泉街	松江市内・出雲空港発 各自で温泉津温泉に移動 町あるき、焼き物の里、薬師の湯、酒蔵、海岸散策 全国初の「国の重要伝統的建造物群」に指定された江戸時代から続く町割りとし州瓦が特徴 のレトロな雰囲気を満喫 ※通訳ガイド：湯るり管理人近江さん 他町内には2名のガイド可能な方がいます※ 宿泊ホテルにて夕食 →この時間に石見神楽「A Beginner's Guide to IwamiKagura」を 配布し、当日の演目も紹介
	18:30～	輝雲荘	龍御前神社にて【ゆのつ温泉 夜神楽鑑賞】 ☆毎週土曜日20:00～定期公演 開演前に舞台袖にて「めぐり台」を利用した英語案内 鑑賞後は記念撮影やインタビューなどの交流
	20:00～21:00	神楽鑑賞	ヒアリングと意見交換会 ※通訳ガイド、社中、温泉宿 温泉津温泉 輝雲荘(泊)
	22:00	ホテル帰着	
【2日目】 12/1 (日)	8:50		朝食後、ホテル送迎車にて出発
	9:00～11:30	神楽面体験	【小林面工房】にて「工房の紹介と神楽面絵付け体験」 代表の小林泰三氏より直接の指導を受け、伝統工芸品としての石見神楽面に触れる
	11:44～12:46	J R 乗車	温泉津駅発の山陰本線にて浜田駅へ 列車内にて「日本の食文化/駅弁」の昼食
	12:50		浜田駅から専用タクシー乗車 →「中央タクシー」利用予定
	13:20～14:30	石州和紙	【石州和紙会館】にてユネスコ無形文化遺産「石州半紙」手すき和紙体験 伝統的技術・技法を今なお頑なに守り続けている姿勢や石州楮で作られた和紙がいかに強靱 かも体感
	14:40～15:20	神楽衣裳	【佐渡村衣裳店】にて神楽衣裳製作風景見学や衣裳についてのレクチャー、衣裳小屋にて試 着体験 一針一針手作業でつくられる豪華絢爛で重厚な立体刺繍や金襴緞子を間近に
	16:00～17:00	神楽ショップ	【神楽ショップくわの木】にてショッピング
	17:20 夜	ホテル	浜田市内ホテルにチェックイン 夕食は浜田駅近くの【呑み処神楽】にて お店の方は神楽の舞手でもありますので神楽を通じた 交流も 好みやアレルギーの関係もあるので座席のみ予約。店内には簡単な英語メニューも今後設定 浜田市内ホテル (泊)
【3日目】 12/2 (月)	午前	帰路	ホテルにてヒアリングと意見交換会 浜田市内ホテル発 ～ 広島、石見方面、出雲・松江方面へ

③有識者の意見・助言の反映



神楽議事録 (3/10)

● 質疑・アドバイスに関するやり取り概要

全体について	
項目	有識者コメント（緑字は事業者側からのコメント・相談）
価格	・通訳ガイド近江さんの料金は別にかかる？（林氏） →かかる。（弥勒院氏）
ルート・ターゲット	・広島から出雲にすでにきているインバウンド向けだと思うが、東京在住もターゲットになる。萩石見空港インも検討してほしい。飛行機いれても10万未満だと思うので魅力的。（アリス氏） ・もうひとつ、どこから呼ぶのか。広島から安定的に浜田・益田に誘客する手段はなにがよいか解決しないといけない。広島との安定的なルートが確保されていない。（福井氏） ・津和野はどうするか。山口につながる路線を使えば九州からも引っ張ってこられる。山陽筋だけを行き来している人たちに一山ごえしてもらおうとき、津和野が入ると行きやすくなる。（井出氏） ・コーディネーターを立てて、広島からのバス、将来的に安定的に動かせるバス会社を。（福井氏）
販売について	・販売のチャンスとして、東京で外国人向けに3月の1週間で小林さんの面を展示企画中。途中、演奏して大きなパーティーをする。商品ができたその時に売り込みに来てほしい。20年3月8日（日）から1週間、11日夜には神楽を演奏する。ドイツ文化会館、ドイツ向け。お面の絵付け体験も土曜日にやる。（アリス氏）
コーディネート機能	・神楽はインバウンドに携わるとわかるが、トラベルフェアで出すとすぐうけるが、誘客につながらないのが課題。モニターツアーはうまくいっているが、問題は石見神楽という強いコンテンツがあり、近くに体験、和紙もある。そのコンテンツがあるがコーディネートする組織がない。情報を出しても集客につながらない。どうやって誘客に持ち込むか。（福井氏） ・モニターツアーが誘客につながらないかという点、ワンストップのコーディネーション機能がない。それを担う組織がない。（福井氏）
受け手側意見	・受け地側の整備、これの出口としてだれがどう販売、だれがオペレーターするのか見据えてもらいながらモニターツアー地元側とキャッチボールしながらやってほしい。受入側も誰と相談して何をどこまでやればいいのか見えてくる。モニターツアーを1つの山場として、そこまでに販売する方に入っていたきながら、我々にもコミュニケーションを取ってもらいながら、受け入れ側で方法を落とし込めるのでは、情報交換させていただきたい。（勝部氏）
各コンテンツについて	
各コンテンツ	有識者コメント（緑字は事業者側からのコメント・相談）
温泉津温泉街・ゲストハウス	・温泉街の中でも外国人が予約をとる旅館の特別室を設けたり、広い部屋を持っているので高めのプランでの設定でもよいのではという提案があった。 「ゆるり」ゲストハウス輝雲荘の隣にある。「ヒソム」65000円、庭もついて1頭貸し切りという贅沢な空間。こういった価格帯にするのか、神楽でも特別なスペースを作っていくのか、調整が必要 →ヒソムさんは調査で何った。資料には入れてないが情報として持っている。外国の方に受けるという印象。距離が離れているが、海沿いで環境はいい。キャバとの絡みが解消できれば。（弥勒院氏）
温泉津温泉街・まちあるき	モニターツアー連れてきたとき、レトロで写真を撮るのはよいが、散歩しても買い物がない。ここまでの時間は必要か疑問。家の中を見せてもらう、買い物などもう少しコンテンツが欲しい。（アリス氏） ・地元にお金を落としてほしいということであれば、コンセプトルームを作る。空き家を使ってとか。そういった地域で考えていく、お店があいていないのであれば、逆にそこ持ち寄る。（檜垣氏）
1泊目夕食	・食事開始が遅い、18時のほうがよい。（アリス氏）
神楽	神楽を見て、フランスのお客様が感激していたが、ガイドがしっかりと伝えられず神楽をしっかりと伝えられなかった。1つのエンターテイメントで終わったのが残念。通訳ガイドの教育が必要。（佐藤氏） ・別事業でフランスの方と神楽鑑賞に行ったが、神社は板張り固く、20分くらいで出てしまった。なかなか日本人気づかないところだが、対処していかないといい。（弥勒院氏） →椅子がないのはつらいが雰囲気はいい。神社はもともと奉納するものと伝えたらよい。（アリス氏） ・ガイドの整備は大切。毎週、各地で定期公演しており、浜田市では外国人のため椅子を用意している。少ないけど増えている。対応を展開したい。（永富氏） ・インバウンド向けであれば、富裕層にみてほしい。まちとしても稼げるようなコンテンツにかかわっていききたいというきもちをもっている。（平田氏） ・神楽キャバ100名だが、上期平均96名。70-100名入るなか、そこに特別にインバウンド...キャバオーバーの可能性もある。特別にこの土曜日はインバウンド用と設定してもよいのでは。座椅子テーブルを用意し、20-30名程度。地酒「開春（かいしゅん）」300mlとおつまみをふるしきつんで、ゆかたとげたでいってらっしゃい。特別感、アイデアが出ている。（平田氏） ・出張神楽もある。神社で見たほうがインパクトある。（アリス氏）

③有識者の意見・助言の反映



神楽議事録 (4/10)

● 質疑・アドバイスに関するやり取り概要

神楽面絵付け体験	・絵付け体験は高額 8 0 0 0 円、9 0 0 0 円。時間も長い。小林さんの工房に入って話を聞くのもいいが、もう少しリーズナブルなもの、持ち帰りやすいものを。(アリス氏) →すでにある。小さな面が 8 0 0 円、5 0 0 円くらい。ただ、小林さん曰く子供だまし。(小見波氏) ・こだわる客もいるが、2 時間半はたいくつ。畳の上でやる。 →絵付け体験は 1 時間半でできる。近々椅子テーブルを入れる。(小見波氏) ・お面もいいが、ブローチやクリスマスツリーのオーナメントとか持ち帰りやすいものでもお客さんは喜ぶ。(アリス氏)
2 日目昼食 駅弁	・神楽弁当のような駅弁はない？(アリス氏) →このツアー用に準備する。(弥勒院氏)
稽古場訪問	・2 日目に午後 2 か所寄るが、1 か所に絞ったほうがいいと思う。いずれかにしたほうがいい。 - 私が行ったときに、一番感動したのは、練習会場をみたこと。地元の人がどんなに神楽を愛しているか、熱心かがわかる。日曜は佐渡村衣裳店は稽古会場になっているから、そこで稽古を見られるといい。私は日曜の夜に稽古を見たが、土曜夜も神楽鑑賞で 2 日続けて夜に見るのはつらいので、昼見られたら。(アリス氏) ・京都でけんぶしやを見たことはある、そこでは最後に終了証をもらう。日本語版と英語版。そういうのがうれしい。(檜垣氏) ・佐渡村さんもお稽古みてよと言っている。ただ、行程に入れていないのは、稽古が週に水土と決まっているから。スケジュールがネック。(小見波氏)
2 泊目夕食 「呑み処神楽」	・呑み処神楽はまだ下見ができていない。食事をセットはあらかじめ難しいため、席予約だけ。英語表記の対応、指差し注文でできるメニューの改良ができれば。 - 狙いは、神楽を思い出しながら、ことばは難しいが神楽を着にして楽しんでもらいたい。(弥勒院氏) ・面白い発想だが、タバコが気になる。ほかのお客様が吸っているのを嫌がる人が多い。(アリス氏)
2 泊目宿泊	・浜田は面白い宿泊施設はないので、益田のマスコホテルはどうか。伝統工芸をとりいれて、とてもスタイリッシュ。値段はビジネスホテル並みで、1 番いい部屋は 1 0 0 0 0 円。NHK の番組のため 3 泊泊まった。すごくいいホテルで、石見で作っている藍染のゆかたが部屋のゆかたになっている。大浴場もよい、普通の温泉よりよい。 - 自転車の持ち込みも可能。英語対応できている。外国人が止まって楽しいホテル。前の夜は純和風旅館なので面白いと思う。 - 益田の食事は、おけいこの交流があれば居酒屋での交流がなくてもいい。 「すすみや」、「かすり」とか日本酒のいいお店がある。(アリス氏)
3 日目について	・最後の日をもったいない。意見交換はあるがすぐ帰る。 - 朝 8 時にできれば、津和野の太鼓谷稲成神社、鯉のいる街並みを歩ける。コンテンツを入れてほしい。意見交換は空港でもできるのでちょっと伸ばしたほうがいい。(アリス氏)

以下 会話内容

14 : 25

尾木：

モニターツアーコースの説明。

順を追って説明 2 泊 3 日 3 日目は広島へ向かうコースを想定。

【1 日目】出雲空港や松江市内からの入りを想定し、JR 公共交通機関で温泉津に入る想定。

街歩き、酒蔵、海岸 自由散策

全国初 伝統建築群に指定された江戸時代から続く街並み。レトロな日本を満喫できる。

説明ガイドは、おおみさま。通訳ガイドを務めることも可能。他に町内には 2 名。

輝雲荘泊を想定。チェックインして、夜神楽鑑賞前に石見神楽や当日の演目をガイドブックを渡して事前勉強してもらう
神楽は龍御前神社で鑑賞。毎週土曜日定期公演している夜神楽鑑賞。旅行者以外に地元の人も来るため、地域性を感じられる。

神楽の資料を渡すだけでなく、めくり台を英語対応にする。神社内で日本人と一緒に鑑賞を楽しむことを考えている。

鑑賞後、衣装や面を使って記念撮影。インタビューも可能。地元と交流できる。



【2日目】小林面工房の視察を、代表の小林様にストーリーテラーをつとめてもらう。

幼いころから神楽に興味を持った理由など。面の絵付け体験を行う。

浜田市内に移動、温泉津駅から JR で移動する。移動中には、島根県や神楽を感じられるような駅弁をご用意予定。弁当の内容は調整中。

浜田駅からは、二次交通タクシー周遊プラン（中央タクシー）を考えている。

石州和紙会館にて、半紙の手すき体験。なぜいれたかという、神楽殿のお面が石州和紙を使用しているため。そんなストーリー性を感じてほしい。

そのあと佐渡村衣裳店へ。衣裳のレクチャー 作っているところの見学。刺繍体験も特別に可能。市内に戻り、神楽ショップくわの木にてお土産購入。

夕食は浜田駅近くの「のみどころかぐら」居酒屋。神楽に関する交流・食事を楽しみながら宿泊は浜田市内ホテル。

【3日目】ヒアリング。広島などへの観光につなげてもらう

小見波：

温泉津温泉街だから選んだというよりは、1 つは夜神楽を定期的にやっていること、

また、すぐ近くに小林神楽面工房があること。夜神楽と面工房の体験が、温泉津での主になるため、温泉津に宿泊してもらう。石見銀山の世界遺産認定を受けている温泉街。

レトロな町並み、海岸の散策…目的なく散策するのは外国人は好き。それを楽しみながら神楽も見てもらいたい。面工房は、神楽面を専門につくっている。特徴としては和紙で作っている。出雲神楽は木彫り。独特なつくりとなっている。

神楽面の実績、温泉津でインバウンド受け入れを対応。連携をとることで今後に期待。

和紙会館は、面を作るときにつかう石州和紙はユネスコに登録、それが展示されている。

更に手すき体験ができる、これで面ができていたところを見もらう。

場合によっては工房にいくことも考えている。

衣裳店は神楽の衣装を専門に作っている衣裳店。制作風景はなかなか見られない。

1 つのテーマ、神楽の裏側を見もらう。衣裳がどうつくられているのか、そして試着も可能。この衣装であの舞を舞う、重さを体感してほしい。

神楽ショップとのみどころはエンターテインメント。どんな道具が使われているか見てもらえれば。小物であればお土産にふさわしいと思う。

のみどころ神楽は、浜田では有名な店。店内に飾られており、常に神楽の映像、神楽にかかわる人も多い。地元の方たちとの交流の場になる。

1 4 : 3 9



神楽議事録 (6/10)

林：

価格について。通訳ガイドの料金含んでいない？ おおみさんの料金は別にかかる？

弥勒院：

かかってくる。

林：

着地側で本質をちゃんと説明してもらわないとわからない

コンテンツ側でちゃんと伝えないと。たたらより間口が広いが。

通訳案内士、旅程管理ガイドというよりはコンテンツをちゃんと伝えられる、スポットでしゃべれるインタープリター、背景や演目をしっかり理解している人を育てられるか。

例、商社マンが脱サラしてお茶農家で玉露づくり。海外の人から、居候3か月お茶畑手伝いながら、お茶作りを学ぶ。口コミでお茶づくりを学びたい。その人たちがお茶ツアー、4h15000円 半年先まで埋まっている。

お茶が大好きな外国人がすべての質問にこたえてくれるため満足感が高い。

何年もかけて確立していった制度で、すぐにできることではないが、着地側の6次産業化、どうつくってどう売るか。スパンの長い話だが、神楽の理解、保存と伝承につながる。こどもたちだけでなく外国人にも。たとえば、石見神楽がどう違うのかとか。大衆的、エンタメ的で受けがいいので伝承保存が伝われば。うまく伝えてくれる人が必要。

永富：

ガイドの整備は大切。毎週、各地で定期公演しており、浜田市では外国人のため椅子を用意している。少ないけど増えている。対応を展開したい。

石州和紙会館は、外国人対応ができる。神楽を見るのを目的、だけではなく地元文化をしっかりと見てほしい。

麵工房はぜひ使ってほしい。二次交通の課題はあるが。

西部県民センターが観光振興協議会をかねているので連携して整備していきたい。

平田：

温泉津神楽主催者にお話きいてみた。開催日土曜日設定、平日はおつとめのため集まりやすい日。

インバウンド向けであれば、富裕層にみてほしい。まちとしても稼げるようなコンテンツにかかわってきたいというきもちをもって

いる。
温泉街の中でも外国人が予約をとる旅館の特別室を設けるなど、広い部屋を持っているので高めのプランでの設定でもよいのではという提案があった。

神楽キャバ100名だが、上期平均96名。70-100名入るなか、そこに特別にインバウンド…キャパオーバーの可能性もある。特別にこの土曜日はインバウンド用と設定してもよいのでは。座椅子テーブルを用意し、20-30名程度。地酒「かいしゅん」300mlとおつまみをふるしきつつで、「ゆかたとげたでいってらっしゃい。」

特別感、アイデアが出ている。

「ゆるり」ゲストハウス輝雲荘のとなりにある。「ヒソム」65000円、庭もついて1頭貸し切りという贅沢な空間。どういった価格帯にするのか、

神楽でも特別なスペースを作っていくのか、調整が必要



神楽議事録 (7/10)

弥勒院：

ヒソムさんは調査で伺った。資料には入れてないが情報として持っている。外国の方に受けるという印象。距離が離れているが、海沿いで環境はいい。キャパとの絡みが解消できれば。

アリス：

まず、石見神楽も選択した1つのコンテンツだった。外国人に受けると思う。

石見神楽は3回見た、1回有福で、2回温泉津で。温泉津は去年 NHK と番組を作った、小林面工房に行き、絵付け体験も行った。

神楽を見せるだけではなく、衣装・面の和紙との関係、裏側を見せるのはいいと思う。

広島から出雲にすでにきているインバウンド向けだと思うが、東京在住もターゲットになる。萩石見空港インも検討してほしい。飛行機いれても10万未満だと思うので魅力的。

温泉津まちあるきについて、モニターツアー連れてきたとき、レトロで写真を撮るのはよいが、散歩しても買い物がない。ここまでの時間は必要か疑問。家の中を見せてもらう、買い物などもう少しコンテンツが欲しい。

1 泊目の食事開始が遅い、18時のほうがよい。椅子がないのはつらいが雰囲気はいい。神社はもともと奉納するものと伝えたらよい。記念撮影はよいと思う。衣裳を実際に着せるのは大事、すごく重たくて20kgくらいある。少年が衣裳を着て激しい動き、ここで体験してもらいたい。

2 日目に JR に乗るのはいい、景色がいい。神楽弁当のような駅弁はない？

弥勒院：

このツアー用に準備する

アリス：

わかった。午後2か所寄るが、1か所に絞ったほうがいいと思う。いずれかにしたほうがいい。

私が行ったときに、一番感動したのは、練習会場をみたこと。地元の人がどんなに神楽を愛しているか、熱心かがわかる。日曜は佐渡村衣裳店は稽古会場になっているから、そこで稽古を見られるといい。私は日曜の夜に稽古を見たが、土曜夜も神楽鑑賞で2日続けて夜に見るのはつらいので、昼見られたら。

神楽ショップなくてもいいと思う。買って帰るものはそんなにない。

夜の、のみどころ神楽は面白い発想だが、タバコが気になる。ほかのお客様が吸っているのを嫌がる人が多い。

浜田は面白い宿泊施設はないので、益田のマスコスホテルはどうか。伝統工芸をとりいれて、とてもスタイリッシュ。値段はビジネスホテル並みで、1番いい部屋は10000円。NHK の番組のため3泊泊まった。すごくいいホテルで、石見で作っている藍染のゆかたが部屋のゆかたになっている。大浴場もよい、普通の温泉よりよい。

自転車の持ち込みも可能。英語対応できている。外国人が止まって楽しいホテル。前の夜は純和風旅館なので面白いと思う。

益田の食事は、おけいこの交流があれば居酒屋での交流がなくてもいい。

「すすみや」、「かすり」とか日本酒のいいお店がある。



神楽議事録 (8/10)

最後の日がもったいない。意見交換はあるがすぐ帰る。

朝 8 時にできれば、津和野の太鼓谷稲成神社、鯉のいる街並みを歩ける。コンテンツを入れてほしい。意見交換は空港でもできるのでちょっと伸ばしたほうがいい。

富裕層の話があったが、津和野のステイは、とてもきれい。富裕層が泊まりそうな場所を増やさないといけない。そして、お金を落とすためには買い物でいいものをつけないといけないと思う。

モニターツアーの日には？

弥勒院：

1 1 月最終週 30 日から。

アリス：

販売のチャンスとして、東京で外国人向けに 3 月の 1 週間で小林さんの面を展示企画中。

途中、演奏して大きなパーティーをする。商品ができればその時に売り込みに来てほしい。

20 年 3 月 8 日（日）から 1 週間、11 日夜には神楽を演奏する。ドイツ文化会館、ドイツ向け。お面の絵付け体験も土曜日にやる。

絵付け体験で思ったが、絵付け体験は高額 8 0 0 0 円、9 0 0 0 円。時間も長い。

小林さんの工房に入って話を聞くのもいいが、もう少しリーズナブルなもの、持ち帰りやすいものを。

小見波：

すでにある。小さな面が 8 0 0 円、5 0 0 円くらい。ただ、小林さん曰く子供だまし。

アリス：

こだわる客もいるが、2 時間半はたいくつ。畳の上でやる。

小見波：

絵付け体験は 1 時間半でできる。近々椅子テーブルを入れる。

アリス：

お面もいいが、ブローチやクリスマスツリーのオーナメントとか持ち帰りやすいものでもお客さんは喜ぶ。

石見神楽のガイドブックの英語の質は高い。

檜垣：

瑞風で石州和紙のランプシェードを見た。西田和紙工房。

例えば、地元にお金を落としてほしいということであれば、コンセプトルームを作る。空き家を使ってとか。そういった地域で考えていく、お店があいていないのであれば、逆にそこ持ち寄る。

稽古場での体験は、京都でけんぶしやを見たことはある、そこでは最後に終了証をもらう。日本語版と英語版。そういうのがうれしい。先ほどの抜刀や体験でも。

祭りを見るだけでなく、難しいと思うが参加、練習できれば。



神楽議事録 (9/10)

アリス：

小さい子が受ける指導、音楽、本当に面白かったお客さんは絶対に喜ぶ。

そっちの交流のほうがうれしい。その体験は、かみこのところでやりました。

小見波：

佐渡村さんもお稽古を見てもらっても良いと言っている。ただ、行程に入れていないのは、稽古が週に水土と決まっているから。スケジュールがネック。

永富：

特別講演をするなど、キャパも調整われわれのほうでやる。

アリス：

出張神楽もある。神社で見たほうがインパクトある。お稽古もインパクトがあったのでそっちのほうにウエイトを置きたい。

檜垣：

インバウンドは土日関係ない。標準化できれば。

小見波：

自分の仕事を持っているので平日の昼間は難しい。

檜垣：

稼げるようになったら、本職になってもらえると一番よい。

小見波：

あとは手じまい。

アリス：

和紙会館、は買い物ができる。館内をもう少し明るく。

絵付けしていない「おろちの頭」があるのはインパクトがあった。

先週まで石州和紙の展覧会が青山スクエアであった。

和紙から作った毛糸は受けた。それが和紙会館にあるといい。

小見波：

あります。

アリス：

和紙は持ち帰りやすい。

橋本：

神楽はいろんなところにあるが、石見神楽を選んだ理由は何か。

小見波：

日本遺産認定を受け、タイムリーであること。他にも出雲神楽いくつもあるが、一番エンターテインメント化している。動きが派手で分かりやすい。受け入れられやすい。隠岐神楽とか出雲神楽は神事に近く、動きが地味。



神楽議事録 (10/10)

福井：

神楽はインバウンドに携わるとわかるが、トラベルフェアで出すとすぐうけるが、誘客につながらないのが課題。モニターツアーはうまくいっているが、問題は石見神楽という強いコンテンツがあり、近くに体験、和紙もある。そのコンテンツがあるがコーディネートする組織がない。情報を出しても集客につながらない。どうやって誘客に持ち込むか。

もうひとつ、どこから呼ぶのか。広島から安定的に浜田・益田に誘客する手段はなにがよいか解決しないといけない。その2つを工夫してほしい、最大の課題。モニターツアーが誘客につながらないかという、ワンストップのコーディネーション機能がない。それを担う組織がない。それと、広島との安定的なルートが確保されていない。この2点。

檜垣：

担える組織もないのか？

福井：

なし。間で調整する役割がない。

井出：

津和野はどうですか。山口につながる路線を使えば九州からも引っ張ってこられる。

山陽筋だけを行き来している人たちに一山ごえをしてもらうとき、津和野が入ると行きやすくなる。

福井：

コーディネーターを立てて、広島からのバス、将来的に安定的に動かせるバス会社を。

勝部：

受け地側の整備、これの出口としてだれがどう販売、だれがオペレーターするのか見据えてもらいながらモニターツアー地元側とキャッチボールしながらやってほしい。受入側も誰と相談して何をどこまでやればいいのか見えてくる。モニターツアーを1つの山場として、そこまでに販売する方に入っていただきながら、我々にもコミュニケーションを取ってもらいながら、受け入れ側で方法を落とし込めるのでは、情報交換させていただきたい。

福井：

ワンストップコーディネーター機能が作れるような、モニターツアーになるように。

檜垣：

お金を稼がないと続かない。きちんと利益がでるように。

15:27

弥勒院：

たくさんのアドバイスありがとうございます。

モニターツアーまでに考え直し、地元と協力しながら来年度以降の販売を見据えてモニターツアーにしていこう。

15:28

— 実施概要 —

1. 実施日程 2019年10月21日（月） 13:00～15:00

2. 場 所 雲南市役所3階 301会議室

3. 出席者（敬称略）

奥出雲町観光協会 出雲國たたらガイドの会	事務局長	早川 正樹
奥出雲町観光協会	観光プロデューサー	サミラ グナラデナ
奥出雲町役場商工観光課	補佐	石橋 悟
奥出雲町役場商工観光課	主任主事	佐伯 綾
安来市観光協会	事務局長	安部 浩巳
安来市商工観光課	係長	加藤 直子
雲南市観光協会	常務	清水 寛
雲南市観光協会	観光推進委員	有元 純代
雲南市観光振興課	主幹	鈴木 佑里子
吉田ふるさと村	観光事業部部長	石原 秀寿
出雲國たたらガイドの会	事務局長	早川 正樹
Matsue - Works	代表	小見波 泰秀
株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店支店長	弥勒院 琢磨
株式会社近畿日本ツーリスト中国四国	地域交流センター	桑田 万樹

4. 次第

開会	13:00～13:05
①コンテンツ造成に向けた取り組み報告および、モニタープラン設定計画報告	13:05～13:30
②モニタープランに関する質疑応答	13:30～13:50
③今後の商品販売を見据えた腹案造成	13:50～14:40
④その他	14:40～15:00

5. 個別訪問事業者・自治体

<神楽>

- ①島根県西部県民センター ②大田市観光協会 ③温泉津温泉輝雲荘
④温泉津小林工房 ⑤呑み処神楽



5. 事前案内

関係各位

2019年10月10日

(株)近畿日本ツーリスト中国四国
山陰支店
支店長 弥勒院 琢磨

訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業
商品開発会議/たたら関連の開催（ご出席のお願い）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、表題の事業の遂行にあたり、商品造成に向けた現在の進捗報告と今後のオペレーションや募集・販売といった実務に関する会議を開催し、11月末のモニターツアー実施に向け更に磨きをかけて参りたいと存じます。

つきましては、皆様のお知恵を是非ともお貸しいただきたく、下記の通り会議開催のご案内をいたしますので、ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 日 時 2019年10月21日（月）午後13時～15時
2. 場 所 雲南市役所 301 会議室
〒699-1392 島根県雲南市木次町里方 521-1

以上

ご参加者様名 1 : _____（役職）
ご参加者様名 2 : _____（役職）
ご参加者様名 3 : _____（役職）

お手数ですが、10/16（水）中までにご返送をお願い致します。

FAX : 0852-27-8359

※お問い合わせ先
(株)近畿日本ツーリスト中国四国
山陰支店
〒690-0887 松江市殿町 517 番地
TEL 0852-22-4893
担当：弥勒院（みろくいん）



たたら議事録 (1/4)

【今回のモニターツアーの目的について】

<<概要>>

1. 各自治体の意見を集約しても結局まとまらな思考え、ひとまず自分たちで考えたモニターツアー行程を提案したKNTと「事前に相談してくれたら良かったのに」という各自治体とで軋轢が生じていた。

2. KNTが提案した行程は「今回はとがったものを」「この地域でこんなことができるというアピールにもなる」とかなりマニアックなものであった。また、普段は提供されていないものを提供するなど特別感をアピールするものが多かった。これに対し、各自治体は「まず普通の人にも来ていないのに」「ストーリーになっていない」、「（こだたら操業など継続が難しい）一発限りの打ち上げ花火になる可能性がある」と厳しく反対した。

3. モニターツアー催行の主旨が、商品化からずれている、ツアーに関わる人物の選定が不適切等として「やる意味がない」「協力できない」との声もでた。

4. 結果的に、モニターツアーについて各自治体に意見・改善案を求めた。修正できる箇所は意見の反映を検討する他、商品化に向けては今後も話し合いが必要との意識を共有した。

●今後の商品化につながるか

・特別な行程が多いが、実際継続可能か。（吉田ふるさと村 石原観光事業部長）

⇒おそらく、こだたらの操業も入っているため難しい。（KNT山陰支店長 弥勒院）

⇒商品化できないのにモニターやったってしょうがない。

（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

●モニターツアー行程について

・完全に尾形氏のプロデュースになっている（内容が地域で連携しづらく不都合。人選に不満。）これでは奥出雲観光協会は手伝えない。尾形氏がこれだけのことをやってくれると思ったら大間違い。（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

⇒モニター（行程）については色々なご意見を集約するべきとは思いつつ、それで形になるのかというのがあり一旦我々の方で作った。当然このまま主力商品にするには課題が多い。皆様のご意見・コンテンツを含んだものを作る必要があるという風にも考えている。商品化に関しては複数案作るようにもしている。IN・OUTの問題もある。どういったテーマでいくかなど色々な考え方があると思う。色々なお話をいただければ。（KNT山陰支店長 弥勒院）

・商品化についても話し合いが必要。今回はモニターについては優先的に議論したい。地元の意向を反映する形で議論すめられれば。（雲南市観光振興課 鈴木主幹）



・どのような人たちをベース（ターゲット）にするのか先に決めるべき。今まで奥出雲協会ではHPから申込を受け、一般的な外国人観光客3組を案内した。そのような人たちをベースにするのか、25万円持ってくる人をベースにするのか。前者であれば地元も今の業務の中で対応できる。そもそも25万円の客を連れてこれるんだったらいいと思うが。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

⇒実際これを定番商品にして一般的なお客さんと呼ぶのは難しいと思う。実際の商品としてはこれだけではいけないだろう。今回のモニターではとことんがったところを一回やってみる。その上で普通のお客さんを・・・（松江ワークス 小見波）

⇒普通のお客さんも来ていないのに上（マニア向け）を目指すのがおかしいと我々は思っている。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

⇒ターゲットがあるのはいいと思うが、それならその人たちでモニターをやらないと意味がないのでは。（吉田ふると村 石原観光事業部長）

⇒最初はたたらに興味のある人が来たらいい。リピーターになったらこのモニターツアーのようにしたらいい。最初からこの行程は無理だ。（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

⇒最初からたたらに興味があるというのは難しい。それだけでもいないのに、このモニターツアーはさらにハードルが高い。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

・今回ターゲットとしては欧米豪のFIT。裕福・年齢の高い層など。（KNT山陰支店長 弥勒院）

⇒なおさらその時々出来ることをやらないと。（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

・奥出雲観光協会はこの行程でやるのであれば協力しない。たたらの魅力は循環。製鉄から棚田など現在までのストーリー。それが一つもない。「刀ができた」というストーリーに見せようとしている。刀はそもそもコアなコンテンツ。単体でも人は来ると思う。ストーリーは必要ない。元々のストーリーが必要なのであればまた話し合いたい。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

⇒わかりました。それではこれからモニターを皆さんでいじってください。外国人向けに。ストーリーについては私たちも見せたいと考えている。（KNT山陰支店長 弥勒院）

⇒前提として、観光庁より、「これまでになかった新しいものを」と言われている。モニターには観光庁のアドバイザーが来る。そこでたたらに関わる日本刀をテーマにとことんやってみようとなった。サミーラさんの言う通り、商品化して個人のお客さんが毎月のようにできるわけではないと僕もわかっている。ただこれは、非常に特別なコンテンツとして提案。実際にもう1、2案併せて売っていきたい。そこで皆様のご協力頂ければ。東京の会議では既存のものはかなり批判された。それで今回は意図的にこのような行程にした。（松江ワークス 小見波）

⇒「既存のもの」の基準がわからない。今まで商品もなかった。実績も何も我々が個人でやってきただけ。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

⇒実績を上げたいという視点のため、地元との視点は確かにずれているがそこはご理解いただければ。モニターツアーを通して、ここではこんなこともできる、というアピールもできる。ご協力頂きたい。



・各自治体内では既存のものもあるが、数市町が連携して取り組んだ既存のものは存在していない。今から作る、ということであれば、まずはやはり今からできる（無理のない）ものを作ってほしい。単体の既存のものに体験を付け足すなどした方が分かりやすく、喜ばれるのではないか。せっかくなら継続可能で発展していくようなコースを作っていただければ。（安来市商工観光課 加藤係長）

・今まで自治体を超えての連携はなかった。一本だけでもできれば我々はいいい。今いるメンバーでやっていくしかないので、（特別すぎるものより）日常の延長で出来ることが好ましい。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

●モニター修正検討箇所について

＜安来市についての追加検討＞

・（安来市で滞在するとしたら）和鋼博物館でスタートして基本的なところを学習してもらう。

安来鋼を使った包丁は外国人受けが良いため入れてもらえれば。包丁は和鋼博物館でも駅でも買える。いい髭剃りの8割は安来鋼のような特殊鋼からできているのも話せば受けると思う。

金屋子神社の総本山もあるので、そこで日本文化も感じてもらえる。（安来市観光協会 安部事務局長）

・たたらをキーワードに、生活の色々なところにたたらが根付いている、というのが感じられるツアーを作りこむのがベストだと思う。例えば日立金属の工場見学などできたらいいが・・・（松江ワークス 小見波）

⇒昔は工場見学できたが今は規制などが厳しくできない（安来市商工観光課 加藤係長）

・日本遺産として安来節、月山富田城（がっさんとだじょう）がある。月山はNHKBSプレミアムで特集されるなど注目されつつあり、今後外国人向けの説明も用意しようという話がある。ゆくゆくはこうしたコースにに入れてほしい。（安来市商工観光課 加藤係長）

・安来節の男踊り、女踊りは外国人と一緒にやってもらったら楽しんでもらえると思う。衣装も貸し出せる。日本の文化としても素晴らしい。（安来市観光協会 安部事務局長）

・安来節講演は一日4回（定刻）だが、時間が合わなければ、夜に派遣も可能。たたら砂鉄をすく動きが由来という説もあり、ストーリーにも合う。（安来市商工観光課 加藤係長）

・高級を求めるお客様には「さぎの湯荘」を。（安来市商工観光課 加藤係長）

＜奥出雲町について＞

・櫻井家で5時間は長すぎる。尾形氏にはガイド付けられない。

（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

＜雲南市＞

・ペーパーナイフ作りはFITに対応できるかも？（雲南市観光振興課 鈴木主幹）

・菅谷たたらはもののけ姫好きに刺さると思うが。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

⇒現地の旭さん（ガイド担当者）の説明を聞いてもののけ姫の世界として見れるかといえば微妙。

・刀剣館とセットでやらないとわかりづらい。

・吉田町のTESSEN（セレクトショップ）はクルーズのお客さんにも人気。

（奥出雲町観光協会 早川事務局長）



たたら議事録 (4/4)

＜食事＞

・たたらと食を結びつけてほしい。（雲南市観光協会 清水事務局長）

⇒棚田は必須。（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

・奥出雲には地元食材を使う「料理マイスター」のブロンズ賞を獲った人がいる。25万払う客ならいいと思う。

⇒各顧客に合わせて作るので、アレルギーなどの対応も可能（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）。

・清水寺の精進料理は境内で食べられ、一品ずつでくる。ハラル対応も可能。座禅もできる。（安来市観光協会 安部事務局長）

・和鋼博物館2Fの「グランパ」では炭火焼の肉料理を売りにしており、黒い石でできたような食器にのっているため、地元では「たたら焼」と呼んでいる。（安来市商工観光課 加藤係長）

⇒自分で焼いて食べる、というのが衛生上心配。

そもそも日本食だけでいいのか（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

⇒二晩つづくとなってくるなど要検討。個別対応については地元の対応力も考慮が必要。（松江ワークス 小見波）

・民泊なら外食、農泊なら一緒に作るという選択肢もある。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

●たたら観光の現状

・（鈴木主幹から現状について質問を受け）現在あるツアー（13万円程度のこだたら操業）はマニア向け。12～13万円のため、企業に向けてしか発信していない。（吉田ふるさと村 石原観光事業部長）

・インバウンドの取り扱いはまだない。菅谷たたらは学会が来ることもあるが。個人では去年2人ドイツ人がやってきて案内したのみ。

これからについては、たたらに関する観光商品の造成・販売の事業認定を受けているので、今年（11月）からインバウンド向け観光商談会に参加する。特にインバウンド用の商品があるわけではなく、今ある商品を紹介予定。

今年9月クラブツーリズムの石見銀山・菅谷たたらのツアー（日本人団体）に組み込まれ、初めて旅行会社と提携・実施した。クラツーとはこだたら操業でも連携予定。（10月に三越伊勢丹トラベルともツアー催行予定だったが最少催行人員が集まらずキャンセル）（吉田ふるさと村 石原観光事業部長）

●二次交通について

・タクシーかレンタカーに限られる。ただ奥出雲町のガイドはタクシーなど緑ナンバーには載せられるがレンタカーには載せられない。また、乗降地点は同じでないとガイドが困ってしまう。空港発着のスルーガイドが理想。

奥出雲だけであれば一日一万円でもいいが、たたら全域は対応していない。英語で案内する場合は、山陰通訳案内士との兼ね合いで高額になる。（奥出雲町観光協会 早川事務局長）

⇒山陰に来ること自体スペシャルなお客様。ガイド料金が高額でもサービスが釣り合っていれば問題ないと思う。（KNT 山陰支店長 弥勒院）

●その他

・商品化する場合、季節ならではのものがあればレポートにつながる。（雲南市観光協会 有元観光推進員）

・できることをリストアップしてそれを組み合わせていく方法がいいとおもう。（奥出雲観光協会 サミーラ観光プロデューサー）

・空港発着の場合の費用感は10万前後をベースにあとはオプションでいいだろう。（奥出雲町観光協会 早川事務局長）



実施概要

1. 実施日程 令和元年 11月28日（木）～12月2日（月）

2. 構成人員（敬称略）

(1) 外国人モニター：	ポール・マーティン	日本刀専門家・イギリス出身
	キット・パンコースト・長村	ジャーナリスト・アメリカ・カナダ出身
	マイケ・ロエダ	OAG事務局員・ドイツ出身
(2) 旅行会社モニター：	渋谷 武明	デスティネーション・アジア・ジャパン社員
(3) 山陰インバウンド機構：	松村 努	シニアマネージャー
(4) G C 事務局：	井出 浩二	日本旅行 山陰仕入・誘客推進センター 所長
(5) 現地アドバイザー：	小見波 泰秀	Matsue-Works 代表
(6) 近畿日本ツーリスト：	弥勒院 琢磨	山陰支店 支店長
	桑田 万樹	中国四国地域交流センター支店

<備考>

・各地域にて自治体・関係事業者の担当者アテンド有（別紙参照）

・意見交換会のみなど一部参加者有（別紙参照）

※ 12月2日（月）はモニター終了後の飛行機の待ち時間のみのため、写真等なし。

■当日配布資料一式

～石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型 山陰旅行商品開発事業～

2019.11.28 Thu~12.2 Mon

近畿日本「ツー」リスト
株式会社近畿日本ツーリストの中国支店

山陰支店 支店長 弥勒院
Mobile 090-5703-6274

モニターツアー 11月28日(金)～12月2日(月)

モニターツアー～石見神楽と旅のルーツに迫る! 石見山田空港行商品開発事業「神楽コース」				コンパニオン
【9日目】 11月30日 (土)	15:00～17:00	温泉湯温泉町	町有るを、湯を物見、茶、湯の湯、温泉、湯を町有る 全国初刊の『温泉伝説的建造物群』に指定された江戸時代から明治期にかけての温泉地を案内 石見が神楽の土壌に温泉地を案内 ガイド: 湯温泉温泉地ガイド 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	13
	18:00～19:30	宿泊	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
	20:00～21:00	神楽鑑賞	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
	21:30	宿泊	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
	8:30		湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
【4日目】 12/1 (日)	9:00～11:30	神楽山田町	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	14
	11:44～12:46	JR温泉	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
	13:00～14:00	温泉	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	15
	14:00～15:30	石州和紙体験	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	16
	15:45～17:30	佐賀村農産物	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	17
【5日目】 12/2 (月)	8:45		湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
	10:05～11:30	JRにて湯温泉市街に移動。出立温泉へ、「モニターツアー終了」	湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	
			湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで) 湯温泉に「シャッペン」温泉 湯温泉 (石見神楽系)まで)	

モニターツアー 11月28日(金)～12月2日(月)

モニターツアー：石室神楽と鉄のルートに繋がる歴史・観光行両面満喫事業「たたらコース」				コナン No.
【1日目】 11月28日 (木)	8:30		米子空港～JR安来駅発 専用タクシー乗車。 ガイドが「百鬼園」たたらガイドの会・樋田浩さん。	
	9:00～10:30	和魂博物館	概要による館内説明とビデオ鑑賞。 たたらコース全体の説明。	1
	11:10～11:40	播磨の陣田	鉄火渡しの陣地に形成された陣田の景観を紹介。	2
	12:00～13:00	昼食	塩のそばがけや電	3
	13:20～14:20	館原記念館	お師匠屋原の塩産、塩産の見学。 戦上鉄道とのかわりなど、館原の歴史を学ぶ。	4
	14:45～15:45	可成屋蔵成館	お師匠屋原の歴史資料館見学。 伝承館・住居、館蔵展示。 お茶会を催しながら日本の刀鑑賞。 菅原武刀匠による日本刀のお話を聞く。	5
【2日目】 11月29日 (金)	17:30	宿泊	両国温泉街「青森荘」 温泉、ヒヤシロが 温泉交流会。	
	8:30		朝食後、専用タクシーにてホテル出発。 ガイドが「百鬼園」たたらガイドの会。	
	9:00～11:30	美濃市吉田	美濃吉田地区【鉄の歴史博物館「ビデオ鑑賞」】 【吉田の鍛冶】・【鍛冶たたら鑑賞】 鉄づくりの歴史や技術、鉄が果たした役割をわかりやすく展示。 ビデオでは日本刀の素材である玉鋼がゆかにこつぶれるの かどを鑑賞	6～8
			鍛冶たたら製鉄は1750年か1770年間のたたら火を灯し続けた 湯澤すき屋の一の鍛冶	
	12:00～13:00	昼食	「ふる塩産」にて昼食。	9
	13:00～17:00	小たたら 播磨作鉄	【近代化まで】にて小たたら播磨作鉄。 鉄鉄と木炭の投入から 抽出まで。 2日目の「イライト」となるこの作鉄は鉄鉄と木炭の投入から 抽出するまでの作業を行う玉鋼と鉄鋼となります	10
【3日目】 11月30日 (土)	17:30	宿泊	美濃市街の玉峰山荘「シェイクイン」 温泉、ヒヤシロが 温泉交流会。	
	8:30		朝食後、専用タクシーにてホテル出発。	
	9:00～12:00	たたらと刀鍛冶	小刀刀匠の播磨に「小刀」刀製作体験。 造り、小刀刀匠の工房に移動し、土上作行徳と三馬先生 作鉄後、鍛冶工程を経て約1ヶ月後、自宅に送付されます。	11
	13:00～14:00	昼食	「山の駅さへん」にて昼食	12
	14:00～		温泉湯温泉に移動。	13



配布資料関連

■当日配布資料一式

1日目

コンテンツファクトシート

№ 03

施設名所	姫のそば ゆかり庵	
住所	島根県仁多郡奥出雲町福原2128-1	
施設概要	奥出雲町の福田神社事務所で運営されている食事処。地元の農家の方が場で収穫したそば、にんじんなどの食材で料理を提供している。 物の出番そばにもにんじんやたたら製鉄の際の鉄穴流しを行った跡地で栽培されたのが始まり。たたらにゆかりのある食物でもある。福田神社はスサノオがヤマノオロチを退治して守った福田姫を祭った神社。 http://www.kanko-u-shimane.com/yokubari/archives/recp/%E5%A7%A8%E3%81%A6%E3%81%B0%E3%80%80%E3%82%86%E3%81%8B%E3%82%8A%E5%BA%B5	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
地元産の食材を使用した食事		そば定食など
		(価格) ¥780～
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

2日目

コンテンツファクトシート

№ 02

施設名所	福穂の棚田	
住所	島根県仁多郡奥出雲町 各所	
施設概要	奥出雲町には、鉄穴流しの跡地につくられた棚田が広がっている。鉄穴流しの際に削り残された懸崖が森のように点在する独特な風景は、「奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観」として国の重要な文化的景観にも選定された。棚田の景観は奥出雲町の数か所に見られる。ブランド米として有名な「にんじんそば」、奥出雲のまことに棚田で作られている。 https://www.bunk-eikyo.jp/landscape/landscape-118	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
棚田のライトアップイベント(期間限定)	https://okuizumo.org/jp/zeus/wp-content/uploads/2019/04/7a5140ec67fb6fecb2959cf1ca38276.pdf	たたら製鉄の鉄穴流しが起源の奥出雲町追分(おいだに)地区の棚田を10000本の灯りで照らすイベントです。ライトアップして立体的な棚田がやさしく暖かく浮かび上がります。春と秋の2回行われます。
		(価格) 無料
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

1日目

コンテンツファクトシート

№ 01

施設名所	和銅博物館	
住所	島根県安来市安来町1058	
施設概要	日本の伝統的製鉄法の「たたら」に関する総合博物館。国の重要有形民俗文化財に指定される「たたら」による和銅生産用具や映像、体験コーナーなどを通して、生産技術や流通、そして神秘的な輝きを放つ日本刀を紹介。また、年2回の企画展や講演会、さらに様々なイベントを開催。 たたら製鉄に欠かせない足踏み式の「天秤ふいご」は、中国地方で発見された独自の道具で、江戸時代の初期頃、発明されたこの装置は明治時代になるまで活躍し、中国山地のたたらによる生産量を飛躍的に増大させた。展示中の「天秤ふいご」は国の重要有形文化財に指定され、体験することもできる。 http://www.wakou-museum.gr.jp/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
見学(必要な場合ガイドの予約可)		(価格) 一般¥310 高校生¥210 中学生無料
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

1日目

コンテンツファクトシート

№ 04

施設名所	糸原記念館	
住所	島根県仁多郡奥出雲町大谷856	
施設概要	奥出雲の松江藩元御殿跡として知られる、糸原家に伝承してきた史料を収蔵・展示する歴史資料館。隣接して居宅・庭園・洗心乃路も公開されている。 御殿跡として藩及び奥出雲の参府政に開く。たたら1か所、新治屋2か所を結成して、明治初期の記録では、たたらと新治にたざさる道徳伝説員517人、秘訣採取などの職務を要員80人を実施していた。記念館の奥手にある後庭茶室地内には、自然の景観を背景とした出雲流庭園がある。また平成21年(2009)秋よりは、奥出雲の山野草を植栽した林間散策路「洗心乃路」も公開されている。これらを含めると、かつての参府の暮らしを偲ぶことができる。 http://itoharas.co.jp/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
記念館、庭園、洗心乃路 見学		各施設の見学、散策
		(価格) 大人¥1,000 大・高校生¥700 中・小学生¥300
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)



配布資料関連

■当日配布資料一式

1日目	コンテンツファクトシート	No 05
施設名所	可部屋集 成館 桜井家	
住所	島根県 仁多郡 奥出雲町 上阿井1655	
施設概要	可部屋集成館は、奥出雲の旧家で松江藩の特別預けであった櫻井家に伝えられてきた。たたら製鉄の道具や民族資料、藩主お成りの際に使用された調度品等を展示している歴史資料館。 櫻井家は大坂夏の陣の後、広島で武将 福島正則に仕えて広島郊外の可部郷に住み、鉄山業を営んだ。その後出雲の上阿井に移り住んで、良質な鉄を作ることに成功。松江藩に取り立てられて御用として稼働を続けた。 可部屋集成館に隣接する櫻井家の屋敷は国の重要文化財に指定されており、かつては松江藩主の本陣館にもなっていた。 庭は松江藩時代藩主松平不昧公の時代に造られたもので、滝が流れ新緑や紅葉の時期には、見事な美しさとなる。山奥、いではあるものの、たたら製鉄が如何に重要な産業であったか、またそれで如何に財を成したかを知ることができる場所である。	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
桜井家座敷での抹茶		桜井家の庭園を望む座敷で、お盆立てによる抹茶の提供を受けることができる。
		(価格)
		¥ 2,000
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
曾根刀匠による居合実演		庭園にて、奥出雲で活動する刀鍛冶による居合実演。
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

2日目	コンテンツファクトシート	No 06
施設名所	鉄の歴史博物館	
住所	雲南市 吉田町 吉田2533	
施設概要	鉄師三家の一つ、田部家の本拠地である雲南市吉田町にある博物館。総句は、「たたら製鉄とその技法」をテーマにした1号館と、「鉄山経営と政治権力」をテーマにした2号館に分かれています。豊富な資料とともに田部氏のたたら製鉄事業にまつわる展示がされている。 ここで上映される「鉄師三家の」の映像はたたら製鉄の記録として貴重なもの。	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

2日目	コンテンツファクトシート	No 07
施設名所	雲南吉田の街並み	
住所	〒690-2801 雲南市 吉田町 吉田	
施設概要	鉄の歴史博物館を含む、田部家の本家のあるたたら製鉄によって作られた街並み。吉田川に沿ったゆるやかな斜面に形成された吉田町の町並みは田部家の土蔵群や邸宅に始まり、たたら製鉄で栄えた住居を思わせる。この町並みは、幕末の慶応元年(1865)に田部家より出火した大火によって一度焼滅したが、その後再建され今に残る。	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

2日目	コンテンツファクトシート	No 08
施設名所	菅谷たたら山内	
住所	島根県 雲南市 吉田町 吉田4210-2	
施設概要	全国で唯一現存する江戸時代の製鉄工場。 吉田町で高炉式製鉄が始まったのは、約300年前、寛政期には、2000人もの従事者が働いていたといわれています。 富田清親は、享和元年(1791)から大正10年(1921)までの170年間、操業が続けられていた。和歌の裏で操業の火は消えたが、日本で唯一現存する施設として、昭和42年(1967)に重要有形民俗文化財指定を受けて本格的な保存整備が行われている。 ちなみに山内(さんない)とは、高炉を(まじめ)とする関連施設や、たたら製鉄の従事者が暮らす集落一帯を称した呼び名。	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)



配布資料関連

■当日配布資料一式

2日目	コンテンツファクトシート	No. 09
施設名所	食の幸 ふる里屋	
住所	島根県雲南市吉田町吉田892-1	
施設概要	かつてたたら製鉄が行われていた「高砂」と呼ばれる生産施設をイメージした建物。隣接する「鉄の未来科学館」「鍛冶工業」などの施設で、製鉄についての学習・体験を行った後の休憩やお食事にも最適。ふる里屋では、地元吉田町の季節の食材を使っています。中でも「釜飯」は香りも味も好評。他にも「そば定食」などご希望にあわせて準備可能。	
	https://www.unna-n-kankou.jp/content/s/gourmet/910	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) 釜飯など (価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)

2日目	コンテンツファクトシート	No. 10
施設名所	小だたら操業	
住所	島根県雲南市吉田町吉田892-1	
施設概要	日本古来の鉄づくり、たたら操業のミニチュア版として、砂鉄・木炭の投入から鋼出しまでを体験。現代につながる先人たちの歴史とたたらへの敬意を感じることができる。鉄の未来科学館の近く、和鋼生産研究開発施設では、一般人も参加できるさらに本格的な近代たたら操業を体験できるツアーもある。近代たたら操業が体験できるのは日本で唯一ここだけである。	
	https://www.unna-n-kankou.jp/content/s/spot/121	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) たたら操業の一部分を簡易的に体験できる。 (価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)

3日目	コンテンツファクトシート	No. 11
施設名所	奥出雲たたらと刀剣館	
住所	島根県仁多郡奥出雲町横田1380-1	
施設概要	日本遺産に認定された「出雲の国たたら製鉄」を鉄づくり千年が生んだ物語のガイドセンターとして、奥出雲町のたたら製鉄について総合的に展示・紹介している施設。実物大のたたら伊勢面模型は必見。たたら吹きで使われた吹子の実物模型は体験できる展示である。 また、毎月第2日曜日・第4土曜日(10:00～、13:00～)に、小林日本刀鍛錬場―門による日本刀鍛錬実演を見学することができる(都合により休止の場合あり)。	
	https://okuizumo.org/jp/plantour/detail/317/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) 奥出雲町のたたら製鉄の歴史と特徴、現代にみえつつある日本美術刀剣について展示しています。実際に使用されていたたたら製鉄の様子の一部が復元されていて、実際に手足を使い動かすことができます。 (価格) 刀剣入館料: 大人520円 小中学生250円 ※鍛錬実施日は大人1270円 小中学生 630円
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) 奥出雲在住の「小林刀匠」による日本刀鍛錬実演を見学。※たたらと刀剣館の入場料が別途必要。 (価格) 20000円
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)

3日目	コンテンツファクトシート	No. 12
施設名所	山の駅さんへ	
住所	島根県大田市三瓶町3294	
施設概要	三瓶山を目の前に臨むログハウス風のお店。広々とした店内で、地元の食材を活かした定食メニューやスイーツを堪能。天候の良い日は、テラス席で雄大な三瓶山を望みながら食事できる。テイクアウト可能なメニューもあり、三瓶山の景観を満喫できる。	
	https://www.all-iwami.com/gourmet/detail_1372.html	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) 地元食材の定食・スイーツなど。 (価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)



配布資料関連

■当日配布資料一式

3日目	コンテンツファクトシート	№ 13
施設名所	温泉津温泉	
住所	島根県大田市温泉津町温泉津	
施設概要	温泉津温泉があるのは、島根県中部の大田(おおた)市。市内には世界遺産「石見银山」がある。戦国～江戸時代に銀を運び出す街道の一角だった温泉津も世界遺産登録地区の一部で、昔ながらの風情を残す町並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。温泉津温泉には約1,200年の歴史があり、昔から「万病に効果がある」と言われ、原湯治療にも活用された湯治場。大正時代の建物が残る外湯「湯治町」は、日本温泉協会が実施する天然温泉審査において、全6項目で最高評価の「オール5」を取得した温泉100%がけり湯温泉。毎週土曜日の夜には温泉場の中にある観音堂前神社で石見神楽の公演が行われる。神楽公演は依頼公演も可能。 https://www2.crosstalk.or.jp/yunotsu/yunotsuonsen.html	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) まち歩き、焼き物の里、薬師の湯、酒蔵、海岸散策が楽しめる。 (価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) 地元の人たちで賑わうローカルアトラクション、石見神楽の特徴といわれる激しい舞い、豪華絢爛な衣装に要注目。 (価格) 無料～1200円
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)

4日目	コンテンツファクトシート	№ 14
施設名所	小林神楽面工房	
住所	島根県大田市温泉津町小浜イ 308番地2	
施設概要	石見の温泉津温泉にある神楽面の工房。代表の小林氏自身も温泉津の石見神楽の社中で20年以上のキャリアを持つ。毎年秋には近くの福光海岸で神楽の公演も行っている。神楽面は和紙で作られているが、その製作工程を見学すると同時に、実際に製作作業の一部を手伝わせていただくことが可能。また、出来上がった神楽面の絵付け体験も行うことができ、石見神楽の歴史や変遷、伝統などについてのお話を伺うことができる。 http://www.kobayashi-kobo.jp/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) https://gocochi.com/archives/1131 神楽面の絵付けを体験できる。所要時間は1.5～2時間程度。 (価格) ¥ 8,500
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)

4日目	コンテンツファクトシート	№ 15
施設名所	プロフェッショナル・ボークレストラン ケンボロー	
住所	島根県浜田市黒川町4191 末広ビル 1F	
施設概要	浜田市の豊かな自然で飼育された牛肉を超える美味しさを追求した豚肉、「ケンボロー」美譽ボークを使用した料理を提供するレストラン。生産者直営のため、新鮮な美味しさを味わえる。 http://www2.crosstalk.or.jp/kenboro/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)

3日目	コンテンツファクトシート	№ 16
施設名所	石州和紙会館	
住所	島根県浜田市三隅町古市場589	
施設概要	石州和紙会館のある浜田市三隅町古市場地区は、昔ながらの伝統的技術・技法を今もなお、かたがたに守り継がれている地域。石州和紙会館は、石州和紙の技術・技法を研修する施設として後継者育成を図り、日本の和紙の発展と国際交流の情報発信を図っている。他に会館オリジナル和紙の製造と販売も実施している。工房内では石州和紙製造の全行程の体験などができ、展示室では石州和紙技術者会と石州和紙協会の和紙を一同に展示し、地域と空着した施設である。 https://www.sekisu-washikaikan.com/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容) 研修施設としての工房で、紙漉き(すき)体験ができる。小さなお子様でも簡単にオリジナル和紙を作成可能。 (価格) (はがき用2枚) 540円 A3用(1枚) 1,280円 魚紙用(2枚) 1,820円
提供コンテンツ②	(画像)	(内容) (価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容) (価格)



配布資料関連

■当日配布資料一式

3日目	コンテンツファクトシート	№ 17
施設名所	佐渡村衣楽店	
住所	〒699-3226 鳥取県浜田市三隅町岡見1212	
施設概要	鳥取県浜田市にある神楽衣装製作の工房。オーナーの佐渡村氏自身も石見神楽の演奏で、そもそもは自分の神楽団が使用する衣装の修理や製作を請け負ったところからこの衣楽店がスタートした。石州半紙の蛇半紙にオリジナルの型を写しつけるという昔から伝わる手法を用い、別邸の生地に刺繍や“ニクモチ”を重ねて衣装は製作されている。 工賃での作業風景の見学と、金糸の刺繍の体験などをさせて頂くことが可能。また近くにある神楽団の稽古場で衣装の着付け体験もすることが出来る。 http://sadomura.jp/	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

3日目	コンテンツファクトシート	№ 18
施設名所	呑み処「神楽」	
住所	鳥取県浜田市浅井町56-22	
施設概要	「神楽」という文字と、石見神楽ののぼりが目印。有名料理漫画「美味しんぼ」109巻にも紹介された。店内に一步入ると、からい風な天蓋がにぎやかに迎えてくれるほか、石見神楽に間わるものがところ狭しと並べられています。出されるメニューも「恵比寿赤天」や「黒豚とりからあげ」など石見神楽の演目になんていふと、敬遠ぶりで、まさにそこは「石見神楽ワールド」！2階には衣装も飾られている。 https://www.all-iwami.com/gourmet/detail_1094.html	
提供コンテンツ①	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ②	(画像)	(内容)
		(価格)
提供コンテンツ③	(画像)	(内容)
		(価格)

評価シート	11/28(木)～11/30(土)「たたらコース」について	
ターゲット層	欧米豪の ・富裕層 ・年配の男性	
ツアー 設定代金	公共交通利用: ¥250,000 レンタカー利用: ¥235,000	
販売 ルート	インバウンド向けFIT専門で業務を行っている旅行社を想定。 ・Destination Asia社 ・Heartland社 等	
ツアー全体に対する評価		
項目	評価	コメント
ユニークさ		
ターゲット層との適合性		
価格設定		
参加しやすさ		
ストーリー性		
(全体の感想)		
5段階評価(1: bad⇒5: perfect)で下記項目について評価をお願いします。 ○ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？ ○ターゲットとの適合性……各ターゲットに適したコンテンツか？ ○価格設定……(価格設定のあるコンテンツの場合)内容にふさわしい価格か？ ○参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルはないか？ ○ストーリー性……ツアーテーマ(たたら・神楽)のストーリーを感じられるか？		

評価シート	11/30(土)～12/2(月)「神楽コース」について	
ターゲット層	欧米豪の ・ファミリー層 ・日本の伝統芸能に関心のある方	
ツアー 設定代金	公共交通利用: ¥65,000	
販売 ルート	インバウンド向けFIT専門で業務を行っている旅行社を想定。 ・Destination Asia社 ・Heartland社 等	
ツアー全体に対する評価		
項目	評価	コメント
ユニークさ		
ターゲット層との適合性		
価格設定		
参加しやすさ		
ストーリー性		
(全体の感想)		
5段階評価(1: bad⇒5: perfect)で下記項目について評価をお願いします。 ○ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？ ○ターゲットとの適合性……各ターゲットに適したコンテンツか？ ○価格設定……(価格設定のあるコンテンツの場合)内容にふさわしい価格か？ ○参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルはないか？ ○ストーリー性……ツアーテーマ(たたら・神楽)のストーリーを感じられるか？		



配布資料関連

■当日配布資料一式

1日目		評価シート			
コンテンツNo	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性
1 和鋼博物館	(コメント)				
2 福類の棚田	(コメント)				
3 姫のそばゆかり庵	(コメント)				
4 絲原記念館	(コメント)				
5 可部屋集成館 桜井家	(コメント)				

5段階評価(1bad⇒5perfect)で下記項目について評価をお願いします。

☐ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？
☐ターゲットとの適合性……各ターゲットに選んだコンテンツか？
☐価格設定……(価格設定のあるコンテンツの場合)内容にふさわしい価格か？
☐参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルは高いか？
☐ストーリー性……ツアーテーマ(びたたら・神楽)のストーリーを想いられるか？

2日目		評価シート			
コンテンツNo	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性
6 鉄の歴史博物館	(コメント)				
7 吉田の街並み	(コメント)				
8 當谷たたら山内	(コメント)				
9 食の幸ふる里屋	(コメント)				
10 小だたら操業体験	(コメント)				

5段階評価(1bad⇒5perfect)で下記項目について評価をお願いします。

☐ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？
☐ターゲットとの適合性……各ターゲットに選んだコンテンツか？
☐価格設定……(価格設定のあるコンテンツの場合)内容にふさわしい価格か？
☐参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルは高いか？
☐ストーリー性……ツアーテーマ(びたたら・神楽)のストーリーを想いられるか？

3日目		評価シート			
コンテンツNo	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性
11 奥出雲たたらと刀剣館	(コメント)				
12 山の駅さんべ	(コメント)				
13 温泉津温泉街	(コメント)				

5段階評価(1bad⇒5perfect)で下記項目について評価をお願いします。

☐ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？
☐ターゲットとの適合性……各ターゲットに選んだコンテンツか？
☐価格設定……(価格設定のあるコンテンツの場合)内容にふさわしい価格か？
☐参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルは高いか？
☐ストーリー性……ツアーテーマ(びたたら・神楽)のストーリーを想いられるか？

4日目		評価シート			
コンテンツNo	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性
14 小林神楽面工房	(コメント)				
15 プロフェッショナル・ボークレストラン ゲンボロー	(コメント)				
16 石州和紙会館	(コメント)				
17 佐彦村衣裳店	(コメント)				
18 呑み処「神楽」	(コメント)				

5段階評価(1bad⇒5perfect)で下記項目について評価をお願いします。

☐ユニークさ……コンテンツの独自性があるか？
☐ターゲットとの適合性……各ターゲットに選んだコンテンツか？
☐価格設定……(価格設定のあるコンテンツの場合)内容にふさわしい価格か？
☐参加しやすさ……コンテンツを体験する上での条件面でのハードルは高いか？
☐ストーリー性……ツアーテーマ(びたたら・神楽)のストーリーを想いられるか？

⑤モニターツアーの催行



■ 11月28日（木）～11月30日（土） 行程

モニターツアー：石見神楽と鉄のルーツに親しむ滞在型山陰旅行商品開発事業「たたらコース」				コンテンツ No.	同行者
【1日目】 11月28日 （木）	8:30		米子空港～JR安来駅発 専用タクシー乗車。 ガイドは「出雲國たたらガイドの会：楠田幸代さん		
	9:00～10:30	和鋼博物館	館長による館内説明とビデオ鑑賞。たたらコース 全体の説明。	1	●安来市政策推進部 商工観光課観光振興係 加藤係長 ●奥出雲観光協会 早川事務局長 サミラプロデューサー
	11:10～11:40	福頼の棚田	鉄穴流しの跡地に形成された棚田の景観を紹介。	2	
	12:00～13:00	昼食	姫のそばゆかり庵	3	
	13:20～14:20	絲原記念館	鉄師絲原家の居宅、庭園の見学。簸上鉄道と のかかわりなど、絲原家の歴史紹介。	4	
	14:45～16:45	可部屋集成館	鉄師桜井家の歴史資料館見学、桜井家住宅、 庭園鑑賞。 お抹茶を頂きながら日本刀の鑑賞。曾根寛刀 匠による日本刀のお話を聞く。	5	
	17:30	宿泊	国民宿舎「青嵐荘」 食後、ヒアリング・意見交換会。		
【2日目】 11月29日 （金）	8:30		朝食後、専用タクシーにてホテル出発 ガイドは「出雲國たたらガイドの会」。		●雲南市 産業観光部観光振興課 鈴木主幹
	9:00～11:50	雲南市吉田	雲南吉田地区【鉄の歴史博物館/ビデオ鑑賞】 【吉田の街並】～【菅谷たたら高殿】	6～8	
			鉄つくりの歴史や技術、鉄が果たした役割をわかり やすく展示。ビデオでは日本刀の素材である玉鋼 がいかにつくられるのかを鑑賞		
			菅谷たたら高殿は1750年から170年間たたら の火を灯し続けた現存する唯一の高殿		
	12:00～13:00	昼食	「ふる里屋」にて昼食。	9	
	13:00～17:00	小だたら 操業体験	【近代たたら】にて小だたら操業体験。砂鉄と木 炭の投入から鋳出まで。	10	
			2日目のハイライトとなるこの体験は砂鉄と木炭の 投入から鋳を取り出すまでの作業を行う貴重な体 験となります		
【3日目】 11月30日 （土）	17:30	宿泊	奥出雲町の「玉峰山荘」チェックイン 食後、ヒアリング・意見交換会。		
	8:30		朝食後、専用タクシーにてホテル出発。		
	9:00～12:00	たたらと刀剣館	小林刀匠の指導による「小刀製作」体験。	11	
			途中、小林刀匠の工房に移動し、仕上げ行程と 工房見学 体験後、最終工程を経て約1ヶ月後、自宅に送 付されます。		
	13:00～14:00	昼食	「山の駅さんべ」にて昼食	12	
	14:00～		温泉津温泉に移動。	13	

⑤モニターツアーの催行



■ 11月30日（土）～12月2日（月） 行程

モニターツアー：石見神楽と鉄のルーツに親しむ滞在型山陰旅行商品開発事業「神楽コース」				同行者
【3日目】 11月30日 （土）	15:00～17:00	温泉津温泉街	町あるき、焼き物の里、薬師の湯、酒蔵、海岸散策	●島根県商工労働部 観光振興課 加藤調査監（ツアー終了まで） ●島根県西部県民センター 商工観光部 藤原観光振興課長
			全国初の「国の重要伝統的建造物群」に指定された江戸時代から続く町並みと石州瓦が特徴のレトロな雰囲気を満喫	
			ガイド：温泉津温泉地域ガイド 工通氏（夜神楽終了まで）	
	18:00～19:30	宿泊	輝雲荘にチェックイン。夕食 ⇒この時間に「A Beginner's Guide to Iwami Kagura」を配布し、当日の演目も紹介	
	20:00～21:00	神楽鑑賞	龍御前神社にて【温泉津温泉 夜神楽鑑賞】 ☆毎週土曜日20:00～定期公演	
			鑑賞後は記念撮影やインタビューなどの交流	
	21:30	路庵	ヒアリングと意見交換会	
【4日目】 12/1 （日）	8:50		朝食後、ホテル送迎車にて出発	●島根県商工労働部 観光振興課 加藤調査監（ツアー終了まで） ●島根県西部県民センター 商工観光部 永富部長
	9:00～11:30	神楽面体験	【小林面工房】にて「工房の紹介と神楽面絵付け体験」 ガイド：山陰地域案内通訳士の石飛氏（ツアー終了まで）	
			代表の小林泰三氏より直接の指導を受け、伝統工芸品としての石見神楽面に触れる	
	11:44～12:46	J R乗車	温泉津駅発の山陰本線にて浜田駅へ	
	13:00～14:00	昼食	浜田駅到着後、「プロフェッショナル・ポークレストラン・ケンボロー」にて昼食	
	14:30～15:30	石州和紙会館	専用タクシー乗車 ⇒「中央タクシー」利用予定 【石州和紙会館】にてユネスコ無形文化遺産「石州半紙」手すき和紙体験	
			伝統的技術・技法を今なお頑なに守り続けている姿勢や石州楮で作られた和紙がいかに強靱かも体感	
	15:45～17:30	佐渡村衣裳店	【佐渡村衣裳店】にて神楽衣裳製作風景見学。	
			一針一針手作業でつくられる豪華絢爛で重厚な立体刺繍や金襴綴子を間近に見学できる。	
			神楽稽古場にて神楽の練習を見学。佐渡村氏の所属する松原社中の練習を見学させて頂く。	
	18:00	宿泊	グリーンリッチホテル浜田にチェックイン	
	18:30～	夕食	夕食は浜田駅近くの【呑み処神楽】にて お店の方は神楽の舞手でもありますので神楽を通じた交流も楽しめます。	
			好みやアレルギーの関係もあるので座席のみ予約。店内には簡単な英語メニューも今後設定。食事をしながらのヒアリング、意見交換会。	
【5日目】 12/2 （月）	9:45		ホテルチェックアウト	
	10:05～11:30		JRにて出雲市駅に移動。出雲空港へ<モニターツアー終了>	

⑤モニターツアーの催行



モニターツアーの様子 ～1日目～

* 意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●和鋼博物館



●福瀬の棚田



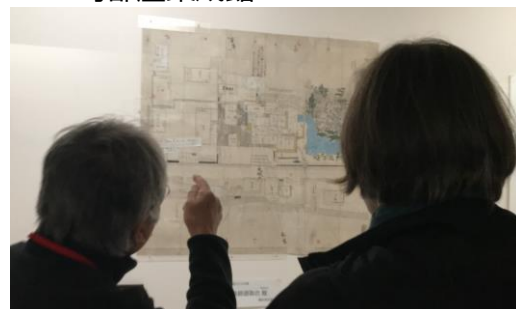
●姫のそば ゆかり庵



●絲原記念館



●可部屋集成館



⑤モニターツアーの催行



Japan.
Endless
Discovery.

モニターツアーの様子 ～2日目～

* 意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●鉄の歴史博物館



●鐵泉堂



●菅谷たたら高殿



●ふる里家



●小だたら操業体験



⑤モニターツアーの催行



モニターツアーの様子 ～3日目～

* 意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●たたらと刀剣館 小刀制作体験



●温泉津温泉街 まち歩き



●公演前 石見神楽・演目紹介（英語）



●石見神楽公演中



●公演後 写真・交流時間



⑤モニターツアーの催行



モニターツアーの様子 ～4日目～

* 意見や課題点などは議事録・アンケート参照

●小林神楽面工房



●石州和紙会館



●佐土村衣裳店



●松原社中練習見学



●石見神楽衣装体験



●呑み処神楽





●意見交換会議事録 全2回

【第1回】 ～たたらコースについて～

-実施概要-

日時：11/28（水）19:30～20:00

場所：清嵐荘 多目的室

【参加者】

モニター：キット・パンコースト・長村（ジャーナリスト）

ポール・マーティン（日本刀専門家）

マイケ・ロエダ（日本ドイツ東洋文化研究協会事務局）

渋谷 武明（Destination Asia Japan エクスぺリエンスコーディネーター）

山陰DMO：松村 努（シニアマネージャー）

GC事務局：井出 浩二（日本旅行 山陰仕入・誘客推進センター所長）

現地アドバイザー：小見波 泰秀（Matsue-Works代表）

通訳：楠田 幸代（たたらガイドの会）

KNT：弥勒院 琢磨（KNT中国四国 山陰支店長）

桑田 万樹（KNT中国四国 中国四国地域交流センター支店）

【主な内容】

- 値段が高すぎる。
- 対象がよくわからない。初めて来た人にたたらはハードルが高い。
- 初心者には情報量や難易度が不適切。
- 東京でできない点のアピールを。
- 時間や言葉など課題がある。

※具体的な協議内容は次頁より

⑤モニターツアーの催行



No.	参加者	協議内容
1	キット・パン コースト・長村	<値段> ・どれがどのぐらいの値段を明確に書いてほしい。ホテルや飛行機代も込み？ ・正直小刀作りは東京8千円でできる。この値段で提供というのは難しいと思う。 ・25万は高すぎる。対象の見極めが重要。内容はすごくいいが。 <対象> ・合う人にとって値段は関係ないと思うが。本当に刀に興味あるような人など。 ・初めての人だったら、与えられる知識量は今日の3分の1くらいがいい。 ・4人と1人では値段違う？ ・いくつかのところは無料だから自分でもレンタカーにのれば8万円くらい乗れるのではないか。 ・インターネットを上手く活用できる人も多い。通訳だけばっちりな人を手配するなどしたら値段が変わるのでは？ ・シンガポール・フィリピン人にはすぐ売れると思う。 <時間について> ・時間配分は各所半日毎がいい。 ・博物館でのガイドは情報量が多すぎて疲れてしまう。相手を見ながら調節が必要。 <他> ・櫻井は本当によかった。庭・建物・池がとても美しい。
2	マイケ・ロエダ	<値段> ・25万は高すぎる。対象の見極めが重要。内容はすごくいいが。 <対象> ・日本が初めてでたたらは難しい。リピーターにはいいと思う。 ・グループの人数も大事。20人乗りだったら嫌。 <時間について> ・時間配分は各所半日毎がいい。 ・移動時間が長すぎる。ガイドが移動中に話すなどしたらいいと思う。 <他> ・和鋼博物館はよかった。英語文章は読む気になればとてもいい。時間がかかりそうだが。4-5時間はいれる。それだけの価値がある。しかも入館料が安すぎる。 ・絲原も展示物はよかったけどレイアウトがだめ。櫻井も良かった。どこが一番とは選べないほど。ただ、ガイドが必要。ガイドが命。
3	ポール・マーティン	<値段> 特に意見無し <対象> ・侍や忍者に興味ある人もいいと思う。たたらは難しいが、刀はいいと思う。 絲原家は侍ではないが、鎧などがあるしいい。刀も触れたし。 <時間について> ・移動時間についてガイドに注文をすれば立ち寄り・早めの移動などオーダーが聞いてもらえるようにしてほしい。 <他> 特に意見無し
4	渋谷 武明	<値段> 特に意見無し <対象> ・ゴールデンルートで遊んでる人向けの休憩ツアーみたいにするのはどうか。 ・入口としてはローカルな田舎という感じで、たたら等はポイントだけ見せる。そして興味を持った人には次に来た時にさらに深く、というのが良いのではないか。 <時間について> 特に意見無し <他> 特に意見無し



【第2回】 ～たたらコースについて～

-実施概要-

日時：11/29（水）19:30～20:30

場所：玉峯山荘 会議室

【参加者】

モニター：キット・パンコースト・長村（ジャーナリスト）

ポール・マーティン（日本刀専門家）

マイケ・ロエダ（日本ドイツ東洋文化研究協会事務局）

渋谷 武明（Destination Asia Japan エクスぺリエンスコーディネーター）

山陰DMO：松村 努（シニアマネージャー）

現地アドバイザー：小見波 泰秀（Matsue-Works代表）

通訳：楠田 幸代（たたらガイドの会）

KNT：弥勒院 琢磨（KNT中国四国 山陰支店長）

桑田 万樹（KNT中国四国 中国四国地域交流センター支店）

【主な内容】

- ビデオはとても良かった。博物館自体は英語対応ではなかったが。
- 吉田町散策はもっと凝ったガイドか案内表示等がほしい。
- アレルギーやベジタリアンへの対応が課題。食事には選択肢を。
- 小だたら体験は待ち時間が長い。お土産がほしい。どちらかというと地元の人との会話が大事。
- コーヒーを飲める場所がほしい。小だたらの待ち時間や菅谷たたら等で提供できないか。

⑤モニターツアーの催行



No.	参加者	協議内容
1	キット・パンコースト・長村	・はっきり言って、一番よかったのはビデオ。予習用に欲しい。あそこにはしかない貴重なものであることを知らせる必要あり。 ・顔など、昔の人が見れるのがいい。同じ日本人でも違うとわかる。 ・予習用ビデオはそう簡単には出さない方がいいのは分かるが、ツアーの時間の節約用などに... ・こだったら作業そのものより、従業員と話すことがおもしろかった。小林さんもおしゃべり上手だと思う。 ・小林さんの話を通してたたらには色んな要素が必要と分かりとても面白かった。 ・作業は2-3回やったら十分。 ・お昼ご飯が良かった
2	マイケ・ロエダ	・ビデオはとても良かった。和鋼博物館のものよりも良かった。 ・語り方が1960年代っぽくて可愛い。映像もそんな感じだし。 ・街の散策はもっと練りが必要。値段は無料なのでいいと思うが。 ・菅谷たたらは建築家の父の影響もありとても美しく感じた。 ・また、ガイドが本当に良かった。英語版の方もいたらばっちり。 ・ビデオ見てからいかなとお風呂か墓だと思ってしまうので、ビデオ見てからがいい。 ・食事はおいしかった。建物もきれい。でもニーズへの柔軟な対応は必要。(ポールさんのアレルギー対応食だけが冷えていた) ・島根で洋食を提供する必要はないが、ベジタリアンやグルテンフリー、アレルギーに対応できるようにメニューの選択肢を用意できるようにする必要がある。 ・おもてなしを重んじて対応ができないのも日本の文化の一つだと思う。改善は必要だが、洋食レストランに頼む必要はない。 ・小だったら待ってる時間が多かった。間でコーヒーを飲めるなど工夫必要。または刀匠の作品を披露してもらうなど。 ・作業時間はもう少しだけ長くしていいと思う。短くするとストーリー性が薄まる。 ・例えば待ち時間に技術の継承などについて話してくれるとおもしろい。ヨーロッパ人にはいいと思う。従業員の話で日本の社会もわかる、盛り上がると思う。

⑤モニターツアーの催行



No.	参加者	協議内容
3	ポール・マーティン	・歴史博物館は本当にいい。ビデオの情報に関してはいいが、動画だけで済ませるのではなく、英語のサインをつけるなど館内全体にもっと英語の補足があった方がいい。 ・道・村の説明が今回はすごく少なかった。撮影ポイントなども教えてほしい。何かの跡地なども。 - また、村にはコーヒーやケーキを楽しめる場所があったらいい。 ・菅谷たたらは旭さんは本当にいいと思うが、同じくらい元気な通訳が必要。 ・昼食はむずかしい。ずっとそばにいられたのが逆に緊張した。無理して食べて具合が悪くなってしまった。対応食が肉だらけだった。 ・こうしたことはInstagramやfacebookですぐ炎上すると思う。 ・「これが食べれない」という箸が使えないと捉えられスプーンを持ってこられた。とても失礼。 - 選べるようにしてほしい。魚を肉に置き換えるだけでなく。うどんや餃子などでいい。 ⇒地方のツーリズムの課題。様々なニーズにこたえられない。 - 時間がかかると思うが解決していきたい。(小見波) ・たたら体験はかなり貴重。追加料金を払えば何かおみやげ付きになるとよいとおもう。例えば作業着など。 ⇒サイン入れてくれたらいいとおもう。 - デザインは要検討。コンテストなどすると良いと思う。 - ノロを固めて何かの形にしたらどうか。(松村) - 手ぬぐいやサムエルがいい。(キット・ポール) ・国際的にデザインコンテストをすると宣伝になる。賞が必要になるが。
4	渋谷 武明	・吉田の街並がただ歩くだけだったのでもったいなかった。案内が欲しい。 ・ポイントを決めてどんな暮らしをしていたか、どうこの街を見るかというところを魅せられるよう努力が必要。 ・ビデオが情熱を感じた。また、伝統文化にもたたらが関わっているとわかった。 ・街が栄えていた時の写真もあったが、その説明など聞きたい。 ・小だたらについては朝いちばんに準備しているところを見たかった。「いってきます」と観光に行ってまた昼から手伝って、割るところまで ・また、すてるノロを利用して食べものを作るなどであればいいとおもう。 ・見せる順番を工夫するといいいとおもう。科学未来館の地下構造は先に見るとおもしろかったかも。 ・食べ物屋さんが少ないのでどんどん利用して活性化につながれば。

実施概要

1. 実施日程

- ①山陰インバウンド機構向け：令和2年1月27日（月）13：00～17：00
- ②地元自治体向け：令和2年2月3日（月）13：00～15：00
- ③中国運輸局向け：令和2年2月12日（水）14：00～15：00

2. 構成人員（敬称略）

①山陰インバウンド機構向け

	氏名	所属	役職
1	福井 善朗	山陰インバウンド機構	代表理事
2	森本 誠人	山陰インバウンド機構	事務局次長
3	堀江 隆典	山陰インバウンド機構	事務局長
4	青山 佳生	山陰インバウンド機構	事業本部長
5	小見波 泰秀	Matsue-Works	代表
6	弥勒院 琢磨	近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店長

実施概要

2. 構成人員（敬称略）

② 地元自治体向け

	氏名	所属	役職
1	勝部 考子	島根県観光振興課	調整監
2	鈴木 佑里子	雲南市観光振興課	主幹
3	サミーラ グナワラデナ	奥出雲町観光協会	観光プロデューサー
4	土居 由里恵	中国運輸局	
5	小見波 泰秀	Matsue-Works	代表
6	松村 努	山陰インバウンド機構	シニアマネージャー
7	弥勒院 琢磨	近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店長
8	尾木 美幸	近畿日本ツーリスト中国四国	

③ 中国運輸局向け

	氏名	所属	役職
1	花野 和広	中国運輸局	観光地域振興課課長
2	石郡 慎一	中国運輸局	専門官
3	倉迫 なつみ	中国運輸局	
4	土居 由里恵	中国運輸局	
5	小見波 泰秀	Matsue-Works	代表
6	弥勒院 琢磨	近畿日本ツーリスト中国四国	山陰支店長
7	尾木 美幸	近畿日本ツーリスト中国四国	

実施概要

3. 主な内容

- ご挨拶（中国運輸局 土居由里恵様）【①のみ】
- ご挨拶（山陰インバウンド機構 松村努様）【①のみ】
- 事業の成果内容の報告（山陰支店 支店長 弥勒院琢磨）
- 今度のプロモーション・販売の方向性（中国四国地域交流センター支店 尾木美幸）

4. 会議内で出た意見

① 地元自治体向け

- 作成したコースは、オーダーメイドで変更することは可能であるか？（勝部氏）
→可能である
- 居合鑑賞・体験の提供事業者は複数者存在するのか？（サミーラ氏）
→抜刀斎さんがお亡くなりになられたため、庄原市の刀匠をあたっている。
- グランピングの提案は斬新だが、本当にインバウンド向けに対応できる事業者か？（勝部氏）
→対応は可能であるが、多くの受入経験があるわけではない。
- 資料について、誤字脱字の修正及びプロモーション・販売スキームをイメージ化する必要がある。（鈴木氏）
→次回の検討会までに対応。

② 中国運輸局向け

- 事業を通して、いただいた意見の中で地元側との調整が大変だった、と聞いている。具体的にはどんなことが大変だったか？
→テーマが「たたら・神楽」とともに広域に点在するコンテンツのため、2次交通や時間的な制限を考慮するとすべてを訪問するツアーの造成は厳しい。（お客様目線ではない）その理解をしていただくことに苦労した。
- 4コースのツアーにそれぞれ「インバウンドに響くツアータイトル」をつけるべき
→YOKOSOJAPAN掲載を始めとして、考えているところ。
- パッケージ型・オーダーメイド型の旅行は、旅行会社によって形態が異なる。どちらでも展開するのか？
→する。YOKOSOJAPANは基本パッケージ型。ハートランド社やディスティネーションアジア社はオーダーメイド型の商品展開となる。



5. 事前案内

関係各位

2020年1月23日

(株)近畿日本ツーリスト中国四国
山陰支店
支店長 弥勒院 琢磨

訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業
最終事業報告会（ご出席のお願い）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本事業における最終的なツアー内容や今後の販路・オペレーションに関する展望を関係の皆様と共有し、本事業の完遂に向け更に磨きをかけて参りたいと存じます。

つきましては、下記の通り会議開催のご案内をいたしますので、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 日 時 2020年2月3日（月）午後13時～15時
2. 場 所 島根県市町村振興センター「タウンプラザしまね」6F 小会議室
〒699-0887 島根県松江市殿町 8-3

以上

ご参加者様名 1 : _____ (役職)

ご参加者様名 2 : _____ (役職)

お手数ですが、1/29(水)までにご返送をお願い致します。

FAX : 0852-27-8359

※お問い合わせ先
(株)近畿日本ツーリスト中国四国
山陰支店
〒690-0887 松江市殿町 517 番地
TEL 0852-22-4893
担当：弥勒院（みろくいん）

6. 当日配布資料

令和2年1月27日

令和元年度
訪日グローバルキャンペーンに対応した
コンテンツ造成事業

「石見神楽と鉄のルーツに親しむ
滞在型 山陰旅行商品開発事業」



近畿日本ツーリスト
株式会社近畿日本ツーリスト中国支店
山陰支店・地域交流センター

目次

P1	目次
P2	モニターツアーアンケート考察
P3	たたらコース（特別バージョン）
P4	たたらコース（農家民泊バージョン）
P5	たたらコース（ポイント）
P6-8	たたら コンテンツタリフ①～③
P9	神楽コース（石見神楽と江津グランピング）
P10	神楽コース（石見神楽と浜田～津和野）
P11	神楽コース（ポイント）
P12-15	神楽コンテンツタリフ①～④
P16	モニターツアーアンケート集計結果 表紙
P17	各コンテンツ総合ポイント
P18-20	たたら全体評価
P21-23	神楽全体評価
P24-41	コンテンツ毎評価

近畿日本ツーリスト
近畿日本ツーリスト中国支店

1



6. 当日配布資料

モニターツアーアンケート考察		
	たたら	神楽
○	・神事をテーマにした素晴らしいプログラム。日本の伝統芸能は多くの関心を持たれるが 見る機会が少ない。ぜひ島根がそうしたプログラムをパイオニアに家族で参加できるプログラム。 ・宗教・民俗信仰・職人技・デザインこれらとローカル旅行との組み合わせは日本＝東京・大阪のイメージを変える ・深く引き込まれるのに十分なストーリー性がある。神話や日本の起源が良く驚いている ・他のエリアと差別化できるユニークなプログラム	・他ではできない貴重な体験 ・男性だけがターゲットではない。男女問わず全ての年代の方が興味を持つ ・たたら、日本刀、文化、産業史に深い興味を持つ方は非常に満足する ・たたらに関する様々な場所、自然、人などに触れられる素晴らしい内容
△	・夕食のオプションを増やすべき。多くの外国人に魚料理はあまり受け入れられない。 ・より良いプログラムにするにはガイドング次第。ガイド全員でセラフィ演出の仕方を統一シンプルな言葉でわかりやすく。 ・昼の上に長時間、布団で寝る、は外国人にとって問題となる可能性がある ・大浴場も問題ある可能性がある。部屋風呂や家族風呂のオプションの必要もあり	・価格等は神楽コースなみに抑え、後はオプション設定にするとよい ・価格は高い。コンテンツの希少性や本質が理解出来ないならこの値段では参加しない ・体験参加において器用さも求められる。この点は参加の障壁になるかもしれない。 ・火傷の危険も伴う。
!	・それぞれの素材の背後にあるストーリーをどのように提示するかで大きくかわる ・神楽のような伝統芸能こそが日本のナイトエンタメにならざるべき。もっとアピールしていくべき ・食事を取る事も日本での経験の一部。レストラン側が欧米の外国人の好みに合わせて調整するべきではないと思う。	・あまり関心・知識がない人にとりアピールするか、訪問場所などの工夫も必要 ・日本に何度か来ており新鮮なことを体験したいと考える、またユニークな体験を探している人には最適。だが恐らく初めて日本に来る人にとっては難しい内容。
★ガイドはやはり大事。各受け入れ事業者の自力での英語表記やスタッフ増員による外国語対応は限度がある。ストーリーテラーとしてのガイドのレベルアップの必要性を痛感した。 ★価格面、ホテル（布団、畳）、浴場、食事、さまざまな面で外国人にとっての不都合を感じた。連続した旅館の朝ごはんさえ遠慮気味。美味しいトーストと卵とコーヒーでいい、との事。そのあたりの選択性の必要も感じる ★午前、午後にとつづつ素材で十分。時間がかかる体験の場合、コーヒーブレイクは必須。 ★同行するガイドや体験インストラクター、地域の名士などやはり人とのコミュニケーションを非常に大事にするし、それが何より楽しそう。 ★いずれのコンテンツも他にはない非常に貴重で唯一のもの。来てもらえば必ず喜んで頂ける確信はあるので、いかにアピールするか。日本の神話、原風景、自然プラズ「一機賞賞」「農業遺産」など色々アピールの仕方を考えてみる		

たたら日本ツアーガイド

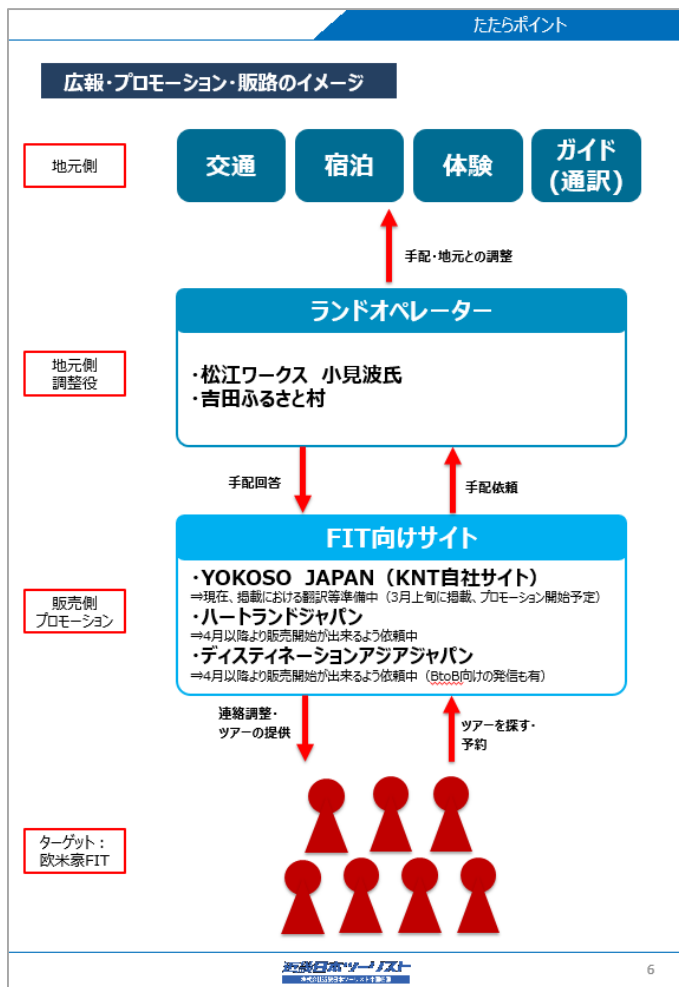
2

たたらポイント	
たたらコース	
観光商品【特別バージョン】	たたら製鉄の歴史から物語はスタートし、その伝統文化としての背景や人々の暮らしの係わりを知り、そして玉鋼から生まれる日本の「武士道」「伝統工芸」「美」の象徴としての日本刀の鑑賞へと進んでいく。 ツアーのハイライトは実際の近代たたらの操業風景見学（田部家・日刀保）及び玉鋼を材料にした小刀作成体験。 各コンテンツもさることながら、ツアーとしても今まで存在しなかったまさに本物を体験するツアー内容となっている。
価 格	たたら操業や玉鋼小刀など全てがリアルでプレミアムな体験。 料金設定は高めの年に2度の実施故、納得感は生まれると考える。 ※お1人当たり ¥155,000（4名1グループとして）
流 通	ターゲットは日本刀や伝統工芸、美術品（＝日本の歴史）に興味のある主に年配層の男性及び婦人
観光商品【農家民泊】	たたら製鉄そのものの歴史とそれを育んだ周辺エリアや特に鉄師について十分に理解・堪能できるコースとなっている。また鍛冶工房弘光や鐵泉堂については現在の鉄との関わりも紹介（＆シャッピング） 中日は農泊ならではの季節毎の各種体験や地元の方々との交流を設定。 また、足を伸ばして棚田眺望やおうち号の乗車体験、三成でのレンタサイクルも設定。いずれにしてもモニターツアーでも指摘があった「旅のチョイス」を可能に
価 格	中日のコース選択は別途となるものの、気軽に参加しやすい価格を設定。 1日目と3日目は専用車・通訳ガイド付 ※お1人当たり ¥58,000（4名1グループとして）
流 通	ターゲットは都市部に住む夫婦や家族、又は若年層のグループにもフィット
広 報 プロモーション	まずはJNTOを通じた企画の情報発信を目指す。 エクスペディアなどのOTAやトリップアドバイザーなどの口コミサイトへの掲載 KNT-CT YOKOSO JAPAN といったリアルエージェンツのサイト上への掲載
人 材 （販路）	①ハートランドジャパンやディスティネーションアジア・ビューティオブジャパンといったFIT専門OTA ②KNT-CT YOKOSO JAPANでの販売 ③地元AGT（吉田ふるさと村）と島根県ランオベ小見波氏との協議
受入環境	受入事業者のインフラ整備はまだ課題が残る。人材育成や要員問題などは事業者単体で解決できることに限りがあるが、逆に同行ガイドのレベルアップや地元自治体や事業者との協議によりストーリーテラーの役割を果たすことにより不足を補っていく
Web発信	現時点でのWEB展開はなされていない

たたら日本ツアーガイド

5

6. 当日配布資料





6. 当日配布資料

石見神楽ポイント

石見神楽と（グランピング・浜田～津和野）

観光商品	神楽＝神話をテーマにした日本の歴史・伝統文化を知る、体験できる内容。と同時に神楽面や衣装といった神楽の周辺や舞台裏といったコンテンツにも触れて頂き、伝統文化への理解やストーリー性を感じて頂ける展開となっている。コースのメインとなる温泉津での夜神楽鑑賞とグランピング体験または浜田市内泊をセットした。島根県内各地で神楽が上演されているが、温泉津の街並み散策がセット出来る点と町内に通訳ガイドがあり、街並み案内と上演前の簡単な神楽についてのレクチャーが出来る点が温泉津選択のポイント。 モニターツアーでも高評価だった神楽面絵付け体験と神楽団社中の練習風景見学（地元の方との交流）もマストでセット。 石見銀山や大社・日御崎、津和野エリアは山陰屈指のキラコンテンツであり、またコースのイン・アウトも鑑みてコースの前後に組み込んだ。 2泊目・泊地の選択はコースの流れを考慮した点もあるが、モニターツアーで指摘もあった「チョイスを設ける」点も配慮。特に外国人にとって2日連続の会席料理@旅館はあまり好まれないことから2日目の夕食・夜の過ごし方はツアー参加者自身でチョイス可能な設定にした。
価 格	両コースともに価格帯としては4名1グループとして ¥85,000 2次交通問題や各受入事業者単位での外国語対応が十分でない為、3日間フルで専用車と通訳ガイドが対応となるのも価格設定の要因に。 但し、現在市場で販売されているツアーにはないコンテンツ・組み合わせではあるので一定の訴求力はあると考える。
流 通	知的好奇心旺盛で日本での学びを求める年齢・性別を問わない、幅広い層
広 報 プ ロモーション	まずはJNTOを通じた企画の情報発信を目指す。 エクスペディアなどのOTAやトリップアドバイザーなどの口コミサイトへの掲載 KNT-CT YOKOSOJAPAN といったリアルエージェント内のサイトへの掲載
人 材 (販路)	①パートナーシップやディステーションアジア・ビューティオブジャパンといったFIT専門OTA ②KNT-CT YOKOSOJAPANでの販売 ③地元AGT（石王観光等）と島根県ランオベ小見波氏との協業
受入環境	受入事業者のインフラ整備はまだ課題が残る。人材育成や要員問題などは事業者単体で解決できることに限りがあるが、逆に同行ガイドのレベルアップや地元自治体や事業者との協業によりストーリーテラーの役割を果たすことにより不足を補っていく
Web発信	現時点でのWEB展開はなされていない

近畿日本ツーリスト

12

令和元年度 訪日グローバルキャンペーンに対応した コンテンツ造成事業

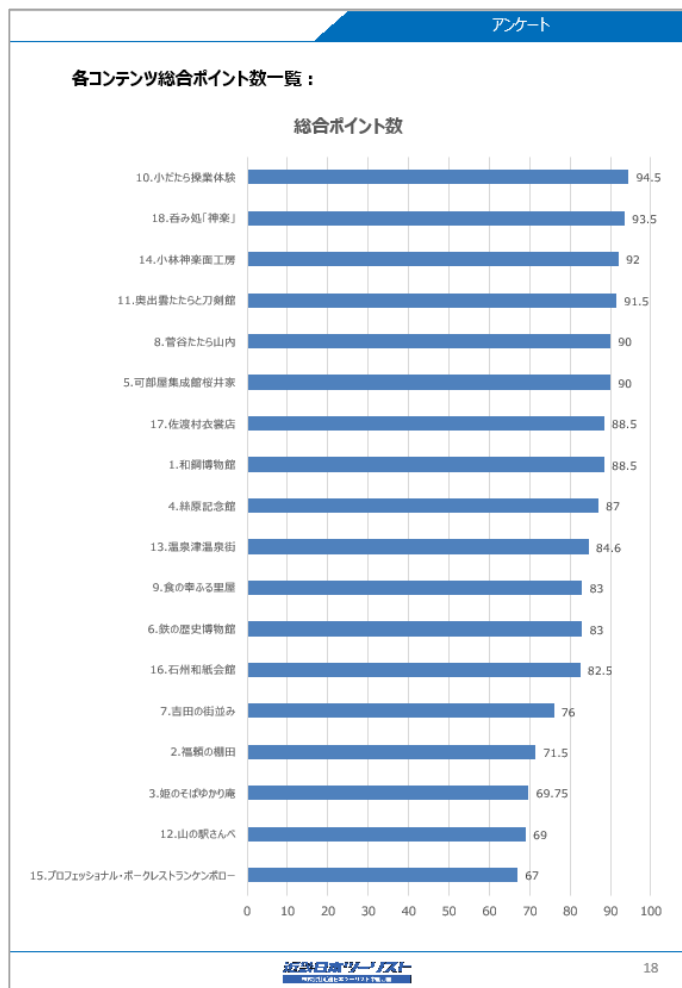
令和元年 11月28日（木）
～12月2日（月）

「モニターツアー アンケート集計結果」

- | | | |
|----------------|--------------|---------------------|
| (1) 外国 人 モニター： | ポール・マーティン | 日本刀専門家・イギリス出身 |
| | キット・バンコスト・長村 | ジャーナリスト・アメリカ・カナダ出身 |
| | マイケ・ロエダ | OAG事務局長・ドイツ出身 |
| (2) 旅行会社 モニター | 渋谷 武明 | ディステーション・アジア・ジャパン社員 |



6. 当日配布資料





6. 当日配布資料

アンケート

～たたらコース全体について～

価格設定		
氏名	評価	コメント
渋谷	3	様々な特別アレンジがあるので高くなるのはしょうがない。基本料金は神楽コースくらいに抑えて、あとはオプションにするといふ。
キット	2.5	(原文) I really am not sure about this. It seems extremely high, and I suppose there are reasons for this. Tatara and hand-forging are great experiences, but I'd like to have seen a breakdown of costs from the tour leaders so that I could more accurately judge if this price makes sense or not. Perhaps insurance (for fire dangers) was included? Not sure... (和訳) 私はこれについて本当に知りません。それは非常に高いようで、これには理由があると思います。タタラと手鍛造は素晴らしい経験ですが、この価格が理にかなっているかどうかをより正確に判断できるように、ツアーリーダーからの費用の内訳を見たいと思います。おそらく(火災の危険性に対する)保険が含まれていたのでしょうか？ わからない...
ポール	5	値段はちょっと高いと思います。一般人は貴重さや大事さが理解出来ないならばこの値段を見て断ると思います。
ロエダ	4.5	(原文) I assume this price is all right for the target group. (和訳) この価格はターゲット層にとって問題ないと思います。

参加しやすさ

氏名	評価	コメント
渋谷	3	あまり関心・知識がない人にどのようにアピールするか、訪問場所の順序など工夫が必要。
キット	4	(原文) Some people would find this too frightening, or too physically exhausting to do. But if it is explained carefully, I think there is no issue! I loved the experience. (和訳) 一部の人は、これがあまりにも恐ろしい、または肉体的に疲れすぎて体験できないと感じるでしょう。しかし、慎重に説明すれば、問題はないと思います！私はこの経験が大好きでした。
ポール	3	体験部分に關し器用でない方に対しては難しいと思います。また、火や暑い鉄などが、危なさがあります。
ロエダ	4.5	(原文) It all depends on the interpreter/guide. (和訳) それはすべて通訳/ガイドに依ります。

アンケート

～たたらコース全体について～

ストーリー性		
氏名	評価	コメント
渋谷	5	たたらに関連する様々な場所、自然、人などに触れられる素晴らしい内容。
キット	5	(原文) The story, such as it was presented to us, is a GREAT one, but the translator was not up to the task (yet). It needs to be organized better, and I think you need to streamline the story, as well. Choose ONE museum, and one Tatara place, and one forge. Let people know there is more, but streamline. (和訳) 私たちに提示されたような物語は素晴らしいものですが、ガイドはそれらを伝えきれていませんでした。それはよりよく整理される必要があります。そして、参加者も物語を合理化する必要があると思います。1つの博物館、1つのたたら場所、1つの鍛冶場を選択します。他にもあることを人々に知らせますが、合理化してください。
ポール	5	ストーリーが凄いいと思います。神話や日本の起源の地方でこういう事と繋がり、さらに、それぞれの部分が良く繋がっていると思います。
ロエダ	5	(原文) There are enough stories to get deeply involved. (和訳) 深く引き込まれるのに十分なストーリーがあります。
全体の感想		
氏名	コメント	
渋谷	あまり関心・知識がない人どのようにアピールするか、訪問場所の順序など工夫が必要。	
キット	(原文) This is a core experience and remarkable tour plan in many ways. Accommodations were good, despite the bumps along the way from new opening issues and food problems.) One thing to note: more than half of FIT customers are NOT OKAY with public bathing, so you need to stick to lodgings that offer the option of private and suite bathing...which is why the Western rooms at the first hotel were great choices. (和訳) 多くの点で中心的な経験で多くの点で注目すべきツアープランです。ニューオープン施設は食事内容に問題があったにもかかわらずよかった。注意すべきこと：FITの顧客の半数以上が大浴場で大丈夫ではないので、個室風呂のオプションを提供する宿泊施設に拘る必要があります。だから、最初のホテルの洋室は素晴らしい選択でした。	
ポール	無記入	
ロエダ	(原文) Perfect destination for people who have been to Japan several times and want to see something different and off the beaten tracks and are looking for a very unique experience. Probably too difficult for those who have never been to Japan before. (和訳) 何度か日本に行ったことがあり、他とは違う、見知らぬ何かを見たいと思っており、非常にユニークな体験を探している人に最適な場所です。おそらく初めて日本に来る人にとっては難しくすぎます。	



6. 当日配布資料

アンケート		
神楽コース全体について ユニークさ ストーリー性 ターゲット層との適合性 価格設定 参加しやすさ — 渋谷様 — キット・長村様 — ボール様 — ロエダ・マイケ様		
ユニークさ		
氏名	評価	コメント
渋谷	5	神事をテーマとした素晴らしいプログラム
キット	5	〈原文〉 While there are many stage performances to intrigue inbound tourists, this is an intimate, and "deep Japan" tradition that I think will appeal widely to visitors. 〈和訳〉 インバウンド観光客にとって魅力的な舞台公演は沢山ありますが、これは秘められた「深い日本」の伝統であり、幅広い観光客に受けがいいと思います。
ボール	5	〈原文〉 The combination of dance, religious and folklore beliefs, craftsmanship, design and travelling through remoter parts of Japan is unique and adds some colours to the image of "Japan=Tokyo/Osaka". 〈和訳〉 ダンス、宗教、民俗信仰、職人技、デザイン、そして日本の田舎での旅行という組み合わせは「日本=東京/大阪」のイメージを多少変えると思います。
ロエダ	5	〈原文〉 The combination of dance, religious and folklore beliefs, craftsmanship, design and travelling through remoter parts of Japan is unique and adds some colours to the image of "Japan=Tokyo/Osaka". 〈和訳〉 ダンス、宗教、民俗信仰、職人技、デザイン、そして日本の田舎での旅行という組み合わせは「日本=東京/大阪」のイメージを多少変えると思います。
ターゲット層との適合性		
氏名	評価	コメント
渋谷	3	お客さんの関心次第、日本の伝統芸能は、多くの観光客が関心を持つが、見る機会がない。息根はそうしたプログラムのパイオニアになってほしい。
キット	5	〈原文〉 Obviously, so much depends on how you present the story behind the material. I think people need a really thorough briefing on the history, the symbolic meaning, and... (※原文まま) 〈和訳〉 明らかに、材料の背後にあるストーリーをどのように提示するかに大きく依存します。私は人々が歴史、象徴的な意味、そして
ボール	5	日本語わからなくても分かりやすいと思います。値段が高くなって、楽しさ高くて、珍しさや伝統や文化やお笑いなど全部盛り込んでいいと思います。
ロエダ	4.5	〈原文〉 People with a deep interest in tatara, Japanese swords, cultural and industrial history will be very satisfied. 〈和訳〉 たたら、日本刀、文化、産業史に深い関心を持つ人々は非常に満足します。

近畿日本ツーリスト

22

アンケート		
～神楽コース全体について～		
価格設定		
氏名	評価	コメント
渋谷	3	1人参加の場合なら、このぐらいの料金でよいが、2～4名参加の場合の料金も知りたい。
キット	3	〈原文〉 I think it is possible to change more for this if it is organized more carefully and dinner options is expanded and improved upon. Just fish (which I happen to love) is NOT really acceptable to many travelers these days. Options (that are better than the ones we saw...which were pretty pathetic, actually) are essential. MAYBE, though this is complicated I imagine, arrange for dinner at the gorgeous table at Naito's place. Additionally, there are more upscale accommodations and ways to get around; I would consider a variety of price ranges. 〈和訳〉 これをもっと注意深く整理し、夕食のオプションを拡大して改善すれば、もっと変えることができると思います。ただの魚（私はたまたま大好きです）は、最近の多くの旅行者にはあまり受け入れられません。オプション（私たちが見たものよりも優れている...実際にはかなり哀れなもの）は不可欠です。おそらく、難しいかもしれませんが、内藤さんのカフェの豪華なテーブルでディナーをするのはどうでしょうか。さらに、より豪華な宿泊施設や周遊ルートがあります。（さまざまな価格帯を検討しています）。
ボール	4	全部合わせて値段が高くないと思います。しかし、海外のホテル代が人数によってではなく、部屋の値段です。9千円以内と言ったら安組みたいですが、家族が三人などなら、すぐちょっと高くなります。石見神楽券も安いと思います。神楽お面作りも思ったより安いと思います。
ロエダ	4	〈原文〉 I assume this price is all right for the target group. 〈和訳〉 この価格はターゲット層にとって問題ないと思います。
参加しやすさ		
氏名	評価	コメント
渋谷	5	（※ストーリー性と合わせて記入）神楽の鑑賞をこのようなローカルな場所で見れる事は、訪問者の一生の思い出になるはず。よりよいプログラムにするにはガイドング次第、核となる案内部分は、ガイド全員でセリフ演出の仕方を統一して、よいものを作ってもらいたい。難しい説明をする必要はなく、シンプルな言葉で、分かりやすいのがベスト。
キット	4	〈原文〉 Sitting on tatami for long periods of time and also even using futons in the ryokan can be an issue for foreigners...seating and extra layers of futon bedding are two considerations that might be good. 〈和訳〉 畳の上に長時間座り、旅館で布団を使用することさえ外国人にとっては問題になる可能性があります。布団の畳座と余分な層は良いかもしれません。
ボール	4	実は5書きたかったが、器用が無い人が神楽お面作りは、（人によって）難しく可能性があると思います。それ以外は楽しく参加しやすいと思います。
ロエダ	4.5	〈原文〉 Easy to get involved. 〈和訳〉 簡単に参加できます。

近畿日本ツーリスト

23



6. 当日配布資料

アンケート		
～神楽コース全体について～		
ストーリー性		
氏名	評価	コメント
渋谷	5	「参加しやすさ」に合わせて記入
キット	5	(原文) Absolutely fabulous story, and wonderful content. That can be conveyed to clients in a way that builds to a climax, I think. (和訳) 絶対に素晴らしい物語、そして素晴らしいコンテンツ。それはクライマックスに達する方法でクライアントに伝えられると思います。
ポール	5	ストーリーが凄いいと思います。神話や日本の起源の地方でこういったことと繋がって、さらに、それぞれの部分ストーリーが非常に良いです。日本の歴史と主観と社会など良く繋がっているから、それぞれの部分が良いから神話や日本文化と島根県の起源と現在のされた影響を感じています。が良く繋がっていると思います。
ロエダ	5	(原文) There are enough stories to get deeply involved. (和訳) 深く引き込まれるのに十分なストーリーがあります。
全体の感想		
氏名	コメント	
渋谷	【ターゲット数】欧米客のファミリー層、日本の伝統芸能に関心のある方←日本の夜のエンタメに関する議論があるが、こうした伝統芸能こそが日本がもっとアピールしていくべきナイトエンタメに相当するものになるはず。 他の地域と差別化できるユニークなプログラム。神楽の見学日が限定されるので、いかにそれを克服するか。VIP向けにはこのままのプログラムでよい。	
キット	(原文) This is a core experience and remarkable tour plan in many ways. Accommodations were good, despite the bumps along the way from new opening issues and food problems. One thing to note: more than half of FIT customers are NOT OKAY with public bathing, so you need to stick to lodgings that offer the option of private and suite bathing - which is why the Western rooms at the first hotel were great choices. (和訳) これは中核的な経験であり、多くの点で注目すべきツアープランです。新しいオープニングの問題や食品の問題からのバンプにもかかわらず、宿泊施設は良かったです。注意すべきこと：FITの顧客の半数以上が大浴場で大丈夫ではないので、プライベートのオプションを提供する宿泊施設に固執する必要があります。エンスイートの入浴…だから、最初のホテルの洋室は素晴らしい選択でした。	
ポール	無記入	
ロエダ	(原文) Perfect destination for people who have been to Japan several times and also for those who are coming for the first time. Very suitable for families with children. People with significant food allergies should know that there is little choice during each meal or chance to get what they are used to in their home country. I think the food is part of the Japan experience and restaurants shouldn't adjust themselves too much to the taste of Western foreign tourists. (和訳) 日本に何度か行ったことがある人や初めて訪れる人に最適な場所です。子供連れの家族に最適です。 重大な食物アレルギーのある人は、それぞれの食事に選択がほとんどないこと、または母国で慣れているものを手に入れる機会がないことを知っておく必要があります。 食べ物日本の経験の一部であり、レストランは欧米の外国人観光客の好みに合わせて調整するべきではないと思います。	

訪日客のニーズ
2023年10月～2024年3月

24

アンケート						
1.和鋼博物館						
氏名	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価値設定	参加しやすさ	ストーリー性	コメント
渋谷	5	3	2.5	3	3	価格設定……ここだけの価格設定不可。他の観光地と合わせて●●●に値付け必要。 ストーリー性……説明の仕方次第。イントロでいかに惹きつけるか。2階の刀の説明から始めた方がよい。刀を実際に触る体験。六次産業の衣装着用など。ふいごを実際のスピードで体験してみる。 現場に配慮しながら（木の伐採のタイミングなど、棚田利用）、模倣を行ったことをもと説明すると日本人の●●感、工夫した生活様子がよく分かるのでよい。（日本のエコシステム）
キット	5	4.5	5	3.5	4	(原文) Fabulous museum, incredible value for money. Would be so helpful to have English here and there, because guides cannot mention everything... (和訳) 素晴らしい博物館です。入場料が信じられないほど価値を感じます。通訳案内士や博物館ガイドがすべてを英語で説明できるとは限らないので、各所に英語の資料がほしいです。
ポール	5	5	5	5	5	凄く良い博物館だと思います。展示会が良く飾っています。英語サインなど少ないですが、情報ページが多いです。もう少し簡単な英語サインがあれば良いと思います。特に二階にも刀や刀装具と田原先生のディスプレイの解説はバイリンガルならば良いと思います。
ロエダ	5	5	5	5	5	(原文) I could have spent a whole day there, The English explanations are helpful but I would definitely prefer having a personal guide. (和訳) 丸一日でもいたと思います。英語の説明はありがたかったけど、私は確実に個人向けガイドの方がいいと思います。

訪日客のニーズ
2023年10月～2024年3月

25

⑥検討会の開催



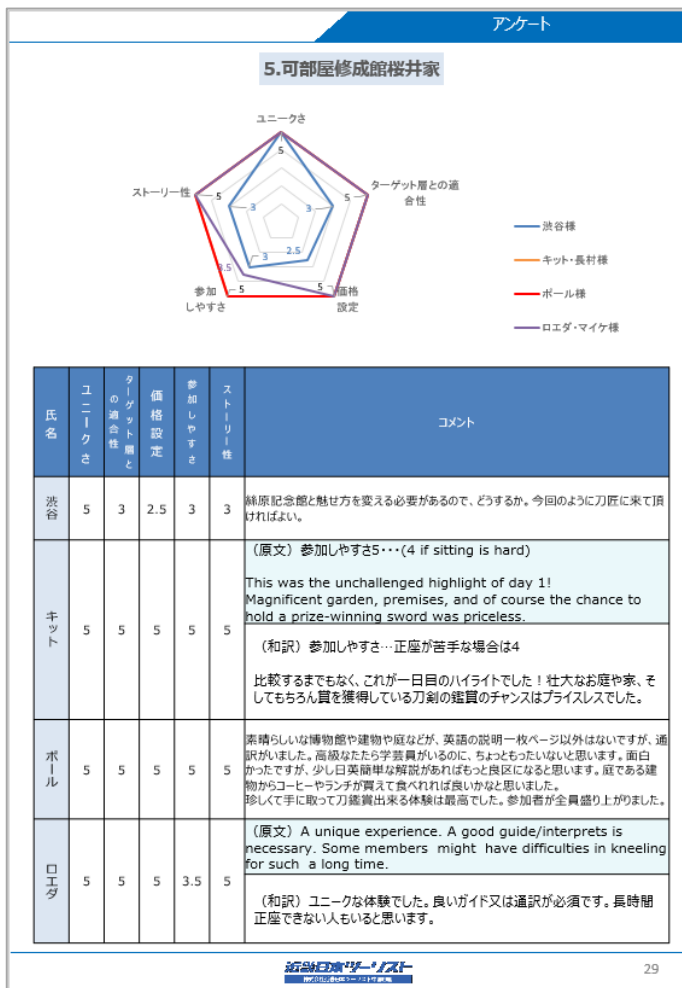
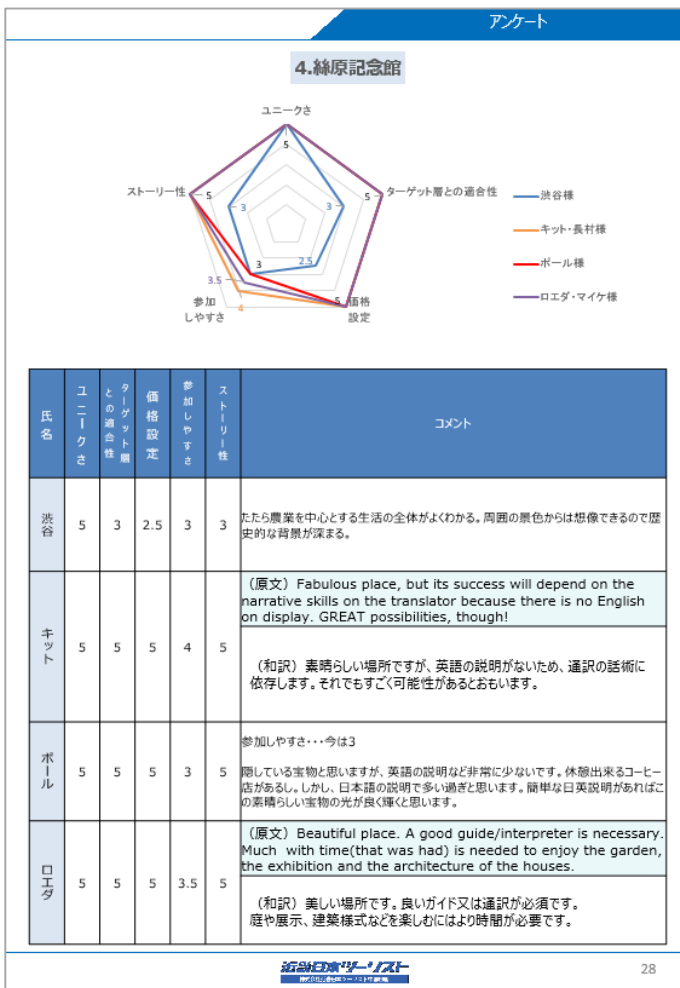
6. 当日配布資料

アンケート						
2. 福頼の棚田						
氏名	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性	コメント
洗谷	5	3	2.5	3	3	価格設定・・・ここだけの価格設定不可。他の観光地と合わせて●●●に値付け必要。 ストーリー性・・・説明の仕方次第。イントロでいかに惹きつけるか。2階の刀の説明から始めた方がよい。刀を實際にもつ体験。六法着の衣装着用など。ふいごを實際のスピードで体験してみる。
キット	2.5	2	2.5	2.5	3	(原文) firer it this were more integrated into the story, and maybe more visible in some way? Not 100% necessary, I think (和訳) ストーリーに關係があることを100%引き出していないと思いました。なにか目に見える形にするなど改善してはどうでしょう。
ポール	5	5	5	5	5	雨が振られてちょっとだけ見ましたが、島根県的美郷田の観点ですが、車から観点まで結構急な坂がありますが、天気によって、大型お客様や年寄りお客様にとってちょっと大変かも知れません。バスからや道から見ても、充分かも知れません。
ロエダ	3	3	2.5	5	4	(原文) Due to bad weather and the late time in the year the scenery was not as spectacular as I expected but I am suit it is nice in spring a early summers. (和訳) 天気が悪かったのと、見ごろが過ぎてしまったのとで景色は私が期待していたほど壮大ではありませんでした。しかし、春や初夏は良いとおもいます。

アンケート						
3. 姫のそばゆかり庵						
氏名	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性	コメント
洗谷	4	3	2.5	3	3	食材の説明、食と風土の関係など説明あるとよい
キット	3	2	3.75	3	3	(原文) Great soba, but cold and side dishes a bit bland and very "fishy" difficult for western, in some cases. (和訳) 蕎麦は素晴らしいのですが、冷たかったです。小皿にのっていた料理は味が薄く、生臭かったです。合わない西洋人もいるかもしれません。
ポール	4	2.5	5	2.5	5	田舎で神社の隣にある安くて食堂が良いですが、食事はワンパターンです。勿論そば屋ですけど、国際的なお客様が来られて欲しいならば、アレルギーあるお客様などに対して、もうちょっとフレキシブルなメニューがあった方がよいです。特にアメリカ人のお客様が「これが抜き、これがもっと」など希望があると思います。
ロエダ	3	4	4.5	5	4	(原文) Nice place and good food. Some members might have difficulties in kneeling for such a long time. Are there tables and chairs? (和訳) 素敵な場所と良い食事でした。長時間正座できない人もいます。机と椅子はありますか？

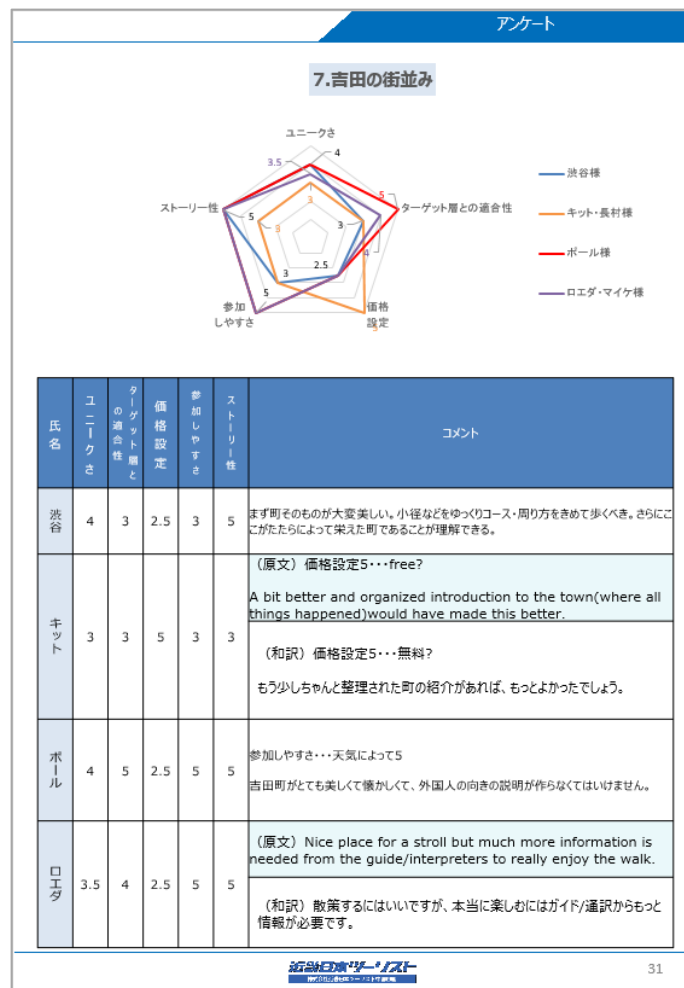
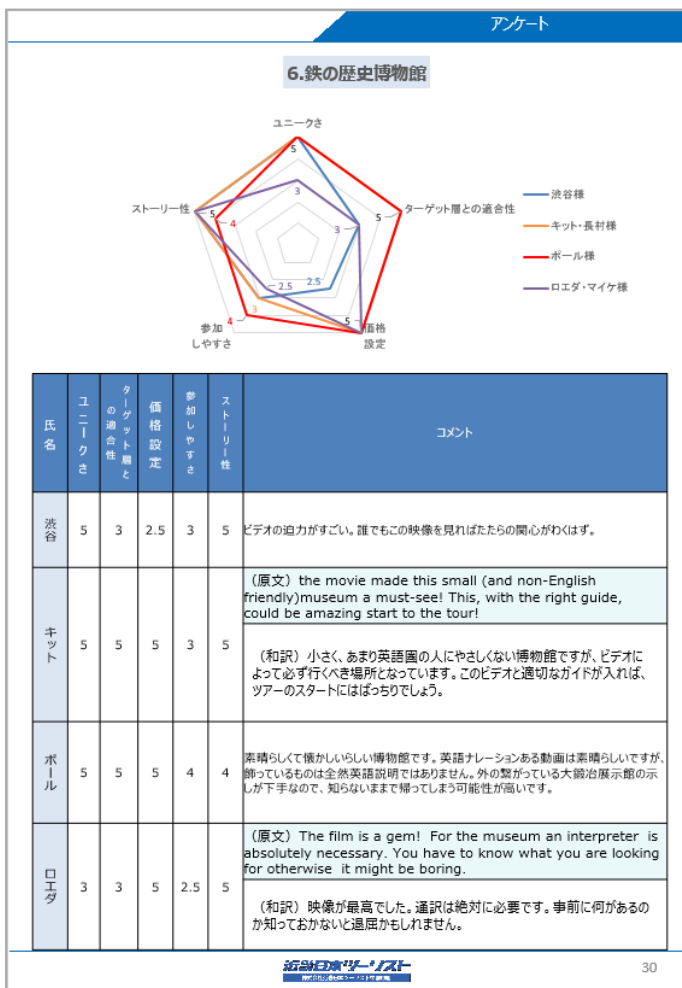


6. 当日配布資料



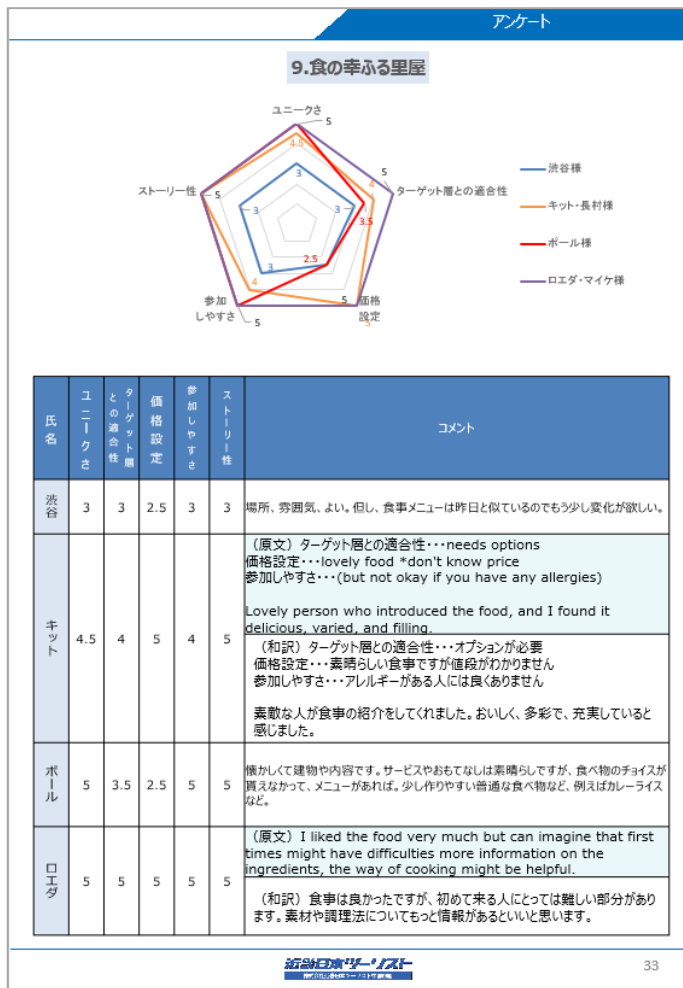
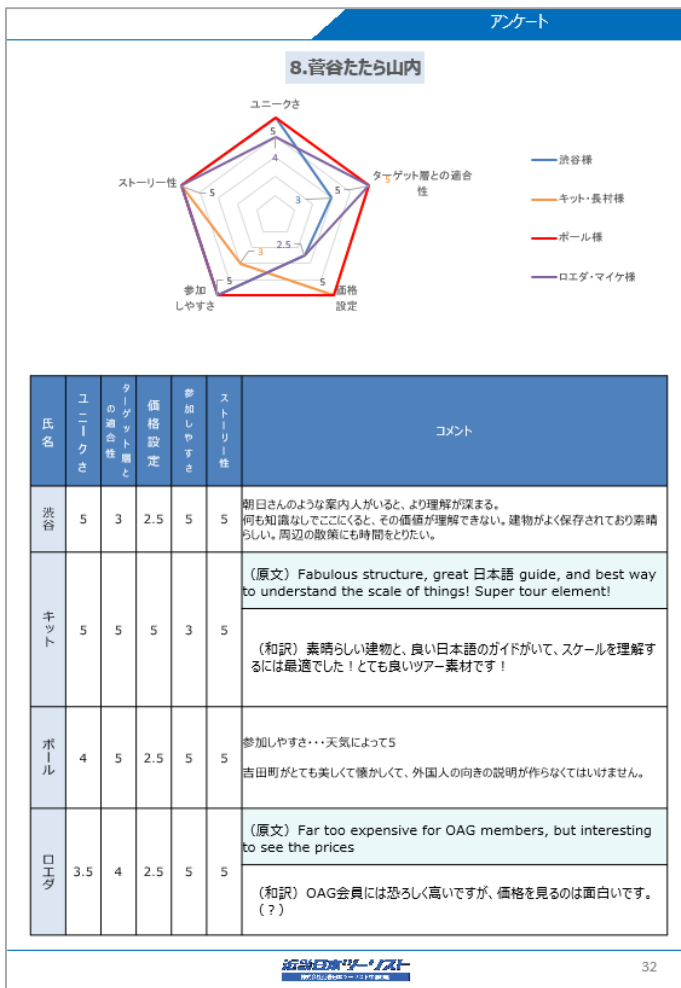


6. 当日配布資料





6. 当日配布資料





6. 当日配布資料

アンケート

10. 小だたら操業体験

氏名	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性	コメント
渋谷	5	4	2.5	4	5	今ツアーのクライマックスになる貴重な体験。実際の現場で職人とともに取り出しまでできるので大感動。 時間があれば、朝一番の準備に参加して、その後観光に出かけて昼食後最後の取り出し（冷やし）および玉鋼の取り出しまで出来ればさらによい。
キッ	5	5	5	4	5	（原文）価格設定・・・(at any price, I think) 参加しやすさ・・・(not for kids or "facy ladies") Clearly the day's highlight, again saved the best for last? Perhaps a slightly shorter version would be better-or bring coffee and snacks for some of the waiting fives? Perhaps also show some of the sword-make's works? （和訳）価格設定・・・何円でも評価は5だと思います 参加しやすさ・・・子供やおしゃれ好きな女性には不向き 明らかにこの日のハイライトでした。また最後に一番いいのを用意しておいたんですね？ もうちょっと短い版の方が良いかもしれません。または、空き時間にコーヒーやスナックがあると良いのでは？ それか何か刀匠の作品を見せるなど。
ポール	5	5	5	5	5	小だたらに参加するのを強く珍しいチャンスと思います。参加者全員がとても喜んでいました。「鑑」書いてある作務衣も販売すれば良い思い出と無料の宣伝になります。
ロエダ	5	5	5	5	5	（原文） The couple, especially the woman is very unique and friendly. Here again: it all depends on language skills... （和訳）夫婦の特に女性の方がとてもユニークで親しみやすかったです。しかし再三言いますが、言語能力に左右されます。

34

アンケート

11. 奥出雲たたらと刀剣館

氏名	ユニークさ	ターゲット層との適合性	価格設定	参加しやすさ	ストーリー性	コメント
渋谷	5	3	2.5	4	5	今回のような事前の知識があることで、よりの刀づくりの価値がわかる。先生の人格・指導もとてもよい。半日ゆくり支援しながら体験がとても充実できる。Museumの展示もよい。あとは料金次第。
キッ	4.5	5	5	4	5	価格設定・・・priceless, really For me, this was supremely interesting and exciting. Kobayashi-san is marvelous, and this is a great chance to see forging up close and know the challenge of creating chisels, swords, etcetera. might be hard for people who are not strong or nimble, but I think it's still worthwhile helping such people do this activity. Would suggest ①safety clothing ②much better translator on the job and ③an assistant for Kobayashi-sun if there are 3 or more people at the forge （和訳）価格設定・・・本当にプライスレスです 私にとっては非常に興味深く、楽しかったです。小林さんは大層素晴らしい人です。そして鍛冶の仕事の間近で見られ、ノミや刀などを作ることの難しさを知るとても貴重な機会でした。しかし、力がなく、呑み込みの遅い人にとっては厳しいでしょう。しかし、そのような人達がこの体験をするのを助けるのは価値があると思います。以下を提案します。①安全な服の提供 ②より適切な作業の通訳 ③3人以上でやる場合は鍛冶のとき小林さんにアシスタントを1人つける
ポール	5	5	5	3.5	5	博物館がとても良いディスプレイがあります。たたら地下構造のモデルやプログラム説明は素晴らしいです。さらに、古い刀と新作刀が並んで、伝統を継いでいる事がよく伝えています。もう少し英語があれば良いと思います。そして、小林さんの工房で良い体験ができるのは良い思い出になると思います。参加者全員が喜びました。「参加しやすさ」が3.5にあげた訳は少し難用が必要です。
ロエダ	5	5	5	5	5	（原文） This is a must because only after this experience you can truly appreciate Japanese swords and the people who make them. But it is too long if you have to watch 3-4other people doing the forging, I should have spent more time in the exhibition hall. The model of the tataro oven is splendid. English explanation needed in the museum! （和訳）これは必須の体験です。この体験をして初めて日本刀や日本刀の刀匠の本当の価値を知ることができます。しかし、他の3-4人の鍛冶作業を見ていなければならない場合、とても長いです。その場合は展示物を見た方がいいです。たたら炉の模型は素晴らしいです。博物館には説明が必要ですよ！

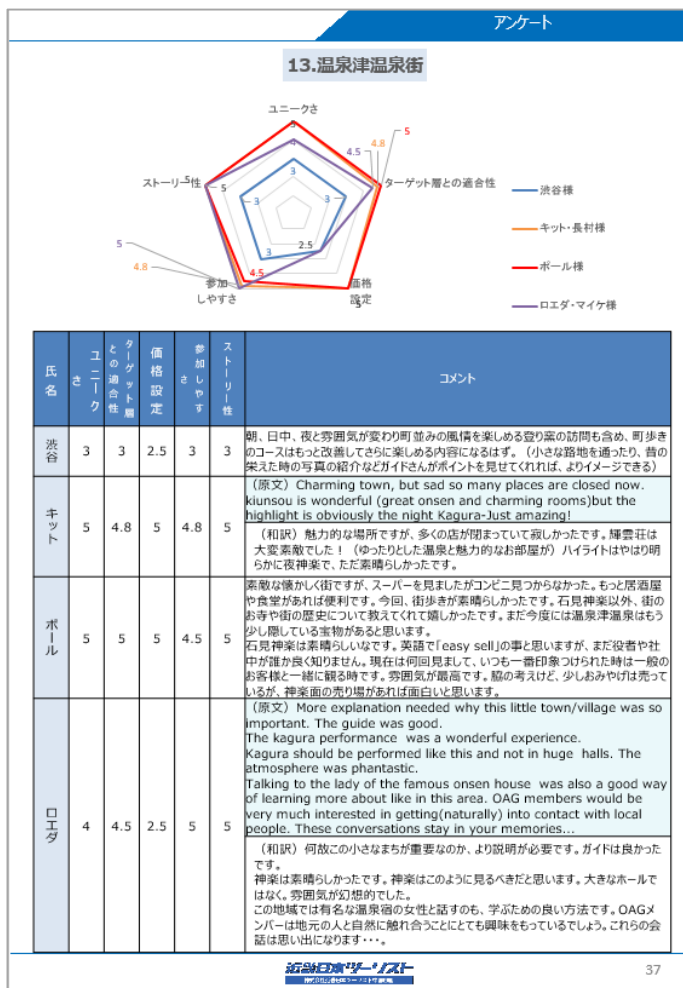
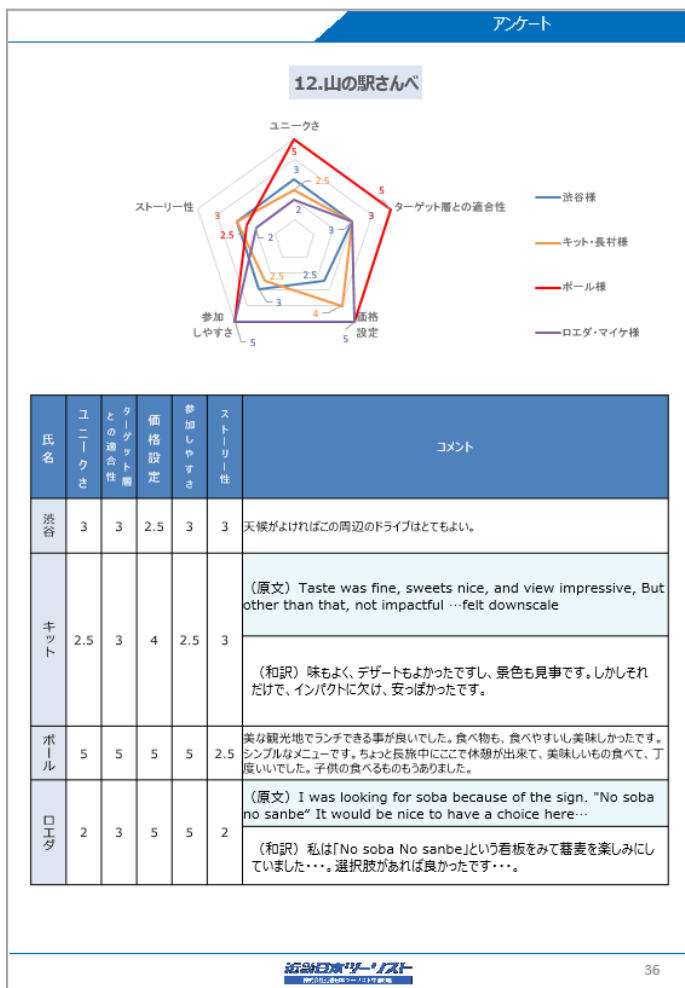
35

⑥ 検討会の開催



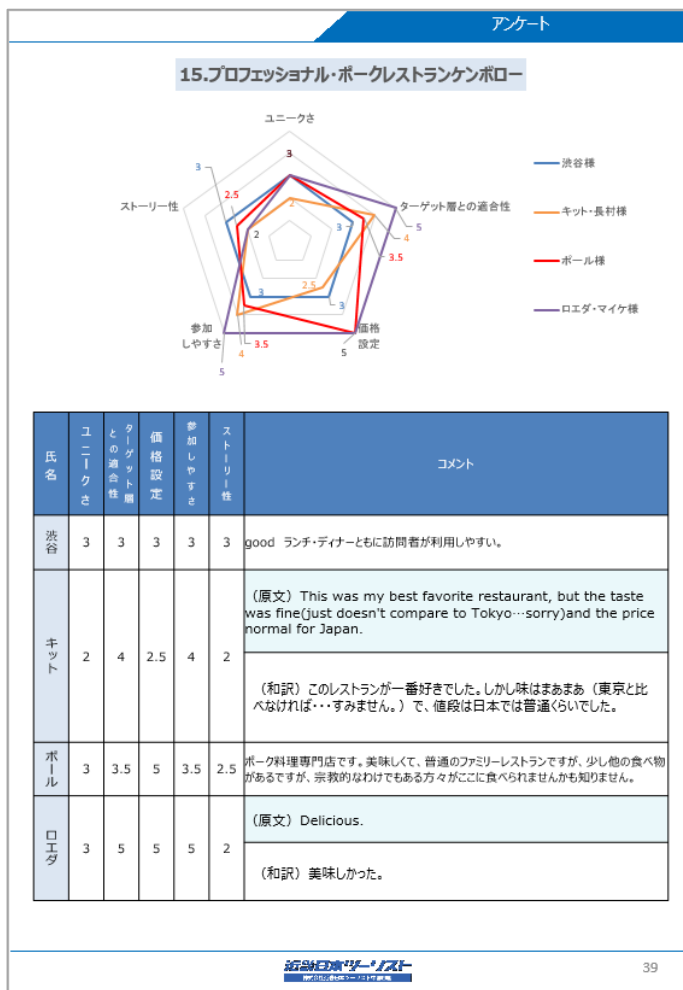
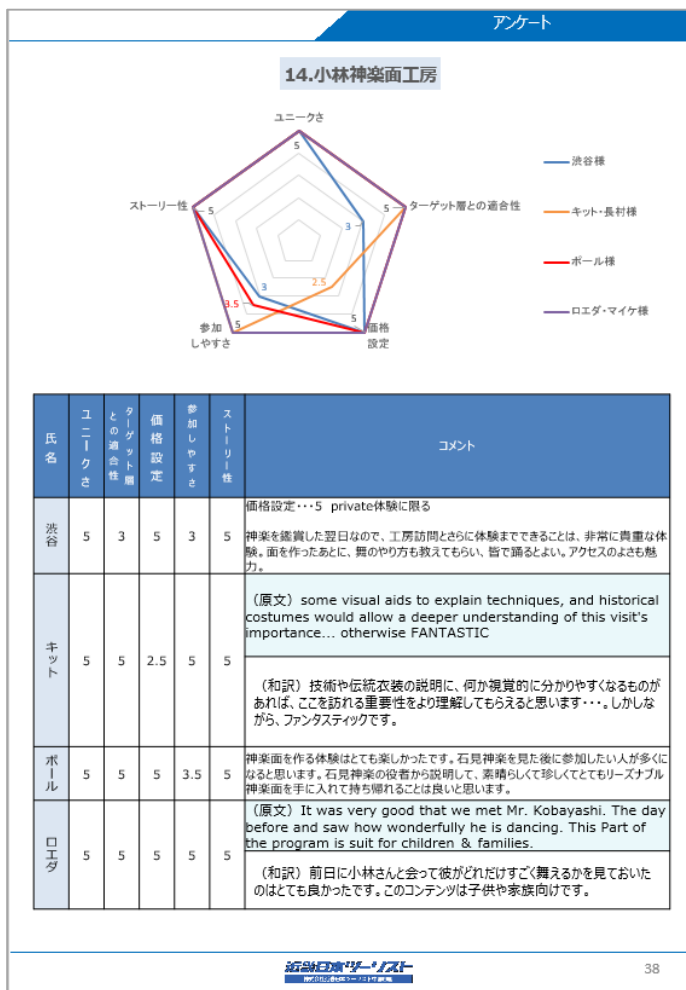
Japan.
Endless
Discovery.

6. 当日配布資料



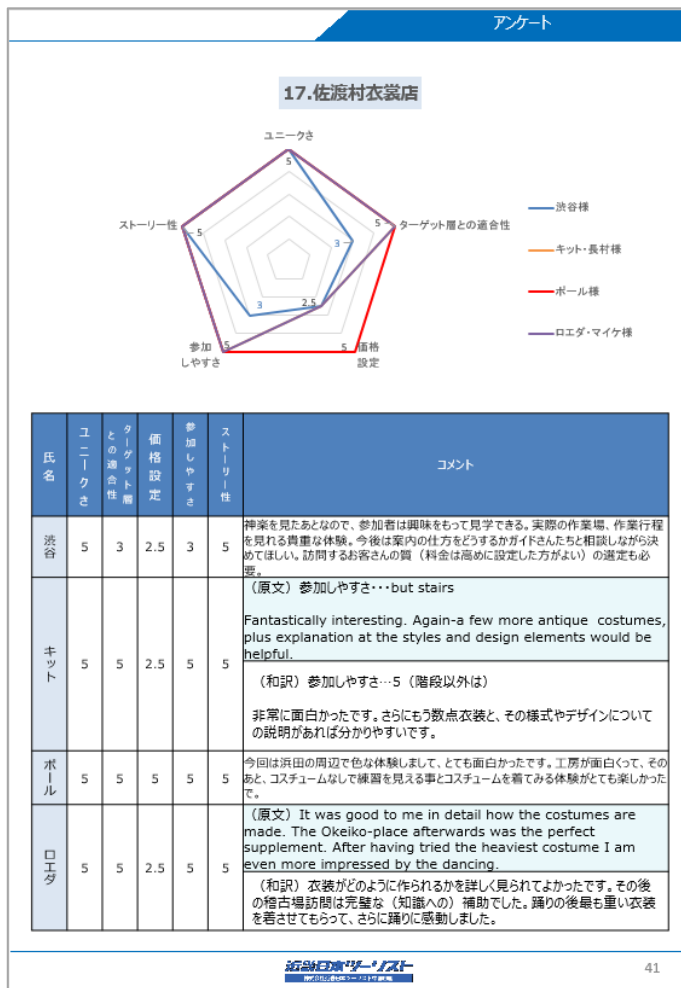
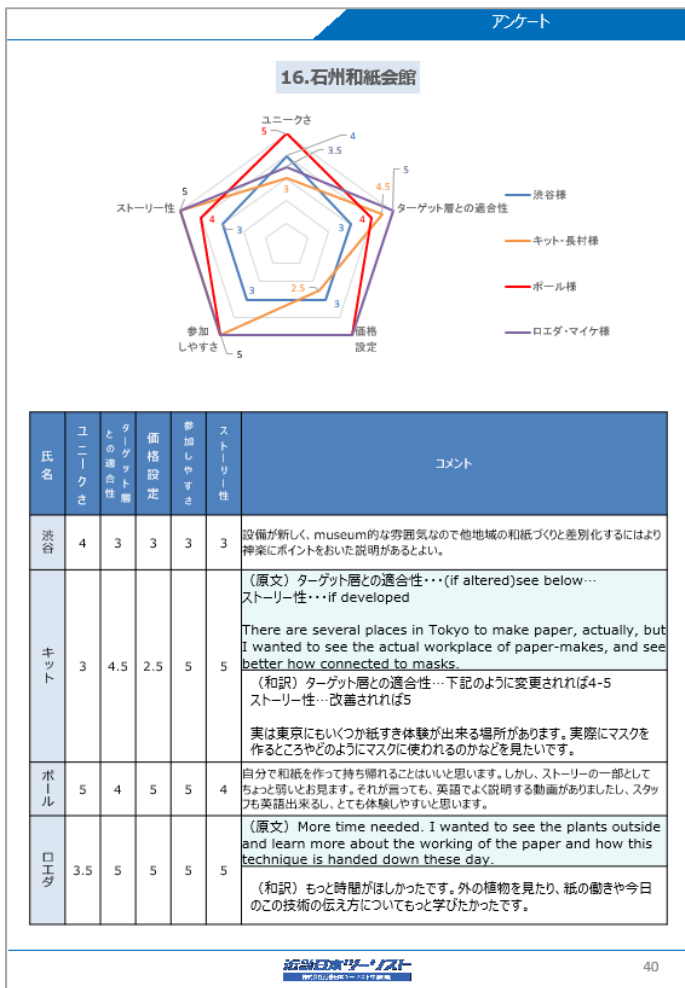


6. 当日配布資料



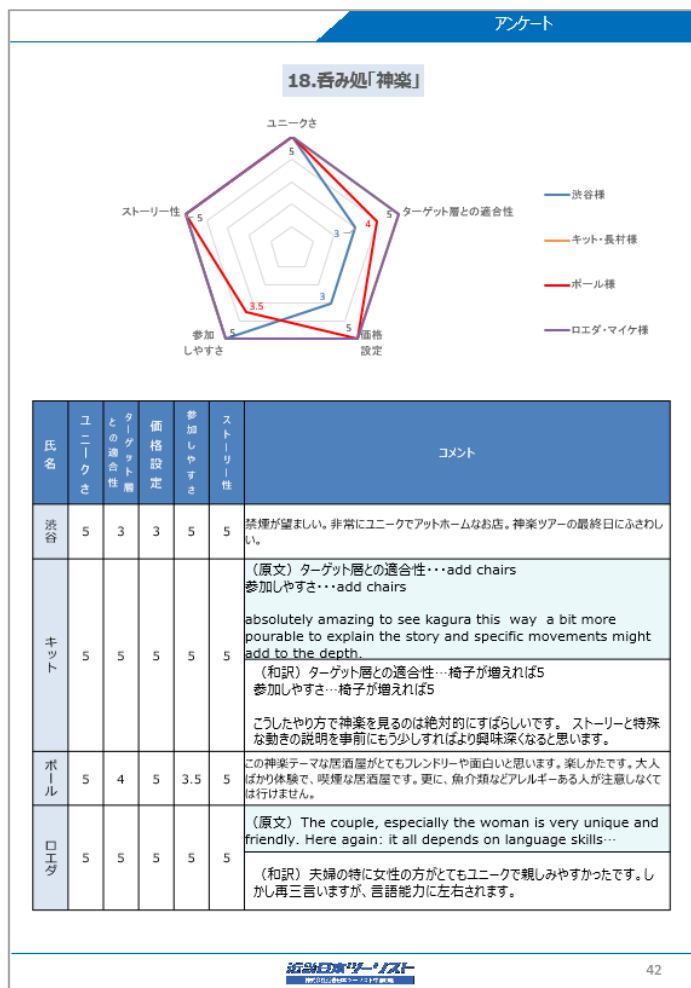


6. 当日配布資料





6. 当日配布資料





■ 松江ワークス サイト （日本語版）

HOME 最新ニュース おすすめコンテンツ

石見神楽とたたら製鉄の訪日向けツアーのご案内 （YOKOSOJAPANサイトにて）

ホーム / お知らせ / 石見神楽とたたら製鉄の訪日向けツアーのご案内（YOKOSOJAPANサイトにて）

18
3月,2020

石見神楽とたたら製鉄の訪日向けツアーのご案内 （YOKOSOJAPANサイトにて）

2019年度の観光訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業「石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型 山陰旅行商品開発事業」の一環として、JNTOによる情報発信「Enjoy my Japanグローバルキャンペーン」に活用できる新たな滞在型コンテンツを、近畿日本ツーリスト中国四国と松江ワークスで共同開発、訪日外国人向けのツアーを4コース造成しました。

テーマは石見神楽と鉄のルーツたたら。近畿日本ツーリストの訪日観光客向けサイトYOKOSOJAPANで4月以降販売をスタートします。ツアーの詳細は下記のURLをご覧ください。

URL：
【米子発】出発日限定！5/22発 日本刀 居合の鑑賞・近代たたら操業体験3日間
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1600-5039>

【米子発】近代たたらに触れる＆日本の農業体験 農家民泊3日間
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1601-5040>

（英語版）

Introduction of New tour plan "Iwami Kagura" and the roots of Tataro iron making"

In correspondence to the business of the Japan Tourism Agency "Visit Japan Global Campaign in 2019", new Stay-type contents for foreign traveler was jointly developed by Kinki Nippon Tourist Co.,Ltd., and Matsue-Works. The theme is "Iwami Kagura" and the roots of iron, "Tataro" and the 4 different courses are prepared. It will be able to purchase on the Kinki Nippon Tourist website "YOKOSOJAPAN" in April. Please check the URL below for the details.

(1) [Departs from Yonago] Limited tour dates! Depart on May 22: Japanese Sword Quick-draw Technique Demonstration and Tataro Furnace Operation Experience 3 Days

<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1600-5039>

(2) [Departs from Yonago] Feel the culture of Tataro iron making and Japanese farm life with farmhouse lodging. 3 Days

<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1601-5040>

(3) [Departs from Izumo] Featuring Iwami Kagura, ritual dance performance and overnight glamping in the woods. 3 Days

<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1602-5041>

(4) [Departs from Izumo] Fully enjoy the Iwami Kagura, ritual dance performance and explore Tsuwano, Yamaguchi, a traditional town of Edo era. 3 Days

<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1603-5042>

■ KNTニュースリリース

株式会社近畿日本ツーリスト中国四国

ニュースリリース

『島根県・石見神楽及び鉄のルーツたたら』 をテーマとした訪日向けツアーを発売します！

令和元年度の訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業である「石見神楽と鉄のルーツに親しむ 滞在型 山陰旅行商品開発事業」については、JNTOによる情報発信「Enjoy my Japanグローバルキャンペーン」に活用できる新たな滞在型コンテンツ等が、令和2年度に販売が見込まれる水準となるよう、令和元年度中にコンテンツを創出することを目的とした事業です。

本事業では、山陰の伝統芸能である石見神楽、雲南・奥出雲地方の鉄のルーツたたらをテーマとして、調査等を実施し、欧米豪をターゲットとしたツアーを造成することを目的としており、(株)近畿日本ツーリスト中国四国山陰支店及び中国四国地域交流センター支店が協力し、4つのコースを造成し、弊社訪日向けサイトYOKOSOJAPAN内（下記URL参照）で4月以降販売をスタートします。

～コース一覧～

【米子発】出発日限定！5/22発 日本刀 居合の鑑賞・近代たたら操業体験3日間
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1600-5039>

【米子発】近代たたらに触れる＆日本の農業体験 農家民泊3日間
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1601-5040>

【出雲発】伝統の石見神楽鑑賞と森に泊まる体験 グランピング宿泊3日間
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1602-5041>

【出雲発】伝統芸能 石見神楽をたっぷり鑑賞 山口・津和野散策3日間
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1603-5042>

お問い合わせ先
株式会社近畿日本ツーリスト中国四国
中国四国地域交流センター支店
担当：尾木
〒730-0032 広島市中区立町 1-24 有償ビル 8F
TEL 082-225-6503 FAX 082-227-2810
Email: ogi177002@kntcs.co.jp



■YOKOSO JAPAN

【米子発】出発日限定！5/22発 日本刀 居合の鑑賞・近代たたら操業体験 3日間
 【Departs from Yonago】 Limited tour dates! Departs May 22: Japanese Sword Quick-draw Technique Demonstration and Hands-on Modern Tatara Furnace Experience 3 Days
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1600-5039>

【米子発】近代たたらに触れる＆日本の農業体験 農家民泊 3日間
 【Departs from Yonago】 Experience a modern Tatara furnace and Japanese farm life on a three-day tour with farmhouse lodging
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1601-5040>

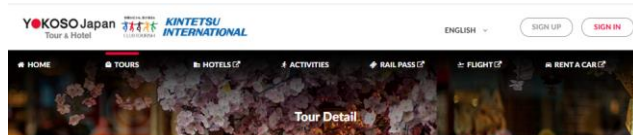
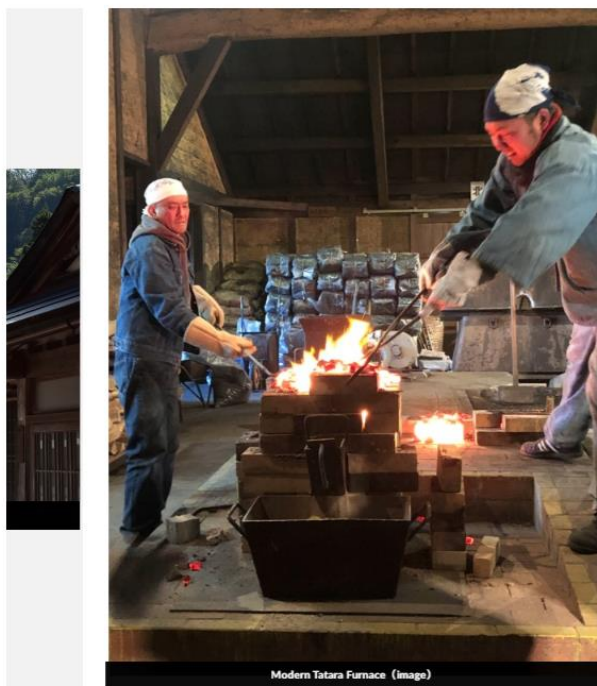
【出雲発】伝統の石見神楽鑑賞と森に泊まる体験 グランピング宿泊 3日間
 【Departs from Izumo】 Three-day tour featuring an Iwami Kagura ritual dance performance and overnight glamping in the woods
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1602-5041>

【出雲発】伝統芸能 石見神楽をたっぷり鑑賞 山口・津和野散策 3日間
 【Departs from Izumo】 Witness the Iwami Kagura ritual dance performance and explore Tsuwano, Yamaguchi on this three-day tradition and art tour
<https://www.yokosojapan-tour.com/en/tours/K1603-5042>

【Departs from Yonago】 Limited tour dates! Departs May 22: Japanese Sword Quick-draw Technique Demonstration and Hands-on Modern Tatara Furnace Experience 3 Days

MIN.2! 林

3 Days Departure Place: Designated place Tour Code: K1600



Highlights

- The tour starts off with a look at local iron- and steelmaking history, exploring its background in traditional culture and how it has related to people's lifestyles. Afterward, guests view a demonstration using Japanese swords made from tamahagane steel, which are symbols of martial arts, traditional crafts and aesthetic beauty in Japan.
- During day two of the tour, guests will have the chance to view and try using a modern tatara furnace for themselves.
- On the final day, guests will make their own small blade using tamahagane, a rare type of steel. Tour guests will be able to try steelmaking using a genuine tatara furnace.

★ Tatara furnace steelmaking has undergone continual development from ancient times up to the modern day. The bellows (fujio) used to send air into the furnace are also called tatara, which is where the "tatara furnace" name originates. In tatara furnace steelmaking, iron sand, iron ore and other such materials are reduced at relatively low temperatures inside a charcoal-fueled clay furnace to produce high-purity steel. Until the early part of Japan's modern history, domestic steel was almost all produced in this fashion. ★

[Baby/Child Tour Prices]
 Children ages 0-5 cannot participate in this tour.

[Items Included in Tour Price]
 Admission and activity fees for facilities/sites included in the tour plan, English-speaking interpreter-guide (from time of initial gathering on first day to end of tour on third day), lunch costs, lodging costs for two nights (including two breakfasts and two dinners)

[Note regarding the day-two hands-on modern tatara furnace activity]
 Your clothing may get dirty during furnace-related activities due to the use of iron sand and other such materials. Please wear clothes that you don't mind getting dirty and are easy to move around in.

[Notes and precautions]
 * Because this is not a group tour, no tour manager will accompany guests. However, an English-speaking interpreter-guide will accompany the tour.
 Your final tour schedule, which is required for the tour, will be sent prior to the scheduled departure date. Customers are responsible for reaching the tour starting point on their own. Costs for transport to and from the tour start/end point are not included in tour costs.

- Tour facilities/sites may be closed suddenly without prior notice in response to local conditions and needs. If this occurs, we will attempt to provide an alternate facility/site, but even if no alternate is provided tour costs will not be refunded, discounted, etc.
- Lodging facility rooms for the tour are reserved with 2 guests per room. If you wish to request 4 guests in a single room, please inform us when making your reservation. However, be aware that some lodging facilities are unable to provide rooms accommodating 4 guests. Room type cannot be specified by tour customers. We ask for your understanding in these matters.

●鉄のルーツたたら（2コース）

114

●鉄のルーツたたら（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ①

コンテンツ名	小だたら操業体験			
コンテンツ提供所在地	島根県雲南市吉田町吉田892番地 1			
事業所名	公益財団法人 鉄の歴史村地域振興事業団			
事務所所在地	島根県雲南市吉田町吉田 8 9 2 番地 1			
営業時間	※年に2回ほど実施		定休日	
TEL	0 8 5 4 - 7 4 - 0 3 1 1		FAX	0 8 5 4 - 7 4 - 0 6 0 0
MAIL				
具休内容 セールスポイント (100字以内)	本格的なたたら操業は準備も時間もかかりますが、より簡略化した形の小だたら操業を体験できる。簡略化といっても操業は6時間程度を要し、工程は本物のたたらと製鉄と同じで鋳出しまで体験可能。			
対応可能言語	日本語・ガイド付き可			
言語対応詳細	対応可スタッフ	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語：	
	外国語パンフレット	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語：	
手配【予約】方法	☒ 電話 ・ ☒ FAX ・ メール ・ その他 ()			
予約 要否	☒ 要 ・ 不要		予約期限	(60) 日前までに予約要
精算方法	クーポン精算 ・ 請求書振込 ・ その他 ()			
取消料	7 日前まで 100 %			
	日前まで %			
	日前まで %			
料金	区分	一般	団体	学生
	大人			
	小人			
団体取扱	☒ 可能 ・ 不可能			
	● () 名以上 (15) 名まで 対応可能			
過去 欧・米・豪 訪日旅行者来訪実績	なし			
ブラッシュアップ内容	これまで製造業者向けなど限定的に取り扱われてきたコンテンツであった。そのため一般の外国人には高額な参加費・単調な作業の繰り返し・安全の確保などが問題であった。また、そうした問題をクリアするほどたたらに興味を持つというハードルが高かった。そこでたたら歴史や文化のストーリーを感じてもらうことを最重視し、あえて体験作業は見学を主とした。そしてたたらコンテンツの入り口として日本刀などより欧米豪層向けのテーマを据えた。今でも地域に根付いたたたら製鉄の名残を感じられるよう、博物館で知識を吸収し、棚田の景観や菅谷たたら等の見学を組み込む。そして日本刀鑑賞ののち、ハイライトとして小だたら操業を見学する。さらにオプションで玉鋼から小刀をつくる体験も前後に加えることも可能。これにより、点在するたたら関連のスポットを、よりストーリーを感じながら巡ってもらえるようになった。			
備考欄				

●鉄のルーツたたら（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ②					
コンテンツ名	可部屋集成館 櫻井家				
コンテンツ提供所在地	島根県仁多郡奥出雲町上阿井1655				
事業所名					
事務所所在地	同上				
営業時間	9:00-16:30	定休日	月曜日、12月～3月休館		
TEL	0854-56-0800	FAX			
MAIL	http://kabeya-syuseikan.com/mail/				
具体内容 セールスポイント (100字以内)	可部屋集成館は、奥出雲の旧家で松江藩の鉄師頭取であった櫻井家の歴史資料館。隣接する屋敷は国の重要文化財に指定。収蔵品や屋敷のたたずまいから不昧公等松江藩との交流や鉄師の生活の様子を伺うことができる。				
対応可能言語	日本語				
言語対応詳細	対応可スタッフ	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語:		
	外国語パンフレット	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語:		
手配【予約】方法	☒ 電話 ・ ☐ FAX ・ ☐ メール ・ その他 ()				
予約 要否	要 ☐ 不要 ☒	予約期限	() 日前までに予約要		
精算方法	☐ クーポン精算 ・ ☐ 請求書振込 ・ その他 ()				
取消料	7 日前まで 100 %				
	日前まで %				
	日前まで %				
料金	区分	一般	団体	学生	その他 ()
	大人	1,000	900	650	呈茶 1人 ¥1,000
	小人	450	400		
団体取扱	☒ 可能 ・ ☐ 不可能				
	● () 名以上 (20) 名まで 対応可能				
過去 欧・米・豪 訪日旅行者来訪実績	クルーズ船ショアエクサカーションの実績はあり				
ブラッシュアップ内容	三大鉄師の歴史とその子孫たちの生活を同時に感じられる稀有な場所でありながら、一般的な欧米豪居にとっては「見るだけ」で終わってしまうという物足りなさがあつた。そこでたたらストーリーを感じられる要所の一つとしてブラッシュアップした。まずは従来通りガイドとともに資料館を巡り、鉄師の生活や仕事に対する理解を深める。そしてブラッシュアップ点として、「鉄師が実際に暮らしていた室内で刀匠の指導の元、日本刀鑑賞」または「抜刀斎による居合の鑑賞」を楽しめるようにした。 日本刀鑑賞では、落ち着きつつも当時の面影を感じさせる儼かな空間で、照らし出される玉鋼の輝きや刃紋をじっくり楽しむことができる。居合鑑賞では櫻井家の庭だからこそのこれにより、見るだけでなく当時の生活空間をより臨場感をもって感じられるようになった。そして櫻井家の子孫や刀匠等たたらと特別な関係を現代でも持つ人々との貴重な交流の場にもなった。				

●鉄のルーツたたら（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ③					
コンテンツ名	小刀製作体験				
コンテンツ提供所在地	島根県仁多郡奥出雲町福原63				
事業所名	奥出雲たたらと刀剣館 小林日本刀鍛錬場				
事務所所在地	同上				
営業時間	9:00-17:00	定休日	不定休		
TEL	090-1189-5857	FAX			
MAIL	https://okuizumo.org/jp/plantour/detail/317/				
具休内容 セールスポイント (100字以内)	実物大のたたら炉断面模型は必見。たたら吹きで使われた吹子の実物模型は体験できる展示である。 また、毎月第2日曜日・第4土曜日に日本刀鍛錬実演を見学することができる（都合により休止の場合有り）。				
対応可能言語	日本語				
言語対応詳細	対応可スタッフ	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語:		
	外国語パンフレット	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語:		
手配【予約】方法	☒ 電話 ・ FAX ・ メール ・ その他 ()				
予約 要否	☒ 要 ・ 不要		予約期限	(30) 日前までに予約要	
精算方法	クーポン精算 ・ 請求書振込 ・ その他 ()				
取消料	7 日前まで 50 % 1 日前まで 100 % 日前まで %				
料金	区分	一般	団体	学生	その他 ()
	大人	20,000			
	小人				子供不可
団体取扱	可能 ・ 不可 ☒				
	● () 名以上 () 名まで 対応可能				
過去 欧・米・高 訪日旅行者来訪実績	モニターツアー等実績あり。				
ブラッシュアップ内容	本物の刀匠に指導してもらいながら鍛冶体験ができるという非常に特別なコンテンツであったが、「東京だともっと安くできる」など競争力に問題があった。そこで伝統的にたたら製鉄が根付く奥出雲地域ならではのストーリー性を強調し、欧米来客向けに本物志向で楽しめるようにした。小だたら操業付きの特別バージョンツアーにおいては、各所でたたら製鉄を学んだあと可部屋集成館で日本刀を堪能する。そして操業で実際にの鉗を間近に見るとが出来る。そうして日本刀との結びつきや輝きを学習・体感したあとで実際に自分でも玉鋼を使って小刀を作り、改めてその価値を肌で感じる。このように、たたらが今日でも息づく奥出雲町ならではの体験と併せることで、独自性の高い体験の場へとブラッシュアップした。				
備考欄					

●石見神楽（2コース）

石見神楽

神楽コース（石見神楽と江津グランピング）

目次	行程
1日目 (土)	専用車 出雲空港 〇〇〇〇石見銀山/龍源寺間歩～大森の町並み〇〇〇 〇〇〇温泉津温泉(到着後、温泉街まち歩き)・・・夕食後に神楽のレクチャー 【能野御前神社】石見神楽鑑賞.....温泉津温泉(白) 
2日目 (日)	【代表・小林幸三氏の直接の指導】 温泉津温泉 〇〇〇小林面工房「神楽面絵付け体験・工房紹介」 【風のギャラリーではオリジナルの和紙製品の販売も】 〇〇〇石州勝地半紙/紙(にしき)見学～紙漉き体験～ 【表に泊まる非日常体験】 ～～温泉リゾート風の国/グランピング 〇〇〇江津市内(白)
3日目 (月)	専用車 江津市内 〇〇〇〇出雲大社・日御碕神社 〇〇〇〇 〇〇〇〇出雲空港・松江市内・米子空港方面へ
利用 ホテル (1日目)	寛ぎの宿 輝雲荘 大田市温泉津町温泉津口202-1 http://www.kiunsoh.com/ 

石見神楽「サード」
大田市温泉津町温泉津口202-1

10

石見神楽

神楽コース（石見神楽と浜田～津和野）

目次	行程
1日目 (土)	専用車 出雲空港 〇〇〇〇石見銀山/龍源寺間歩～大森の町並み〇〇〇 〇〇〇温泉津温泉(到着後、温泉街まち歩き)・・・夕食後に神楽のレクチャー 【能野御前神社】石見神楽鑑賞.....温泉津温泉(白) 
2日目 (日)	【代表・小林幸三氏の直接の指導】 温泉津温泉 〇〇〇小林面工房「神楽面絵付け体験・工房紹介」 【風のギャラリーではオリジナルの和紙製品の販売も】 〇〇〇石州勝地半紙/紙(にしき)見学～紙漉き体験～ 【衣裳を羽織った団員の方との交流・佐渡村衣裳店見学】 ～～石見神楽社中/練習風景見学 〇〇〇浜田市内(白)
3日目 (月)	専用車 【木原谷稲穂神社 殿町通り】 浜田市内 〇〇〇〇津和野エリア散策 〇〇〇 〇〇〇萩・石見空港・新山口駅・・・(東京・広島・九州方面へ)
利用 ホテル (1日目)	寛ぎの宿 輝雲荘 大田市温泉津町温泉津口202-1 http://www.kiunsoh.com/ 

石見神楽「サード」
大田市温泉津町温泉津口202-1

11

●石見神楽（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ①					
コンテンツ名	石見銀山 龍源寺間歩・大森町				
コンテンツ提供所在地	島根県大田市大森町2183				
事業所名	石見銀山ガイドの会				
事務所所在地	島根県大田市大森町イ824				
営業時間	9:00～17:00 (12月～2月までは9:00～16:00)	定休日	元旦のみ		
TEL	0854-89-0120	FAX	0854-89-0706		
MAIL	ohdakankou@shimanet.jp				
具体内容 セールスポイント (100字以内)	銀の積み出し港であった温泉津を訪れる前に、全盛期には世界に影響を与えた石見銀山の面影を肌で感じてもらう。石見の歴史のアイデンティティである石見銀山を知ること、よりストーリーに深みを感じられる。				
対応可能言語	日本語、英語				
言語対応詳細	対応可スタッフ	☒ 有・無	(有のみ) 言語：英語		
	外国語パンフレット	有 ☒ 無	(有のみ) 言語：		
手配【予約】方法	☒ 電話・FAX・メール・その他（ ）				
予約 要否	要・ ☒ 不要		予約期限	(7) 日前までに要予約 (コースガイドのみ)	
精算方法	クーポン精算・請求書振込・その他 (当日現金)				
取消料	日前まで % 日前まで % 日前まで %				
料金	区分	一般	団体	学生	その他 ()
	大人				町並みコース5,000円～ 山・街道コース8,000円～
	小人				
団体取扱	☒ 可能・不可能 町並みを歩くコース ● (20) 名まで 対応可能 山・街道を歩くコース ● (15) 名まで 対応可能				
過去 欧・米・豪 訪日旅行者来訪実績	実績多数あり。 (石見銀山ボランティア英語ガイドの会 - Iwami Ginzan English-speaking Tour Guide VolunteersFB参照)				
ブラッシュアップ内容					
備考欄	ガイド設定時間： ① 3月1日～11月30日 午前10時30分～午後1時～ (1日2回) ※ GW/お盆期間/3連休などには臨時便予定。 ② 12月1日～2月28日 午前10時30分～ (1日1回)				

●石見神楽（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ②					
コンテンツ名	ゆのつ温泉 町歩き				
コンテンツ提供所在地	島根県大田市温泉津町温泉津				
事業所名	ゆのつ津民泊・体験事業協議会				
事務所所在地	島根県大田市温泉津町イ787				
営業時間			定休日		
TEL	090-9349-6558		FAX		
MAIL					
具体内容 セールスポイント (100字以内)	石見銀山の重要港として大きな役割を担い、世界遺産にも指定されている温泉町。元湯や港、やきものの里、福光石の石切り場などを周辺の見どころも多い。町内では夜神楽の定期公演もある。地元ガイドが英語で案内。				
対応可能言語	日本語、英語				
言語対応詳細	対応可スタッフ	☒ 有・無	(有のみ) 言語：英語		
	外国語パンフレット	☒ 有・無	(有のみ) 言語：		
手配【予約】方法	☒ 電話 ・ FAX ・ メール ・ その他（ ）				
予約 要否	☒ 要 ・ 不要		予約期限	(14) 日前までに予約要	
精算方法	クーポン精算 ・ 請求書送付 ☒ ・ その他（ ）				
取消料	日前まで		%		
	日前まで		%		
	日前まで		%		
料金	区分	一般	団体	学生	その他（ ）
	大人				半日 ¥10,000
	小人				
団体取扱	☒ 可能 ・ 不可能 ● () 名以上 () 名まで 対応可能				
過去 欧・米・豪 訪日旅行者来訪実績	実績有				
ブラッシュアップ内容	温泉津で石見神楽の定期公演が行われるようになったのはごく最近のことであり、神楽前後の温泉津の街にはフォーカスされにくい状況であった。そこで街歩きから夜神楽へ向けて、ストーリーテラーとして地元ガイドと提携した。まずは外国人が見ただけではわからないポイントも英語で案内し、石見文化の息づく温泉津のまちを堪能する。そして夜神楽公演前に演目のあらすじを簡単に紹介。公演前～公演中は、地元のガイドならではの「見る場所はここらへんがいいよ！」「蛇腹は押し戻して大丈夫！」などのアドバイスを聞くことができる。				
備考欄					

●石見神楽（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ③					
コンテンツ名	温泉リゾート 風の国・グランピング				
コンテンツ提供所在地	鳥根県江津市桜江町長谷2696				
事業所名	同上				
事務所所在地					
営業時間	フロント受付時間 7:00～21:00	定休日	毎週木曜日立休（年末年始・GW・夏休みは除く）		
TEL	0855-92-0001	FAX	0855-92-0003		
MAIL					
具体内容 セールスポイント （100字以内）	グランピングは2019年9月オープン。秘密基地のようなテントで非日常体験ができる。食事は会席料理にも洋食・定食にも地元特産を惜しみなく使用。アルカリ性美肌の湯、紙漉き体験からドッグランまで充実設備。				
対応可能言語	日本語、英語				
言語対応詳細	対応可スタッフ	☒ 有・無	（有のみ）言語：英語		
	外国語パンフレット	☒ 有・無	（有のみ）言語：※公式サイトが英語対応済		
手配【予約】方法	☒ 電話・FAX・メール・ ☒ その他（公式サイト）				
予約 要否	☒ 要・不要		予約期限	（14）日前までに予約要	
精算方法	☒ クーポン精算・ ☒ 請求書送付・その他（ ）				
取消料	日前まで % 日前まで % 日前まで %				
料金	区分	一般	団体	学生	その他（ ）
	大人				半日 ¥ 10,000
	小人				
団体取扱	☒ 可能・不可能 ●（ ）名以上（ ）名まで 対応可能				
過去 欧・米・豪 訪日旅行者来訪実績	グランピングへはドイツ人宿泊実績あり。 施設全体ではロシア人など多数あり。				
ブラッシュアップ内容					
備考欄					

●石見神楽（コンテンツタリフ【最終稿】）

コンテンツタリフ④

コンテンツ名	温泉津夜神楽と神楽周辺コンテンツ							
コンテンツ提供所在地	島根県大田市温泉津町温泉津口156能野御前神社							
事業所名	温泉津温泉 旅館組合							
事務所所在地	島根県大田市温泉津町温泉津口32 旅館ますや内							
営業時間	20:00-21:00	定休日	毎週土曜日					
TEL	0855-65-2515	FAX	0855-65-2516					
MAIL	masuda@ryokan-masuya.com							
具体内容 セールスポイント (100字以内)	温泉津温泉街の中にある能野御前神社にて、石見神楽に触れるほど近くで鑑賞できる。地元住民も多く集まり、熱気を肌で感じられる。公演後は神楽団員と談笑したり、衣裳に触ったり、写真を撮ったりして楽しめる。							
対応可能言語	日本語							
言語対応詳細	対応可スタッフ	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語:					
	外国語パンフレット	有 ☒ 無 ☐	(有のみ) 言語: 英語					
手配【予約】方法	電話 ・ FAX ・ メール ・ その他 ()							
予約 要否	要 ☒ 不要 ☐	予約期限	() 日前までに予約要					
精算方法	クーポン精算 ・ 請求書振込 ・ ☒ 他 (当日現金)							
取消料	日前まで		%					
	日前まで		%					
	日前まで		%					
料金	区分	一般	団体	学生	その他 ()			
	大人	1,000						
	小人				中学生以下無料			
団体取扱	可能 ☒ 不可能 ☐ ● () 名以上 () 名まで 対応可能							
過去 欧・米・豪 訪日旅行者来訪実績	・FAMやツアー等団体客 ・個人旅行者も多数							
ブラッシュアップ内容	石見神楽は有力な夜コンテンツでありながらも、単体では所要時間わずか1～2時間ほどであった。そこで単独のコンテンツではなく、「ストーリーのハイライト」としての石見神楽の仕立て上げを行った。好奇心の強い欧米豪客に合わせ、石見神楽には欠かせない石州和紙、神楽面、衣裳そして神楽団員らのバックグラウンドに触れられるコンテンツと結びつけた。よって、石見神楽への探求心増幅・満足度向上・滞在時間増加への効果的な貢献に繋がった。 【ポイント】 ・小林面工房・石州和紙会館・勝地半紙・佐土村衣裳店を神楽前後に外国語ガイド付きで訪問・観光・体験可。 ・石見神楽の舞い手でもある地元の人との会話が楽しめる。 ・面づくり体験や和紙作り体験などで本物の素材・衣裳に触れられる。							
備考欄								

近畿日本ツーリスト
NIPPON TRAVEL SERVICE

16



■成果

本事業は、JNTOによる情報発信「Enjoy my Japanグローバルキャンペーン」に活用できる新たな滞在型コンテンツ等について、令和2年度に販売が見込まれる水準となるよう、令和元年度中にコンテンツを創出することを目的とした事業である。本事業のテーマとなる山陰の伝統芸能である石見神楽、雲南・奥出雲地方の鉄のルーツたたらに関しては、コンテンツ単体ではなかなかテーマ性・ストーリーを伝えることが難しい。したがって、広域的に点在するテーマごとのコンテンツを繋ぎ合わせ、ストーリーとして伝わるコース（ツアー）を造成することをゴールとして見据え事業の遂行を行った。

まず本テーマにおける関係者の洗い出し、及び関係地域（自治体）との関係を現地アドバイザーのネットワークを活用しスムーズに構築することが出来た。地元側のネットワーク構築を行うことで、外国人観光客の受入環境の現状が理解出来た。例えば、ガイドや通訳の有無、外国語表記の有無、受入に対する温度感の違いなど単に調べるだけでは分からないような状況を感じ取り、具体的にどのようなコンテンツの開発を試みている、などのアイデアを伺えた。

状況把握及び地質調査での調査員や有識者からのご意見をもとに、テーマごとに定まっていなかったターゲットの選定をすることが出来、それに合わせた価格設定、販売方法等を検討し、2テーマ（石見神楽・たたら）につき各2コースずつ、計4コースのツアーを造成した。

またハートランドジャパン社及びデスティネーションアジア社を地質調査やモニターツアーへ造成を行っていただくことを条件に視察もかねて招請し、販路の拡大を行った（4月以降販売予定）。

これらの旅行会社を選定した理由としては、本テーマや地域の特徴がパッケージ商品よりオーダーメイド型商品である方が需要が高いと考えた際、これらFIT向け旅行会社は匹敵しているためである。パッケージ商品に関しては、弊社訪日向けサイトYOKOSOJAPANにて展開を行った。

現地ランドオペレーターについては、本事業の現地アドバイザーとして地元調整を行っていただいた松江ワークスの小見波氏と連携することで販売スキームを確立することが出来た。

石見神楽テーマにおいては、エリアが分断化されており「大田市エリア」と「浜田エリア」でそれぞれが特徴的なコンテンツを持っているため、エリアをまたがったコース作成をせずに、ストーリーを伝えることが出来ることが分かった。

反対に、広域エリアに渡るたたらテーマにおいては、エリアごとに得意とする分野や受入環境の差などがあることが分かった。

■課題

本事業を進めるにおいて一番困難であった点は、地元との連携である。テーマが広域的であること、特にたたらのテーマに関しては、鉄の道文化圏として安来市、雲南市、奥出雲町と市町にまたがってコンテンツが点在しており、外国語対応など受入環境も様々であった。3市町バランスの取れたコースを作ると移動時間が多くなってしまう、などよりお客様目線でコースを作りたい、という弊社側の意見を市町の皆様から理解をいただくことに時間を要した。

またそれに伴って、全般的に受入環境の整備が十分でない中でのブラッシュアップを成し遂げなければならないことは本テーマやエリアの特徴ともいえる。モニターツアーのアンケートにも多くの課題点をあげられたが「二次交通・アクセス性」はブラッシュアップを成し難い課題である。コースを造成するにあたり、オール専用車のコースとなりツアーとして販売する際の価格がどうしても高額になってしまう。高額でも満足度が高く、特別感を感じられるものにするための付加価値を4つのツアーに盛り込むことを意識した。その結果、外国語表記や対応が遅れているところのガイドを補えるような通訳ガイドの手配及び、ガイド内容の質の向上のためアドバイスをを行うなどといった取り組みを行った。

また本事業の期間内に拡大した販路については、4月以降継続的に販売が出来るものの、それ以上の販路拡大は予算が継続的でない限り、事業終了後は厳しくなることも課題である。

■総評・次年度に向けて

事業を通して、ネットワークの構築から販売スキームを確立することまでが出来た。これは、「広域にわたる・地域の連携が不可欠である」ことが特徴のテーマである背景を鑑みると、1年間で構築したネットワークやその繋ぎの役割が出来たことは今後顧客（欧米豪・訪日無関心層）向けへ発信・販売していく上で大きな成果である。

解決の難しい受入環境の課題をクリアするためには、地元側の人材（ガイド）の質の向上やその人材確保が必須となる。顧客（欧米豪・訪日無関心層）向けへ本事業で造成したツアーが目に見えようにするためには、より多くのIT向けサイト等への展開が必要となってくる。露出・販路拡大を行うためには継続的に事業を続けていく必要がある。

本事業で造成したコース（ツアー）をフックに、今後新たなコンテンツ開発や眠っているコンテンツのブラッシュアップを行い、ツアーをより良いものに更新していく。それらを生かすためには、受入の整備に加え、プロモーション・販路拡大を同時に行うことを単年度で終わらせず継続的に行うことが必要である。